

萬邦オークション株式会社 2023 首屆藝術品拍賣會
中國古董日本古美術歐洲藝術品

來自日本跨越千年的重溯

Jul.28th-Aug.2nd 2023

LOT 1-LOT 172



UNITED AUCTION
萬邦オークション株式会社

萬邦オークション



2023 首屆藝術品拍賣會

1 August - 31 July 2023



UNITED AUCTION
萬邦オークション株式会社

萬邦オークション株式会社

2023 首屆藝術品拍賣會

預 展

2023 年 7 月 28 日 - 7 月 30 日

10:00-18:00 時（日本時間）

拍 賣

第一場：2023 年 7 月 31 日（週一）

Lot 1-172

東京時間 11:00 開始（北京時間 10:00）

第二場：2023 年 8 月 1 日（週二）

Lot 173-534

東京時間 11:00 開始（北京時間 10:00）

地 址

東京都中央区新川 1 丁目 -23-5

新川イーストビル 11 階

電話：03-6260-3991

傳真：03-6260-3990

Email: bids.japan@united-auction.com



萬邦拍賣客服



萬邦微信小程序



UNITED AUCTION
萬邦オークション株式会社



萬邦オークション 競売注意事項

当オークションは、萬邦オークション株式会社の諸規則に基づいて行われます。オークションに参加される前に必ず閲覧し、了承してください。

お客様登録

オークションに参加をご希望の際には、事前の参加登録を行う必要があります。

下見会の当日に当社の認める身分証明書(入札希望者の現住所及び顔写真が確認できるもの。例えば、中国・香港の場合は身分証及びパスポート、日本の場合は運転免許証及び健康保険証等)を提示し、登録申込書類に必要事項を記入し、保証金 **2 0 0 万円** (ただし一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円) を当社に預け入れる必要があります。

下見会

オークション前実施される下見会ではオークションで出品される競売品が下見できます。ただし、競売品によってはパドルをお持ちの方に限らせて頂く場合もございます。カタログ図版の色や状態は実物とは異なる場合がございますので、必ずお客様ご自身で競売品の状態をご確認ください。ご不明な点がございましたら、当社スタッフまでお問い合わせください。入札希望者は、各自希望の競売品を確認して、自らの判断および責任において競売に参加してください。

オークション

オークションに参加するには以下の4つの方法がございます。

1. 会場での直接参加

- ① 萬邦オークション会場へは、入札者は原則として自由に入場できます。しかし、円滑なオークションの進行を図るため、当社は、当社の裁量により、理由を告げず、すべての入場者に対して会場への入場を拒否する権利を有します。
- ② 萬邦オークションは、登録を済ませた入札者による競り売り方式で行う競売です。入札は、競売当日に当社より交付したパドルを上げる方法により行います。※パドルの他人への貸し出しは禁止いたします。
- ③ オークションは壇上の競売人による競り上げ方式で、日本円で行われます。落札希望者はパドルを競売人に見えるように挙げてください。
※落札後は売買契約が成立することになり、そのキャンセルはできません。

2. 「書面入札委託書」による不在入札

当日ご来場いただけない方は、「書面入札委託書」による不在入札も可能です。「書面入札委託書」に必要事項をご記入のうえ下記宛にFAX又はご郵送ください。又、2023年7月23日までに保証金（預託金）をお振込みいただくほか、当社が確認できる銀行残高証明をご提示ください。
(注意：2023年7月23日までに当口座必着) 【保証金金額：**2 0 0 万円** (一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円) 】

3. 電話での競り入札

当日ご来場いただけない方は「、電話入札委託書」による入札も可能です。「電話入札委託書」に必要事項をご記入のうえ、下記宛にFAX 又はご郵送ください。又、2023年7月23日までに保証金（預託金）をお振込みいただくほか、当社が確認できる銀行残高証明をご提示ください。(注意：2023年7月23日までに当口座必着) 【保証金金額：**2 0 0 万円** (一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円) 】
なお、対応するスタッフ、電話回線には限りがあります。又、電話特有のコミュニケーション上の様々な不具合も生じる可能性があるということを予めご承知のうえ、ご参加ください。

4. オンライン入札

入札者は、オークション会場に来場できない場合、オンライン入札を通じて入札をすることができる。オンライン入札に参加する入札者は、オークションが開催される 2023 年7月23 日前に当社に申請し、保証金として **2 0 0 万円** (一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円) を預けるものとする。前記保証金は、指定された期限までに当社が指定する口座に送金し、登録手続きを完了させる必要がある。(注：オンライン入札の詳細については、オークション規則第11 条「オンライン入札」を参照する。)

TEL: 03-6260-3991

03-6260-3992

FAX: 03-6260-3990

Email: bids.japan@united-auction.com

郵送先: 〒104-0033 東京都中央区新川1-23-5-11F

※上記宛先はいずれも、入札受付案内係のものです。

お支払い

お支払い

お支払いいただく金額は、落札額（ハンマープライス）のほか、買主仲介料及び買主仲介料に対する消費税を加算した金額になります。買主が日本人でない場合は、日本国内に住所及び居所を有する者でないと推定し、買主仲介料に対する消費税を免除します。ただし、日本国内にある事務所に勤務する者、又は、日本国に入国後6ヶ月以上経過するに至った者は居住者として取り扱います。又、日本人の場合でも、非居住者として免税される可能性がありますので、当社にご相談ください。

買主仲介料

(買主仲介料計算例) 落札額が 1 0 0 万円の場合

落札額 (一件につき)	1,000,000 円
買主仲介料 (18%)	180,000 円
買主仲介料に対する消費税	18,000 円

お支払い方法

落札者は、以下の方法に従いお支払いください。

当日清算

現金でのお支払い：日本円をお願いいたします。
クレジットカードでのお支払い：VISAカード、Masterカード、銀聯カードにてお支払いください。

※クレジットカードご利用の場合は、2 %の手数料をご負担いただきます。

後日清算

後日清算希望の方は、オークション終了後、当会規定の「落札品配送依頼書」に必要事項をご記入のうえ、7日間以内に銀行振り込みにてご清算ください。お支払い金額の入金確認後、落札品をお送りします。

お振込先：GMOあおぞらネット銀行 (0310) 法人営業部 (101) 普通貯金口座：1613418
名 義 人：萬邦オークション株式会社 バンボウオークションカブシキガイシャ

お引渡し

お支払完了後に落札品をお引取りください。落札完了後の運搬、保険及びその他の費用は全て落札者の負担とします。なお、オークション終了後7日間以降は、落札品一点あたり1日 1 0 0 0 円の保管料を落札者にご負担いただきます。

特別注意事項

- ① 入札者は、事前に「萬邦オークション株式会社－入札者規則」を閲覧し、了承のうえ、上記規則に記載された全ての内容に同意し、如何なる理由によっても約定に違反せず、自ら競売品のリスク及び責任を負担します。上記規則に違反した場合、契約違反の責任を負います。
- ② 「萬邦オークション株式会社－入札者規則」の関係規定に拘わらず、オークション会場において入札者の成立した売買契約の落札額の合計が1 億円を超えた場合、萬邦オークション株式会社は、入札者の入札者資格を一時的に停止させ、入札者が落札額の全額を清算した後入札を継続させる権利を有します。
- ③ 入札者は、仲裁を申立てられた場合、仲裁申立書及びその他書面の送付場所は、オークション参加登録時の現住所とすることに同意します。

萬邦拍賣會競買事項須知

本拍賣會依據萬邦拍賣各項規則舉行，請在參加拍賣會之前仔細閱讀，充分理解各項規則。

登記申請

有意參加拍賣會的競投人須事前辦理登記申請手續。競投人必須事前向本公司出示有效的身份證明(能確認申請者本人現住址及照片的證件，比如中國、香港的身份證及護照或日本的駕駛執照及健康保險證等),填寫登記文件, 交納保證金**2 0 0 萬日元**（但一部分拍品需繳納保證金1000萬日元或3000萬日元）。

預展

拍賣前將舉行預展。在預展期間，可鑒賞拍品。但依據拍賣品的不同也會存在部分拍賣品僅供領取號碼牌的競投人鑒閱的情況。另外，圖錄上所刊載物品的色調、色彩或者狀態與實物可能存在差異，請在競投前仔細查看拍賣品原物，對事物進行充分的確認。如有任何疑問請諮詢本公司。請競投人對其欲購買的拍賣品進行確認，在其自身的判斷以及責任範圍內參加拍賣會。

拍賣

參加拍賣會有以下四種方法：

1. 現場競投

- 競投人原則上可以自由出入拍賣會場，但為了確保拍賣會的順利進行，本公司有權在不告知理由的情況下，對任何一名入場者做出拒絕其入場的決定。
- 萬邦拍賣會是由登記完畢的參加者通過競投的方式進行的競投。競投人通過高舉本公司交付的競投號牌的方式進行競投。※ 競投號牌禁止借與他人。
- 拍賣會是由拍賣官主導，以日元競投的方式進行。競投人應高舉號碼牌以保證拍賣官可隨時注意到競投行為。落槌后，持有拍賣官公佈的號碼牌的競投人，視為買方。
※ 落槌後即視為買賣合同成立，不可撤銷。

2. 書面委託競投

競投人如不能出席拍賣會，可採用書面形式委託競投。填寫《書面競投委託書》的必要事項後，通過郵寄或傳真發到本公司的指定地址，且交納保證金 **2 0 0 萬日元**（一部分拍品需繳納保證金 1 0 0 0 萬日元或 3 0 0 0 萬日元）。以上保證金必須在2 0 2 3年 7月23日 前交付本公司，並需提供本公司可確認的存款證明。（注：7 月 2 3 日 為到賬截止日）

3. 電話委託競投

競投人如不能出席拍賣會，可採用電話競投方式委託競投。填寫《電話競投委託書》的必要事項後，通過郵寄或傳真發到本公司的指定地址，且交納保證金 **2 0 0 萬日元**（一部分拍品需繳納保證金 1 0 0 0 萬日元或 3 0 0 0 萬日元）。以上保證金必須在 2023 年7 月 23 日 前交付本公司，並需提供本公司可確認的存款證明。（注：7 月 23 日 為到賬截止日）本公司員工人數有限，無法同時對應多部電話諮詢。並且，也存在因電話交流的特殊性而造成交流不暢或誤解的可能性。請熟知上述情況的前提下申請電話委託競投。

4. 網絡競投

競投人如不能出席拍賣會，可通過網絡競投形式進行競投。通過網絡競投方式進行競投的競投人，應在拍賣會舉辦2023年7月23日之前向本公司提出申請。且交納保證金 **2 0 0 萬日元**（一部分拍品需繳納保證金 1 0 0 0 萬日元或 3 0 0 0 萬日元）。以上保證金應在指定期限內匯至本公司指定賬戶內並完成登記手續。（注：網絡競投細則請參閱拍賣規則，第11條：網絡競投）

Tel:03-6260-3991 03-6260-399 2

Fax:03-6260-3990

Email: bids.japan@united-auction.com

郵寄：〒1 0 4 - 0 0 3 3東京都中央区新川1-23-5-11F

萬邦オークション株式会社

※ 可採取上記所列任何一種聯繫方式進行聯繫

付款方式

付款

競投人競投成功後除需支付其提出的競投價即落槌價之外，還必須支付給本公司買方佣金以及買方佣金所需的消費稅。買方非日本國籍的，將被推定為不屬於在日本國內具有住所或居所之居住者，則免除其買方佣金所需的消費稅。但，在日本國內事務所工作，或進入日本國已經停留超過 6 個月的將視為居住者。另，存在日本國籍者因屬於非居住者而免除其稅金的情況，具體情況敬請諮詢本公司。

支付方式

買方以下述方式支付拍賣品的購買金額等。

當日結算

現金支付：只限日元

信用卡支付：VISA、Master、銀聯

※使用信用卡支付時，買方需承擔支付金額總計的2%的手續費

事後支付

拍賣會結束後，請按照本公司要求填寫完畢《落槌拍賣品郵送委託書》後，在7日內將貨款匯至本公司賬戶。本公司確認款項到賬後向買方郵寄拍賣品。

匯款信息

銀行名： GMOあおぞらネット銀行（0310）支店 法人營業部（101）

普通預金口座： 1613418

名義人： 萬邦オークション株式会社 バンボウオークションカブシキガイシャ

公司地址： 東京都 中央區 新川1-23-5- 11F

拍賣品的交付

在交付全部價款之後即可領取拍賣品。落槌之後拍賣品的搬運、保險以及其他費用全部由買方承擔。且拍賣會結束後7日以後，1件拍賣品所涉及的保管費為1天1 0 0 0 日元，由買方承擔。

特別注意事項

- 競投人必須充分閱讀並理解《萬邦拍卖株式会社—競投人規則》，并遵守上述規則所公佈的一切內容，同時承諾不以任何理由反悔，自行承擔拍賣品風險及其責任。如違反上述規則，願承擔違約責任。
- 競投人必須同意不拘於《萬邦拍卖株式会社—競投人規則》的相關規定，在拍賣會競投人**競投金總計超過 1 億日元時**，萬邦拍賣株式會社有權先暫停該競投人的競投資格，在該競投人結清已產生的買賣合同款項全額後方可繼續競投。
- 競投人需保證發生仲裁申請時，仲裁申請書及其他材料的送達場所為其參加拍賣時所登記的現地址。



1

董誥(1740-1818)、裘日修(1712-1773)、
王澍(1668-1743)、李宗瀚(1769-1831) 等書畫五幀

灑金水墨紙本

水墨紙本 鏡心

款識：①石門六世兄之屬，董誥。鈐印：董誥（白）
②丙寅長夏書奉，酉生仁兄大人法家指正，叔度弟裘日修。鈐印：□女（白）
③庚午仲秋下旬錄奉，懷初老世臺，良常王澍。鈐印：王樹（朱）
④酉生先生大人教正，晴嵐戴□寫。鈐印：一印漫漶不辨。
⑤見滄二兄屬書，春湖李宗瀚。鈐印：宗瀚（白）

L:62cm W:20cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

作者簡介：

董誥 字雅倫，號蔗林，浙江省杭州府富陽縣（今浙江省杭州市）人，生於順天府（今北京市），清代大臣、書畫家。工部尚書董邦達長子，與其父有“大、小董”之稱。

裘日修 字叔度，一字漫士，江西南昌新建人，清代名臣、文學家、水利專家。曾為豫章書院學長，師從豫章書院山長梁機先生。

王澍 字藕林，號虛舟，江南金壇人。績學工文，尤以書名。康熙五十一年進士，入翰林，江蘇金壇人。清代書法家、字若霖，號虛舟，良常山人、良常山下人等，亦自署二泉寓居，別號竹雲。官至吏部員外郎。

李宗瀚 字公博，號春湖，又號北溟。為李宜民長孫，李秉禮長子，過繼給叔父李秉仁。江西省臨川縣溫圳楊溪村（今屬進賢縣溫圳）人，寄籍廣西桂林。官至工部侍郎。清中期著名書法家、文學家。

此五幀扇面鏡心書畫，極具清人特徵，圓轉提按交代清晰，用筆自然，結體規矩，可圈可點。

2

潘祖蔭(1830-1890) 景星珊瑚行書八言聯

水墨紙本 立軸

釋文：景星卿雲先睹為快，珊瑚碧樹周阿而生。

款識：仙衡館丈大人屬，弟潘祖蔭。

鈐印：潘祖蔭印（白）、伯寅（朱）、居安資深（朱）

出版：《靜妙軒藏清代民國書法選》（上海遠東出版社，頁103）

L:173cm W:41cm

JPY: 100,000-250,000

RMB: 5,000-12,500

作者簡介：

潘祖蔭 清代官員、書法家、藏書家。字在鐘，小字鳳笙，號伯寅，亦號少棠、鄭盦。江蘇吳縣（今蘇州）人，大學士潘世恩之孫。內閣侍讀潘曾綬之子，鹹豐二年一甲三名進士，探花，授編修。數掌文衡殿試，在南書房近四十年。光緒間官至工部尚書。通經史，精楷法，藏金石甚富。有《攀古樓彝器圖釋》。輯有《滂喜齋叢書》《功順堂叢書》。

上款人簡介：聯元 清滿洲人，字仙衡。素治宋學，光緒間由安徽按察使擢三品京卿。拳禍作，曆陳攻擊使館之非，語甚激切，逆旨幾罹法。為拳匪所害。和議成，復原官，宣統間追諡文節。

潘祖蔭出身蘇州望族潘氏，世代門第顯赫，其長於考據訓詁，尤喜收藏金石。其書法深研五體，造詣頗深，尤善行草。他的草書主要取法二王、孫過庭。行書亦尤為出彩，主要取法二王、顏真卿、米芾、趙孟頫、王鐸等大家。此件潘祖蔭行書對聯行筆精到，點畫細膩，圓潤秀美，線條厚實，透著濃濃的文雅之氣。用筆雄沈有力的同時又具靈動瀟灑，字勢挺拔，筋強骨健。此件對聯曾是靜妙軒舊藏，出版累累，流傳有序，是一件不可多得的潘祖蔭行書對聯精品。



3

陳譜眉（不詳） 四體書法扇面

款識：祥保仁兄雅屬，陳譜眉。

鈐印：陳鼎銘（朱白）

L:75cm W:37cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

4

馬昂(1655- 不詳） 百祿圖

庚辰（1700）年

設色絹本 立軸

款識：庚辰新春倣仇十洲百祿圖，吳門馬昂。

鈐印：馬昂之印（白）、雲上（朱）

L:136cm W:69cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

作者簡介：

馬昂 字雲上，號退山，吳縣（今江蘇蘇州）人。

此作描繪松石掩映的小路上一仙翁身騎白鹿悠然路過，白鹿前方一童子牽引，後方一童子身扛靈芝，又有二童子肩挑壽桃行走於山間。整幅畫作充滿著生機勃勃的氣象。白鹿之白字與百字諧音，百有“多”義，鹿與祿諧音，“百祿”取其吉祥富貴之意，傳達出人們嚮往美好、吉祥的感情。同時，作品用筆細緻，人物刻畫形象生動，整體古意盎然。



5

丁鑫(1910- 不詳） 金魚圖

丁亥（1947）年作

設色紙本 立軸

款識：丁亥春二月，慕冰寫於海上。

軸上題簽：丁慕冰，金魚。

鈐印：丁鑫（朱白）、慕冰（朱）

L:45cm W:22cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

作者簡介：

丁鑫 字慕冰，原籍山東，寄籍江蘇江都(今揚州)，清末民國揚州著名畫家丁丙之女，自幼隨父寓居上海。民國時期中國女子書畫會成員、曾參加南社紀念會。繪畫工花卉草蟲，尤精蝴蝶，有"丁蝴蝶"之稱，為海派女畫家的代表。

丁慕冰工花卉草蟲，尤精蝴蝶等。用筆娟秀，設色清雅。此幅金魚圖便是其代表之作。畫中九條可愛的金魚在水中嬉鬧，寓意著吉祥如意。所畫金魚筆法細膩，栩栩如生，設色明麗，景物相對豐富，整體構圖也更加飽滿。金魚水草之間層次清晰，細膩的筆觸表現出強烈的質感和體積感，清雅可愛，不可多得。



6

鄭慕康(1901-1982） 倚窗仕女圖

辛未（1931）年作

設色紙本 立軸

款識：辛未九月中浣，慕康鄭師玄。

鈐印：慕康（朱）、鄭師元（白）

L:100cm W:34cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

作者簡介：

鄭慕康 名師元、師玄，號慕康，廣東省潮陽人。幼年對美術、廣告圖案很有興趣。1918年進入上海美專，以素描中的肖像畫為主攻方向，師從馮超然，得明代曾鯨暈染法神髓，將西洋畫的明暗法、透視法和傳統工筆人物糅合為一；擅長人物畫，兼工詩書。所作仕女，像貌古雅秀麗，儀態端莊，頗能傳神。

鄭慕康，得明代曾鯨暈染法神髓，將西洋畫的明暗法、透視法和傳統工筆人物糅合為一；擅長人物畫，兼工詩書。工仕女，法唐寅、仇英，所作秀美古雅，義態端莊，亦擅肖像畫。此件仕女圖形神俱佳，賦色清麗；所畫仕女像貌古雅秀麗，儀態端莊，頗能傳神。用筆精細，如春蠶吐絲，服飾略施暈染，體貌、神態、服裝色彩各異，氣質也十分鮮明。



7

陳壽榮(1916-2003) 觀泉圖

壬午（2002）年作

水墨紙本 立軸

款識：壬午年春月，小石於西泠印社。

鈐印：壽榮（白）、西泠（白）、杜□（白）

L:80cm W:33cm

JPY: 10,000-30,000
RMB: 500-1,500

作者簡介：

陳壽榮 字春甫，號春翁，山東濰坊人，先宗介祺，清道光進士，翰林院編修，父福兄弟五人均善書法。先生生前為中國美協會員，中國書協會員，西泠印社社員，濰坊渤海詩社顧問，山東萬印樓印社社長，濰坊北海書畫院名譽院長。

陳壽榮先生善畫山水、花鳥、人物，尤以篆刻為精。此件觀泉圖可說是陳壽榮的精品山水畫。圖繪遠山飛瀑，山澗中瀑布擊起了水霧繚繞，巖石上樹木蒼翠，雜草繁茂，兩位文人執仗立於木橋之上，擡頭觀瀑，兩人沈迷於這美麗的的山水景色中，溪中還有一漁夫泛舟。用筆細致入微，山石樹木用墨層次分明，整體意境極為深遠。

8

金世恒(清) 隸書嘗雲芝茶

光緒五（1879）年作

水墨紙本 立軸

釋文：鐵色皴皮帶老霜，含英咀美人時勝。舌根未得天真味，鼻觀先通聖妙香。海上精華難品第，江南草木屬尋常。待將膚湊侵微汗，毛骨生風六月涼。

款識：光緒五年己卯春三月上瀚，彭城金士恆書。

鈐印：金麻子印（白）、士恆（朱）、墨軍（朱）

L:126cm W:40m

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000

作者簡介：

金士恒 清咸豐至光緒年間人。中國向日本教授宜興紫砂陶“拍打鏤接”技藝，被日本譽為“陶業祖師”。

金士恆是清末徐州著名陶刻家，被譽為“以刀作筆”的先行者。其一生留下了諸多陶刻作品，且多流傳於日本。而此次萬邦拍賣所徵集到的金士恆隸書軸，可以說是其罕見的書法作品。此作中所鈐“金麻子印”在其他作品中雖不常見，但保利拍賣於2010年7月所拍出的一件金士恆陶刻作品《鰕魚圖》中，也可見到“金麻子”之印。無獨有偶，金士恆陶刻《鰕魚圖》也是作於光緒五年，與此件隸書作品創作年代一致，有同樣的鈐印佐證，為此作大大加分。再觀作品本身，此作用筆豐富，線條粗細變化，錯落有致，作品整體層次分明，古意十足，可謂是一件難得的金士恆隸書作品！



9

西河(不詳) 不動明王像

文化四年（1807）年作

設色紙本 立軸

款識：文化四年丁卯七月十五日敬摹妙澤禪師所造靈像，西河。

鈐印：元威（白）

L:113cm W:40cm

JPY: 10,000-30,000
RMB: 500-1,500

此幅所畫不動明王立於巖臺上，袒上身，身材魁偉，探正面姿態。蹙眉，雙目圓睜，口露獠牙，右手持劍，左手緊握羅索，呈忿怒相。藍綠身形，先繪以細勁的墨線，再以粗大暗紅線勾勒輪廓，並稍加暈染。身後火焰以紅色濃彩，下裙襞褶墨線細織，以赭黃暈染，產生立體的效果，是一件刻畫細緻的佛像作品。

10

龍統元棟(1663-1746) 行書嘗釀建溪春

水墨紙本 立軸

釋文：嘗釀建溪春。

款識：黃檗統老人書。

軸上題：黃檗龍統和尚。

盒內題：黃檗萬福寺龍統和尚筆也。堀息子識。鈐印：堀（朱）、息（朱）、子（白）

盒側題簽：榮第七號，黃檗宗龍統和尚筆，五字一行，著之部。

鈐印：黃檗主人（朱）、龍統之章（白）、臨濟正宗（白）

L:121cm W:27cm

JPY: 10,000-30,000
RMB: 500-1,500

作者簡介：

龍統元棟 攝津大阪出身，師慧極道明，臨濟宗黃檗山第15代主持。

此作為江戶時期僧人黃檗龍統所書。用筆遒勁，線條極具張力，用墨枯濕有度，一氣呵成，實為精品之作。



11

振袖美人圖

紙本 鏡框

L:72cm W:36cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

浮世繪，從字面意思來理解的話即為“在虛浮的世界裏繪畫”。
“浮世”來自佛教用語，本意指人的生死輪回和人世的虛無縹緲。即此岸或穢土，即憂世或塵世。日本語言中自“浮世”一詞出現開始，就一直含有暗指艷事與放蕩生活之意，因此浮世繪中存在許多描繪世間風情的畫作。此件浮世繪正是刻畫了這世間的艷事，畫中九位似歌姬的女人憑欄而靠，盡顯風姿，還有兩名女童侍奉左右。整體畫面熱鬧和諧，風塵俗世躍然紙上，是不可多得的珍品。

12

楊洲周延(1838-1912) 政要人物浮世繪

紙本 鏡框

L:50cm W:38cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

作者簡介：

楊洲周延 師從歌川國芳、三代歌川豐國及豐原國周。
江戶後期至明治時期浮世繪知名畫家，擅長美人繪、役者繪，是個難得的全才畫家。

13

梅堂國政(明治) 人物浮世繪

紙本 鏡框

L:73cm W:36cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

作者簡介：

五代目歌川國政 明治時代浮世繪師，又稱竹內柳蛙。號梅堂，小國政，香朝樓，柳蛙等。

此作描繪了市川權十郎，市川團十郎，市川壽美藏，中村芝翫，中村福助等知名的歌舞伎藝人。該作設色艷麗，光影淡雅，人物造型流暢自然，動感十足，是明治末期不可多得的繪世浮佳作。



14

豪傑譚話圖

紙本 鏡框

L:70cm W:34cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

此作由兩件浮世繪作品裝裱而成。其中一幀描繪九郎判官義經，即源義朝之子，平安時代末期的名將源義經。另一幀則描繪了歌舞伎界名人，市川團十郎以及中村芝翫所飾演的兒雷也和仙素道人。人物刻畫生動細膩，線條與配色高度和諧。可以說是浮世繪中的人物畫精品。



歌川國芳於1798年出生在江戶日本橋的一個染坊家庭，幼名井草孫三郎，自幼喜好畫畫，15歲時正式進入初代歌川豐國（1769-1825）門下學習。師父豐國以洗練沈穩的役者繪（描繪演員舞臺形象的繪畫）而廣受好評，在當時是江戶浮世繪「歌川派」的代表人物，而此時與國芳一同在豐國門下學習的，還有他的師兄、擅長美人畫的歌川國貞（1786-1865）——日後繼承師父名號的三代豐國，也是整個江戶時代已知最為高產的浮世繪畫家。

此兩函浮世繪畫作，集“歌川派”代表人物歌川豐國和歌川國芳二人的作品而成。是極為難得的師徒二人合作之作。作品主題新穎，人物造型極富張力，設色華麗。和多數浮世繪大師一樣，豐國和國芳的創作不止於戲畫和武者繪等專長，他們也積極嘗試當時最新鮮的西方繪畫語言，並將繪畫與故事相結合。這也是“歌川派”浮世繪大受歡迎的秘訣。



15

歌川豐國(1769-1825)、歌川國芳(1798-1861)妖怪物語豪傑人物等圖

紙本 冊頁

L:34cm W:21cm H:10cm×2冊 344頁

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,500-15,000

作者簡介：

歌川豐國 師從歌川派創始人歌川豐春習畫，一生留下了大量錦繪、插畫等形式的美人繪和役者繪。特別是在役者繪領域造詣頗深，他極擅長於抓住人物的個性與魅力，創作精緻的肖像，並以新鮮多變的構圖和樣式從一眾畫家中脫穎而出，博得了極高人氣。

歌川國芳 號一勇齋、朝桜樓，日本江戶時代人，是浮世繪歌川派晚期的大師之一。本名井草孫三郎，幼名芳三郎。1827年開始創作著名的水滸傳豪傑百八人系列。30年代早期工於山水、40年代創作了大量的美人繪和武者繪。代表作品《浣女》。

歌川國芳於1798年出生在江戶日本橋的一個染坊家庭，幼名井草孫三郎，自幼喜好畫畫，15歲時正式進入初代歌川豐國（1769-1825）門下學習。師父豐國以洗練沈穩的役者繪（描繪演員舞臺形象的繪畫）而廣受好評，在當時是江戶浮世繪「歌川派」的代表人物，而此時與國芳一同在豐國門下學習的，還有他的師兄、擅長美人畫的歌川國貞（1786-1865）——日後繼承師父名號的三代豐國，也是整個江戶時代已知最為高產的浮世繪畫家。

此兩函浮世繪畫作，集“歌川派”代表人物歌川豐國和歌川國芳二人的作品而成。是極為難得的師徒二人合作之作。作品主題新穎，人物造型極富張力，設色華麗。和多數浮世繪大師一樣，豐國和國芳的創作不止於戲畫和武者繪等專長，他們也積極嘗試當時最新鮮的西方繪畫語言，並將繪畫與故事相結合。這也是“歌川派”浮世繪大受歡迎的秘訣。

16

《華嶽素描》《武者小路實篤書籍和書論》溪齋英泉（1790-1848）江戶美人浮世繪

尺寸不一

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

作者簡介：

武者小路實篤(1885-1976) 日本小說家，劇作家、畫家。曾在東京大學學習，中途退學。年輕時，醉心於托爾斯泰。提倡人道主義。1910年與有島武郎、誌賀直哉等創辦《白樺》雜誌，成為白樺派的代表作家之一。

溪齋英泉 日本江戶時代的男性浮世繪畫師。師從菊川英山學習浮世繪，三十歲前即繪出妖艷的美人畫，成為人氣畫師。同時還廣泛活躍於風景畫，春宮畫，插圖等各領域。自成流派，與門人一起對抗歌川派。

①《華嶽素描》：昭和十九（1944）年十月，由座右寶刊行會出版。

②《武者小路實篤畫集と畫論》：昭和十七（1942）年，由座右寶刊行會出版，收錄武者小路實篤作品七件。

③ 人物浮世繪：此冊浮世繪收錄了江戶時代浮世繪師，溪齋英泉的人物畫作品江戶美人。“美人繪”是浮世繪中的重要題材，大都描繪江戶時代花街古原的藝妓。溪齋英泉不愛上等、窈窕、溫潤風雅的女性之美，專愛描摹市井之中平凡倔強的女子之媚。



18

劉炳森(1937-2005) 楷書樂字

灑金水墨紙本 鏡框

釋文：樂。

款識：中井美瑛賀先生，劉炳森。

鈐印：劉五（朱）、壬戌（朱）、風月同天（白）

L:27cm W:24cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

作者簡介：

劉炳森 字樹庵，號海村，幼年自號劉五先生。1962年夏於北京藝術學院美術系中國畫山水科本科畢業，同年秋至北京故宮博物院從事古代法書繪畫的臨摹複製和研究工作。曾任北京故宮博物院研究員、第三屆中國書法家協會副主席、中日友好二十一世紀委員會委員等。其劉體隸書影響甚廣。

劉炳森書藝向以隸、楷著稱於世，並兼長行、草。傳統功力深厚，書風凝厚穩健而又俊逸瀟灑。

此件楷書樂字，雖僅書一字，仍可看到劉炳森用筆之穩健，出入皆法，而且法度相當嚴謹，在起筆上以藏鋒為主，顯得十分內斂含蓄，而在行筆上又參以行書筆意，顯現出深厚的書法功底。同時又可看到顏魯公之筆法，力量感十足，轉折之筆，尤其見功夫。除此之外，在此幅樂字中劉炳森將歐楷的這種險絕之象表現得十分到位，整體點畫安排上，不僅緊湊，而且相互之間的關系處理得十分融洽，體現了和諧統一的辯證關系，在字形上也遵循著隨字而安，因字賦形的原則。可以說是一件極為成熟的作品，其內容樂字寓意亦非常吉祥，願方家得之寶之。



17

藤田嗣治(1886-1968) 果物少女版畫

L:46cm W:56cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

作者簡介：

藤田嗣治 歸化法國後的洗禮名為萊昂納爾·嗣治·藤田（Léonard Tsugouharu Foujita），是出生在日本東京都的畫家，雕刻家。藤田嗣治，將日本畫技巧引入油畫，獨創“乳白色肌膚”裸體畫受到西方歡迎，與莫迪裏阿尼、夏加爾均為名噪一時的“巴黎畫派”。





龍泉開片冰裂紋碗

H:8.5cm D:16.5cm

JPY: 500,000-1,000,000

RMB: 25,000-50,000

“冰裂紋”也就是開片,又叫斷紋瓷,是古代龍泉青瓷中的一個品種,因其紋片如冰破裂,裂片層疊,有立體感而稱之。此件龍泉開片冰裂紋碗,規格適中,比例協調,秀美雅致。侈口深弧腹,圈足小巧。造型簡潔端莊,古樸大方,曲線流暢,器身所施釉色青翠,宛若春水,極得素雅勻淨之美。散見開片,開片細密,變幻莫測。通身淡金絲線,自然天成,遍布整體。簡潔淡雅的素面,既無精美的雕飾,又無艷彩的描繪,在釉面錯落有致的開片紋理的點綴下更顯高貴典雅。此碗實為龍泉瓷之佳品,極具觀賞與收藏價值！





20

唐三彩武官俑

H:66cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



21

唐三彩文官俑

H:43cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000

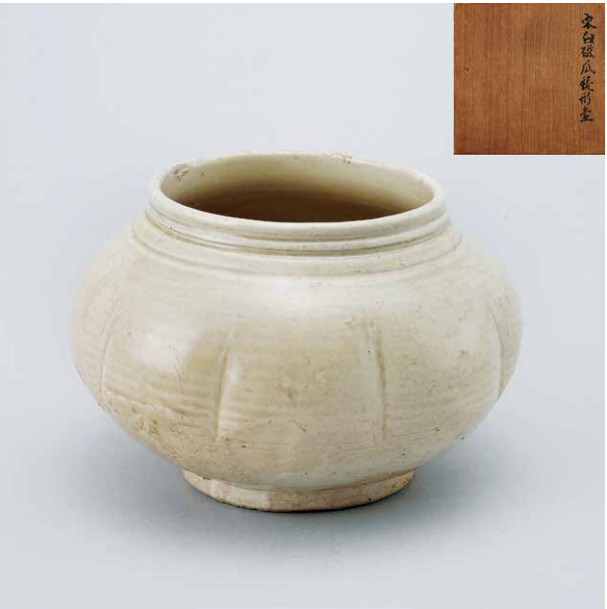


24

北宋 耀州窯斗笠盞

H:5cm D:13.5cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



25

宋 白瓷瓜棱壺

H:9.5cm W:9.5cm

JPY: 10,000-30,000
RMB: 500-1,500



22

西晉 越窯虎首執壺

H:14cm W:20cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



23

唐 黃釉執壺

H:6.5cm

JPY: 10,000-30,000
RMB: 500-1,500



26

元 影青小執壺

H:9cm

JPY: 10,000-30,000
RMB: 500-1,500



27

金 磁州絞釉爐

H:10cm D:12cm

JPY: 10,000-30,000
RMB: 500-1,500

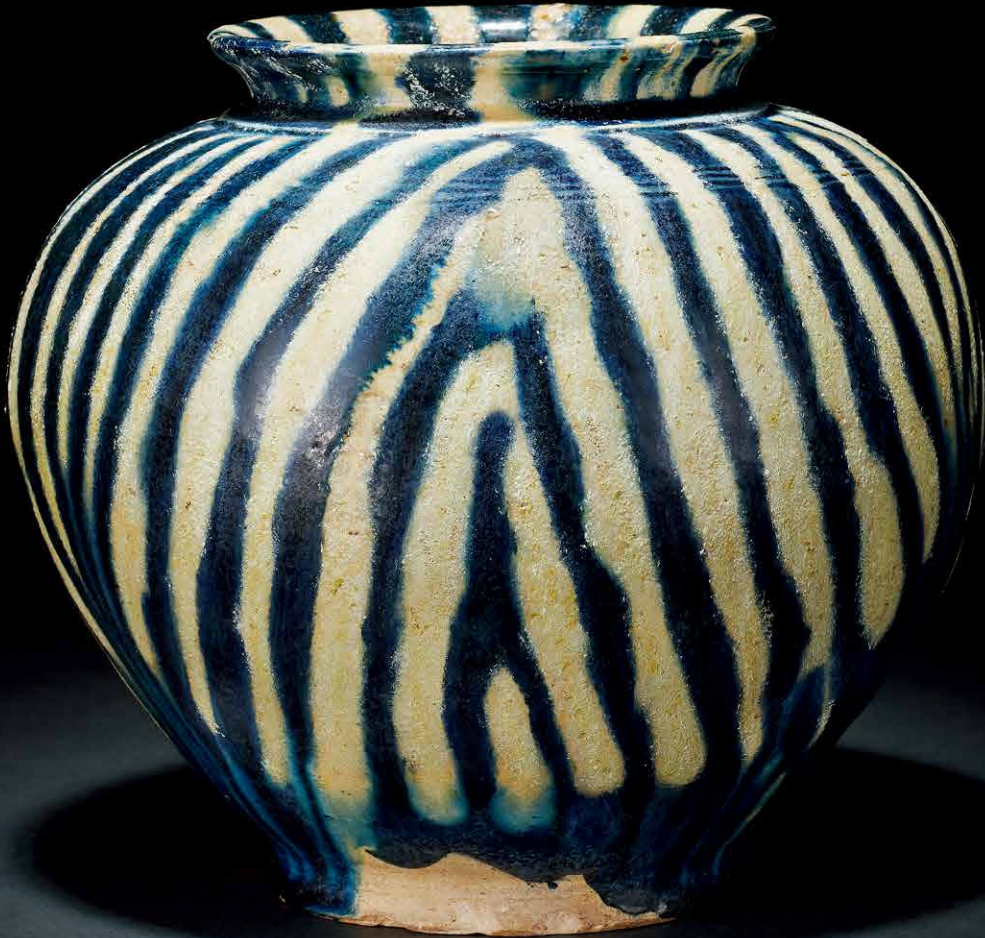
唐三彩 藍釉萬年罐

H:18cm

JPY: 300,000-800,000

RMB: 15,000-40,000

此器口稍撇，豐肩收腹，平底，通體以藍彩繪線狀幾何紋，紋飾線條自然，如天然之湧泉流動，極富動感。在唐三彩釉陶器中，黃、綠、白三色的使用最為普遍，加藍色釉彩者甚少，據考古發掘，加藍彩的三彩器物絕大多數出自兩京地區，或為對外貿易用器。唐三彩中藍釉彩出現於盛唐時期，其氧化呈色金屬主要是鈷，是此後中國瓷器使用青花釉料的先導。在眾多的唐三彩器物中，使用藍釉彩裝飾者十分罕見，只用藍彩裝飾者更為珍貴，本件器物通體以藍彩為主要色調裝飾，色彩突出艷麗，紋飾自然，是品級頗高，頗為少見珍貴的唐三彩珍品，可寶可藏。



29

宋 福清窯天目盞

H:6cm D:12cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



31

宋 交趾布袋和尚香盒

H:4cm W:4.4cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



30

元 影青點彩雙耳罐

H:7cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



32

五代 白釉瓶

H:31.5cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



33

龍泉大罐

H:22.5cm D:24.5cm

JPY: 50,000-80,000
RMB: 2,500-4,000



34

龍泉八卦香爐

H:8.5cm D:12.5cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



35

龍泉黑胎盤

H:4cm D:16.5cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000

36

商 乳釘紋青銅甗

H:33cm W:34.5cm

D:19.5cm

JPY: 700,000-1,500,000
RMB: 35,000-75,000

此件青銅甗器體渾圓，口沿外撇，窄唇、短頸、弧肩、腹大深圓、高圈足，帶蓋。頸部並排三弦紋，弧肩處布九顆乳釘，將其等分成九部，肩腹以一窄弦紋間隔，腹部鑄對等扉棱，凸起的乳釘大小規律交錯分布；通體雲雷紋襯地，肩部飾獸面饕餮紋，腹部飾龍角形獸面饕餮紋，圈足上飾獸面饕餮紋。「甗」字最早見於東漢許慎的《說文解字》，本義為盛食之器。《說文·瓦部》「甗，甗也。」又雲：「甗，似小甗，大口而卑，用食。」宋代開始著錄銅甗，呂大臨在《考古圖》卷五中首次著錄了兩件銅甗，採納《說文》之說，「姑以甗名之。」王黼在《博古圖》中解釋甗的形製與功用，「若乃甗所以盛醢醢之物固以狀此」，意為甗是盛放醬料之物的容器所以形狀如此。實際上，銅甗屬於貯酒容器，由銅鬶衍生而來，至遲於殷墟文化一期開始出現，主要流行於商代晚期，進入西周早期就基本不見了。很明顯，銅甗是殷商「重酒」文化的產物，與觚、爵、尊、卣等酒器搭配組合，通常用於祭祀、宴享等重大特定的禮儀場所。銅甗流行時間不長，存世數量稀少。這件銅甗造型和裝飾協調自然，製作精緻，像這樣保存極好的銅甗實屬鳳毛麟角之絕品，具有珍貴的歷史、藝術和收藏價值，是研究中國古代青銅藝術不可多得的實物資料。



戰國鼎

H:35cm W:46.5cm

D:36cm

JPY: 1,200,000-2,500,000

RMB: 60,000-125,000

此鼎器身近球形，雙附耳，下承三蹄足，器蓋具三個環鈕並飾有三組以蟠螭紋為主題的紋飾，器身飾有兩組以蟠螭紋為主題的紋飾。中國嘉德2006秋季拍賣會曾拍出一件戰國鼎（Lot3083），與本品極為相似，可以茲參考。但嘉德所拍青銅鼎的器與蓋的紋飾主題不一致，疑為同坑非同器。而此鼎較之嘉德拍品，可貴之處便是器與蓋紋飾主題一致，保存完好，為難得一見的精品。

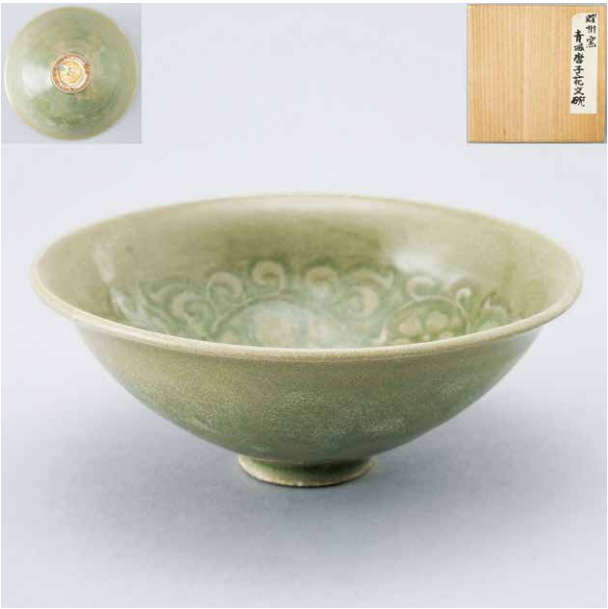


耀州窯嬰戲花卉紋碗

H:5cm D:12cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,500-5,000



鈞窯泡泡盞

H:4.5cm D:8cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,500-5,000



建窯銀毫碗

H:5cm D:12.5cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,500-5,000





41

影青粉盒

底款：佟家合子記

H:4.5cm

JPY: 80,000-150,000

RMB: 4,000-7,500



42

影青針挑工碗

H:5.5cm D:17cm

JPY: 20,000-50,000

RMB: 1,000-2,500



43

影青茶壺

H:7.5cm W:10cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,500-5,000

備註：藏家早期購於佳士得。

44

宋 定窯印花斗笠碗

H:7.5cm D:21cm

JPY: 600,000-1,200,000

RMB: 30,000-60,000

參閱：故宮博物院藏定窯白釉花口碗、定窯白釉印花纏枝海石榴紋笠式碗

定窯是中國傳統製瓷工藝中的珍品，宋代六大窯系之一，它是繼唐代的邢窯白瓷之後興起的一大瓷窯體系。印花鬥笠碗是宋代定窯的經典品種，因形似鬥笠而得名。該鬥笠碗呈五瓣花朵狀，敞口，深弧腹，圈足，通體施白釉。造型、尺寸及皆與北京故宮清宮舊藏定窯白釉花口碗近似，且本品碗心有紋樣為牡丹花卉紋。另見清宮舊藏中還有印石榴花的同類品，可見此式碗備受喜愛。此碗採用定窯流行的覆燒工藝，碗身斜直，小底足，秀巧端莊。碗心模印花卉紋，釉色瑩潤，紋飾清晰，屬定窯之佳作。



45

宋 定窯小盞

H:4cm D:10cm

JPY: 100,000-250,000

RMB: 5,000-12,500

此件定窯白瓷印花小碗為芒口，斜弧腹，圈足。外壁光素無紋，內壁印蓮花紋，葉片靈動活潑，葉徑分明，有層次感。通體施白釉，素雅瑩然，雖歷盡千年滄桑，潤澤依舊，盡展素淨之美。胎體細膩致密，釉質清潤剔透，胎薄而白，呈現象牙一般的質感。造型簡練大方，線條流暢，意趣橫生，保存完好。





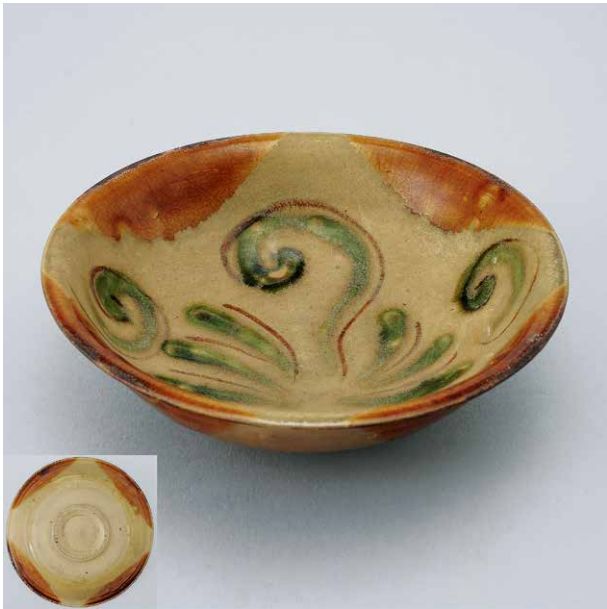
46

元明 龍泉窯蓋盒

H:5.5cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



47

唐 長沙窯碗

H:4.4cm D:15cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



50

吉州窯褐釉黑彩大罐

H:28cm D:11cm

JPY: 30,000-80,000

RMB: 1,500-4,000



51

宋 建窯天目碗

H:6.5cm D:13cm

JPY: 50,000-80,000

RMB: 2,500-4,000



48

宋 福清窯天目盞

H:5.5cm D:11.7cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



49

唐三彩杯

H:3.3cm D:6cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



52

柿紅釉粉盒

H:7.5cm W:10cm

JPY: 100,000-250,000

RMB: 5,000-12,500



53

漢 加彩俑

H:73cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



54

耀州窯刻花盤

H:4cm D:19.5cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



55

耀州窯刻花碗

H:7cm D:15cm

JPY: 10,000-30,000
RMB: 500-1,500



58

建盞兔毫碗

H:7cm D:13cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



59

建盞小碗一對

H:4cm D:9.5cm×2

JPY: 50,000-80,000
RMB: 2,500-4,000



56

吉州窯玳瑁碗

H:6.5cm D:12cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



57

茶陽窯建盞

H:6.5cm D:11cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



60

五代 綠釉油燈

H:21.5cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



61

五代 綠釉龍手淨瓶

H:21.5cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



62

黃釉鳳凰

H:26.5cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

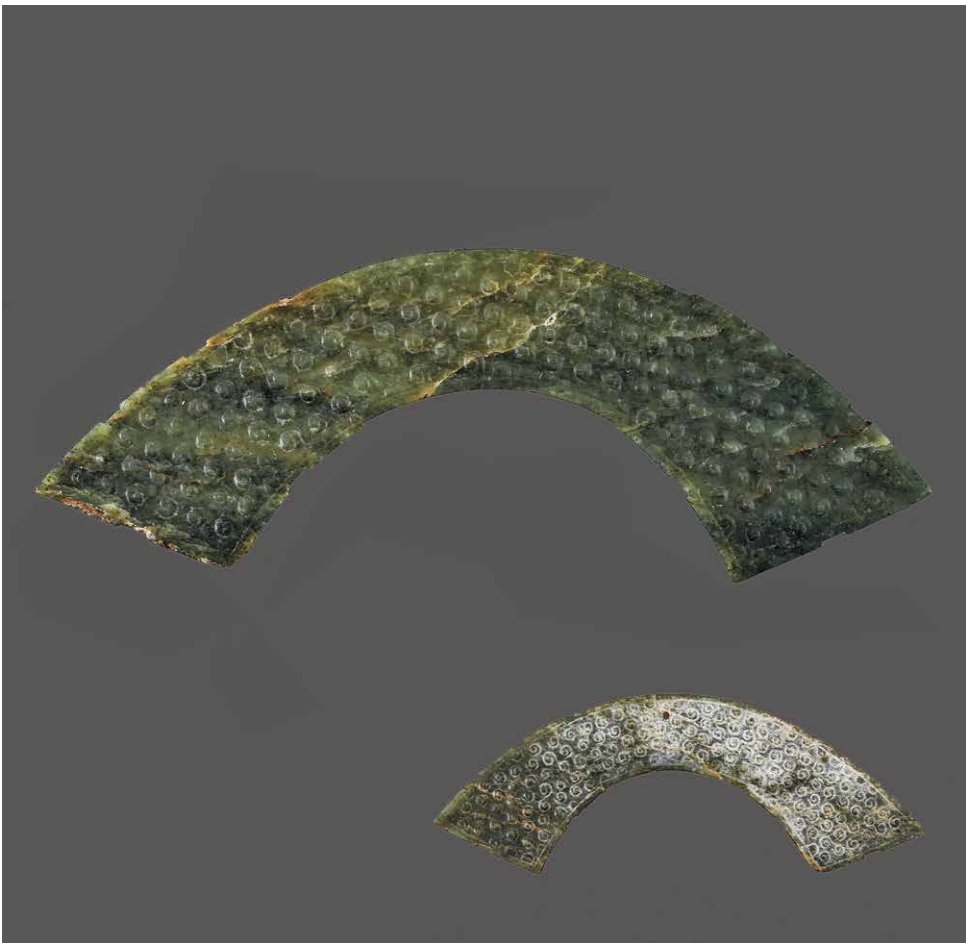
64

戰國 玉璧

D:14cm

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,500-15,000



63

戰國 青玉璜

L:22.5cm

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,500-15,000

65

戰國 玉璜一對

L:19.5cm×2

JPY: 200,000-500,000

RMB: 10,000-25,000





66

春秋 玉觶

L:121cm W:27cm

JPY: 300,000-800,000
RMB: 15,000-40,000



67

戰國 龍形玉璜

L:22.5cm

JPY: 200,000-500,000
RMB: 10,000-25,000



68

漢 玉劍飾

L:8.1cm L:9cm

JPY: 250,000-500,000
RMB: 12,500-25,000

69

清 碧玉花瓶一對

H:31.5cm×2

JPY: 500,000-1,000,000
RMB: 25,000-50,000

此對碧玉花瓶，器口呈橢圓形，有蓋，蓋沿飾回紋一周，蓋面飾綬帶雲紋。口微撇，邊飾回紋，頸略收，兩側各雕一龍首銜活環，栩栩如生。肩下飾如意紋，壺腹扁圓。瓶壁凸雕纏枝牡丹紋，牡丹花多瓣，花葉大而向外翻卷，棱角分明清晰，橢圓形圈足，邊飾回紋。本品器形端莊典雅，構圖瑰麗飽滿，雕琢細致華美，宮廷氣息濃鬱，予人以雍容華貴之美感。



唐三彩雙峰駱駝

H:79cm L:61cm

JPY: 1,000,000-2,500,000

RMB: 50,000-125,000

參閱：1、鄭振鐸捐贈，北京故宮博物院藏唐三彩駱駝立件（《捐獻大家—鄭振鐸》故宮博物院編，紫禁城出版社出版，2005年10月，第227頁。）
2、東京根津美術館藏唐 褐釉駱駝（《唐磁》根津美術館編著發行，1988年9月，第33頁。）



此器為經典的雙峰駱立件，駱駝通體施黃褐釉，頭部飾白釉，雙峰頂部及兩側鬃毛等處飾深褐釉，釉水肥潤，開片自然。駱駝昂首，雙目圓睜，作張口嘶鳴狀，前腿直立，後腿撐地，直立於托板之上，儼然一副頑強、彪悍、強健之樣態，堪為唐代三彩器物之少見佳品。

唐代貞觀之治以後，國力強盛，百業俱興，於是厚葬之風日盛。無論是達官貴人，還是普通百姓，其所用的陪葬明器，從最初的無釉陶器，逐漸發展成為色彩艷麗，形製優美的三彩上釉器物。唐三彩全名唐代三彩釉陶器，在同一器物上，黃、綠、白或黃、綠、藍、赭、黑等基本釉色同時交錯使用，形成絢麗多彩的藝術效果。「三彩」是多彩的意思，並不專指三種顏色。這種集中諸多色釉於一身的三彩器物，契合當時「事死如事生」的厚葬理念，將人世間所能用到的動物，器物，建築等，均以三彩塑像的形式

製作出來，成為唐代最為典型的藝術品代表。於是，駱駝這一作為唐代首都長安通向西域的絲綢之路的必備運載工具，作為大唐於西域交流最為突出的代表動物，便自然而然的成為唐三彩器物的重要品類。本件三彩駱駝，駱駝分別以深、淺的赭黃色為主色調，頸及四腿的絨毛施以深褐色釉，色彩對比鮮明而不強烈。整體彩釉配色自然，清麗勻淨，釉色焙燒勻淨無瑕疵，且器型高大威武，顯示大唐三彩技藝的最高水準，極為珍貴。北京故宮博物院藏有一件著名學者，收藏家鄭振鐸先生捐贈的唐三彩駱駝立件，其形狀於本器頗為相似，茲可參考。（《捐獻大家—鄭振鐸》故宮博物院編，紫禁城出版社出版，2005年10月，第227頁。）另有東京根津美術館藏有一件唐 褐釉駱駝，其造型於釉色，均可與本器對比參閱（《唐磁》根津美術館編著發行，1988年9月，第33頁。）。





北宋 定窯白釉渣鬥

H:13cm D:22cm

JPY: 6,000,000-10,000,000

RMB: 300,000-500,000

此器為定窯白釉燒造，作傳統渣鬥狀，器身上部呈鬥笠狀，其下束頸，圓形腹，其下承矮圈。足微外撇，足底露胎，胎質緊實細膩，足內部分上釉。器物通體施白釉，釉質滋潤，釉厚處微泛青色，通體光素無紋飾。露胎處可見拉坯旋紋痕。口緣內側扁圓腹內有釉，亦可見細密的所謂「竹絲刷紋」修刮痕。

渣鬥，又名麥鬥、唾壺，是歷史悠久的中國傳統工藝品，起源於晉代，用於盛裝唾吐物。已知定窯渣鬥頗為罕見，北京故宮博物院藏有一件唐代 白釉渣鬥，其器型與釉色堪為早期白瓷渣鬥之典型。宋代渣鬥燒造較多，但因此器物為實用器，極易破損，故傳世器物極為少見。本器整體釉質白晰肥潤，造型優美，胎體輕薄，品相頗好，為難得的定窯收藏級作品。







72

宋 定窯小盞

H:4cm D:10cm

JPY: 100,000-250,000

RMB: 5,000-12,500

此件定窯白瓷印花小碗為芒口，斜弧腹，圈足。外壁光素無紋，內壁印蓮花紋，葉片靈動活潑，葉徑分明，有層次感。通體施白釉，素雅瑩然，雖歷盡千年滄桑，潤澤依舊，盡展素淨之美。胎體細膩致密，釉質清潤剔透，胎薄而白，呈現象牙一般的質感。造型簡練大方，線條流暢，意趣橫生，保存完好。



73

唐三彩掛藍釉萬年罐

H:21cm

JPY: 200,000-500,000

RMB: 10,000-25,000

74

西周晚期 青銅環

D:14cm

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,500-15,000

夔紋，是傳統裝飾紋樣的一種，是青銅器上的裝飾。夔是神話中形似龍的獸名。一說為龍紋、蝸身獸紋。《莊子·秋水》中言：「夔憐虵，虵憐蛇，蛇憐風，風憐目，目憐心。」釋文：「夔，一足獸也。其狀如牛，蒼色無角，一足能走，出入水即風雨，目光如日月，其音如雷，名曰夔。」《說文·夂部》「夔，神也，如龍一足。」有的夔紋已發展為幾何圖形化的裝飾，變化很大。常見的有身作兩岐，或身作對角線，兩端各有一夔首。盛行於商和西周前期。此對青銅環應是門環，整體呈夔龍形，龍首位相接成環，夔龍形象栩栩如生。西周青銅環多為圓形或鑄刻有飾紋，而此件青銅環本身便是以夔龍形狀，且成對出現保存完好，極為難得，可寶可藏。



75

戰國 青銅虎一對

H:6.5cm L:19cm×2

JPY: 400,000-800,000

RMB: 20,000-40,000

此對青銅虎，原為馬車上配件。銅虎張口，嘴銜銅環，身刻雲紋，豎耳，胸前飾雷紋、幾何紋，尾部上卷，呈蓄勢狀，形象勇猛威武、虎視眈眈。此對青銅虎最為有趣之處是底部方環及口中圓環等各個部位都是活動的。此物集實用與裝飾於一體，足見古人之智慧，實屬珍品，彌足珍貴。





76

戰國 青銅豆一對

H:20cm W:22cm

D:16.5cm×2

JPY: 400,000-800,000

RMB: 20,000-40,000

此對青銅豆由蓋、盤組成。深腹，子母口，蓋與盤扣合後呈球形。蓋中央置圓形捉手，捉手外側有紋飾。盤兩側有兩對環狀耳，束腰，喇叭形足。器身飾蟠虺紋、蕉葉紋，層次分明。工藝上採用印模壓製技術，造型規整精美，且紋飾生動細膩，足以說明使用等級較高，為戰國時期的標準器。

豆，古代食器，既可以用來盛放幹食如煮好的肉類，也可盛放調好的湯汁如羹類。在祭祀場合，豆是禮器之一，向神靈供獻犧牲食品的最後一道器具，常以偶數組合使用，故有「鼎俎奇而邊豆偶」之說。此青銅豆能成對出現，且保存完好，實屬不易，望各位方家得之寶之。



77

唐 加彩胡人陶俑

H:23cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,500-5,000

此件胡人加彩俑，胡人頭戴高高突起的帽子，身著黃色胡服，足登長靴。左手握袋，右歇包袱；表現的可能是賣貨或遷徙的姿勢，而這也是當時胡人的慣常之事。人物高鼻深目，胡須濃密，是典型的胡人相貌，口唇塗朱而微張露出牙齒，表情非常生動而獨特，別具一種魄力。堪稱唐代胡人俑之代表傑作。



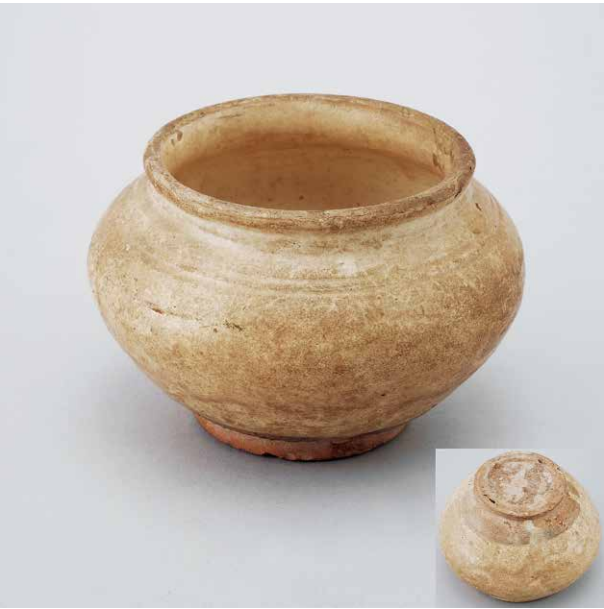
78

唐三彩罐

H:20cm

JPY: 200,000-500,000

RMB: 10,000-25,000



80

唐 白陶罐

H:39cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



79

唐三彩綠釉博山爐

H:22cm

JPY: 300,000-800,000

RMB: 15,000-40,000



81

唐三彩淨瓶

H:23cm

JPY: 100,000-250,000

RMB: 5,000-12,500



82

龍泉茶托

H:4cm D:16cm

JPY: 80,000-150,000
RMB: 4,000-7,500



83

龍泉青釉如意瓶

H:25cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000

參閱：2019年香港蘇富比春拍，天民樓「歷代華瓷萃集」專場
Lot8龍泉青釉如意耳盤口瓶。



86

鞏縣窯鸚鵡杯

H:11.2cm L:13cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



87

定窯印花碗

H:4.5cm D:15.5cm

JPY: 100,000-250,000
RMB: 5,000-12,500



84

五代 越窯鉢

H:4.5cm D:12.5cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



85

六朝 青瓷象頭杯

H:9cm D:8cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



88

宋 褐黃釉絞絲胎香爐

H:11.5cm D:11.5cm

JPY: 10,000-30,000
RMB: 500-1,500



89

磁州窯玉壺春瓶

H:27cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



90

吉州窯刻梅花膽瓶

H:21cm

JPY: 100,000-250,000
RMB: 5,000-12,500



91

定窯官字款盤

H:5cm D:18.5cm

JPY: 100,000-250,000
RMB: 5,000-12,500



94

明治金工石榴瓶一對

H:32cm×2

JPY: 100,000-250,000
RMB: 5,000-12,500



95

明治金工高浮雕花鳥紋瓶一對

H:17.5cm×2

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



92

邢窯獅把執壺

H:10.5cm L:8cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



93

五代 定窯白釉葵口盤

H:4cm D:20cm

JPY: 150,000-300,000
RMB: 7,500-15,000

此器為早期白釉器物花口，其器身整體造型周正雅緻，時代風格突出，胎質細膩，釉色純淨，釉水肥潤，點點氣泡凝結於釉水之中，極為美觀，整器品相完好，是一件頗為少見的傳世佳器。



96

明治金工銅包銀茄形高浮雕蟲紋壺

H:15cm

JPY: 80,000-150,000
RMB: 4,000-7,500



97

靈壁石擺件

H:14cm L:10cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



98

太湖賞石帶紅木座

H:23cm

JPY: 80,000-150,000

RMB: 4,000-7,500



99

唐木雕瘿木長方托盤

H:4cm L:43cm W:30cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,500-5,000



100

清 黃楊木隨形花器

H:43cm

JPY: 50,000-80,000

RMB: 2,500-4,000

此件黃楊木隨形花器，以黃楊木整挖而成，平口，平底，底部四矮足。隨形雕製，通體紋理自然流暢，渾厚澄潤。此形態別致，大小適中，具實用性與藝術性於一體花器，為家中擺放賞玩之雅物。

101

唐木隨形擺件

H:29cm

JPY: 30,000-50,000

RMB: 1,500-2,500



102

黃楊木鯉仙人擺件

H:17.5cm

JPY: 50,000-80,000

RMB: 2,500-4,000



103

根雕筆筒

H:17cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500





104

唐木筆筒

H:14cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,500-5,000



105

清 方浩刻竹雕留青讀漁樵耕圖筆筒

H:15cm D:11cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,500-5,000



106

唐木紫檀筆筒

H:15cm D:15cm

JPY: 100,000-150,000

RMB: 5,000-7,500

107

商 饗養紋青銅簋

H:15cm D:20cm

JPY: 2,000,000-5,000,000

RMB: 100,000-250,000



銅盂為商代晚期模範法鑄造，圓形、侈口、粗頸、鼓腹、高圈足外撇，器身有六組脊棱，兩側鑄饗養紋，頸部鑄獸首對稱夔龍紋。底部外側同鑄對稱夔龍紋，地紋皆為雲雷紋，器形端莊敦厚，皮殼兒呈青黃色，保存較佳，品相完美。盂是商周重要禮器，常見《周禮》記載，盂內底有銘文及族徽，當為王族使用，盂做為地名，山西有盂縣，乃是西周盂國所在，因此，青銅盂作為貴族禮器及宴饗器十分重要，也較為稀見，為青銅器愛好者眼中重器。具有很高的文物價值。







108

明治金工純銀金銀鑲嵌鳳首寶船

H:53.5cm L:40cm

JPY: 300,000-800,000
RMB: 15,000-40,000

銅此件純銀金銀鑲嵌鳳首寶船，造於明治時期，船頭以鳳頭為形，傳神刻畫鳳凰翅膀，船上載滿金銀珠寶，極盡奢華。適合桌面裝飾擺件，寓意吉祥，滿載金銀財寶，招財進寶，財源滾滾，一帆風順。此鳳頭寶船系純手工打造，雖經歷史歲月留下正常氧化痕跡，但其船上所載珠寶仍熠熠生輝，可寶可藏。



109

明治金工雄鷹展翅銀香薰

H:41cm L:62cm

JPY: 300,000-500,000
RMB: 15,000-25,000

銅此件雄鷹展翅銀香薰為明治時期金工，矯健的雄鷹展翅翱翔，寓意青雲直上，仕途順利。雄鷹眼似銅鈴，炯炯有神，利爪如風，骨節分明，紋理細膩，線條流暢。翅膀有力造型氣勢磅礴，色澤均勻，精湛的工藝將雄鷹刻畫的栩栩如生。整體層次有序，加上雄鷹蓄力待發之勢，寓意事業一飛沖天。可貴的是此物件並非單純的雄鷹擺件，而是一件香薰，集實用與藝術於一體，實為難得。



110

清 鑲金文官像

H:13.5cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



112

清 鑲金金童玉女像

H:9cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



111

清 鑲金玉女像

H:11.5cm

JPY: 50,000-100,000
RMB: 2,500-5,000



113

晚清 鑲金蓮花座寶生佛像

H:68cm

JPY: 150,000-300,000
RMB: 7,500-15,000

此尊銅佛紺青螺發，鑲金寶珠，臉型方圓豐潤，豐頤寬額，修眉細目，五官精緻雙眼傳神。身體比例協調造型優美，衣紋呈放射狀，衣上刻有花紋，衣褶曲折生動，帔帛寬大。全跏趺坐，右手牽蓮花莖垂於右膝前，掌心刻有蓮花紋；左手捧蓮花法瓶。整體雕刻的極為精美細膩，華貴高雅，質感極強。蓮座底沿明顯外撇，蓮瓣規整，蓮瓣扁平，只圍大半，為典型的清代佛像造型。所用銅質之精，鑲金工藝之美，望之儼然，即之也溫，神情表達之準確，可謂是佛教造像的上乘之作。



114

晚清 鎏金上樂金剛

H:43cm

JPY: 250,000-500,000

RMB: 12,500-25,000

此像主尊上樂金剛頭戴花冠，面容威嚴，為罕見的八面十六臂四足，手持各類法器，勢態威猛；懷抱明妃金剛亥母，一面二臂二足，亥母雙手持金剛杵，腳踏蓮花座。上樂金剛供奉在密宗是一種修煉的“調心工具”和培植佛性的“機緣”。宗喀巴大師說：“調心要令信所緣”，對著上樂金剛“觀形鑒視”，漸漸習以為常，多見少怪，欲念之心自然消除。佛教教義是“色即是空，空即是色，色不異空，空不異色”，利用“空樂雙運”產生了悟空性，達到“以欲製欲”之目的。此器造型奇巧，姿態無一相同，構圖新穎，手臂如孔雀開屏似的排列有序，鎏金工藝十分精湛，是一件難得的佛教精品。



115

金-元 木雕蓮花座觀音像、佛龕

觀音：H:22cm

佛龕：H:76cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



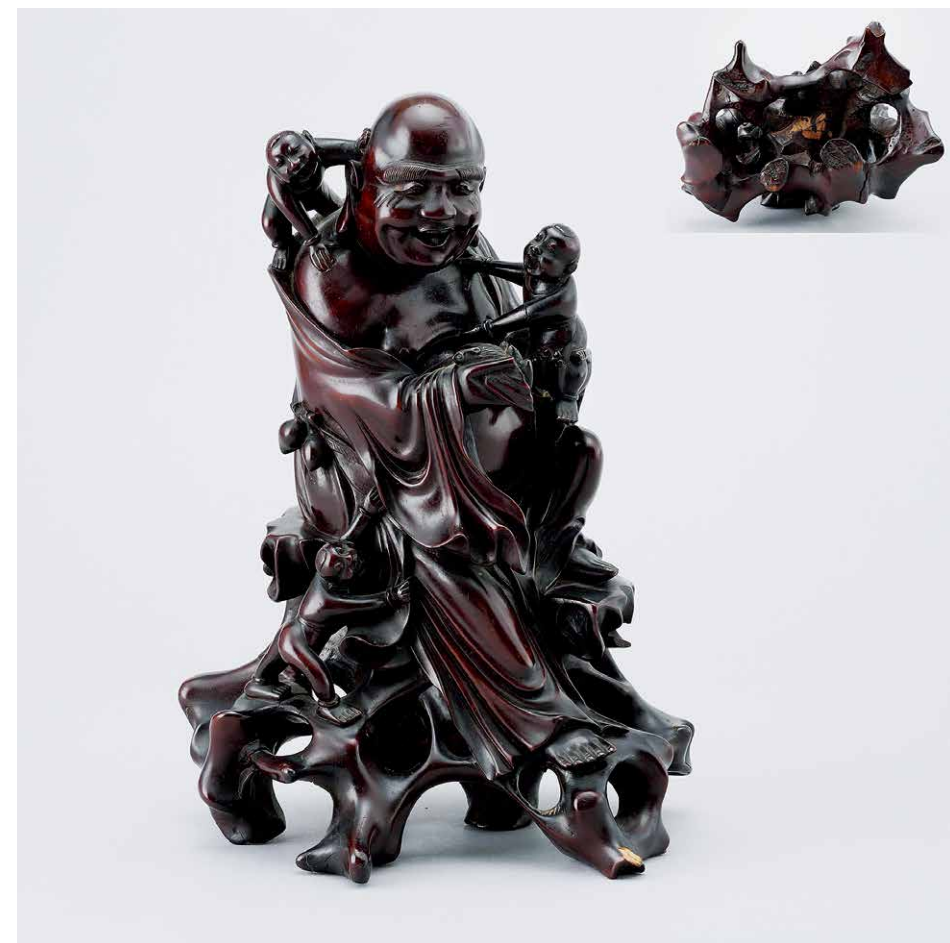
116

唐木雕彌勒戲嬰像

H:24cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,500-5,000



117

明 送子觀音坐像

H:40cm

JPY: 250,000-500,000

RMB: 12,500-25,000

此像結跏趺端坐，頭戴五花冠，頭頂束高發髻，面容豐滿，額寬頤豐，眼瞼低垂，目光下斂，雙耳佩耳璫，五官刻畫生動，雙耳垂圓環，耳側繒帶飄揚。身披雙領下垂式通肩大衣，衣褶流暢寫意，胸前飾項圈和連珠式璫珞，下身著僧裙，腰間束寶帶，衣紋簡括自然，衣緣刻繁復精美的花紋。左手持觀音瓶，右手結施依印，兩手腕均戴有連珠式手鐲，形製美觀大方。整體造型大方，工藝精細，鑄胎厚重，品相一流，堪為明代早期中原地區佛教造像精品。



118

犍陀羅石雕造像

H:42cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500



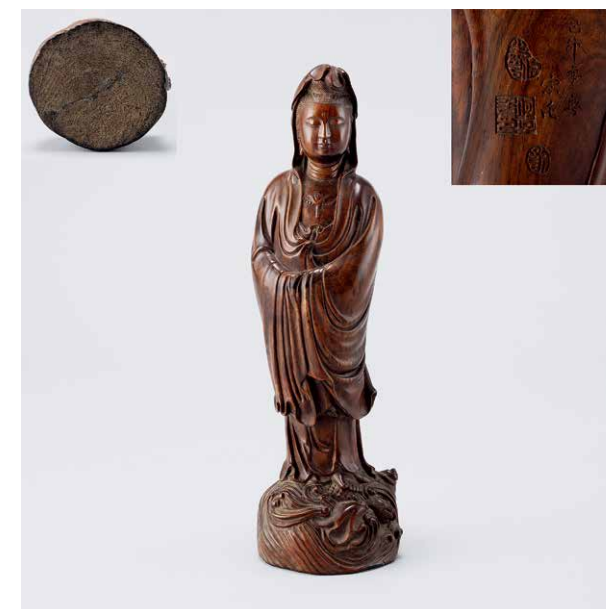
120

白瓷觀音坐像

H:20cm

JPY: 30,000-80,000

RMB: 1,500-4,000



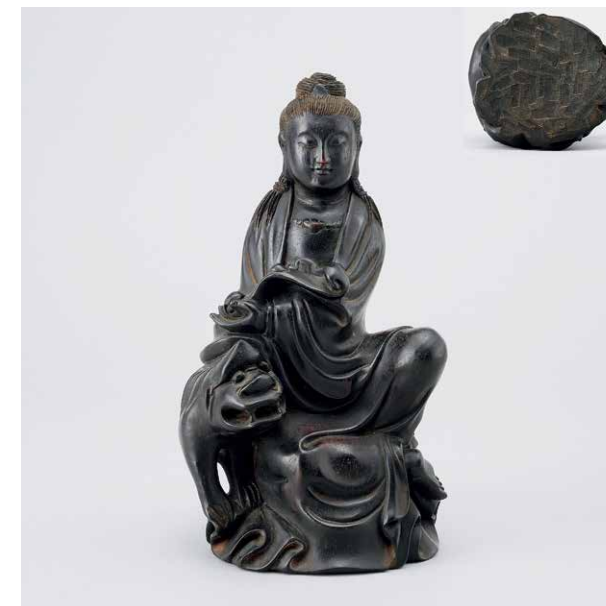
119

黃花梨立像觀音

H:25.5cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,500-5,000



121

唐木雕文殊菩薩像

H:20cm

JPY: 50,000-150,000

RMB: 2,500-7,500



122

木雕金彩菩薩蓮臺坐像

H:30cm

JPY: 10,000-30,000
RMB: 500-1,500



123

普賢菩薩、文殊菩薩銅印一對

H:7cm×2

JPY: 10,000-30,000
RMB: 500-1,500



124

宋 水月觀音坐像

H:7.5cm

JPY: 300,000-800,000
RMB: 15,000-40,000

此座觀音坐像以銅鑄就，身形豐腴，法相飽滿莊嚴。頭頂束高髮髻，餘髮垂於兩肩。面容豐滿，眉弓如月，雙目微垂；鼻樑挺直，雙唇棱角分明，嘴角露出一絲和煦的微笑。右手當胸，上身披帛從雙肩繞兩臂內側自然下垂，兩端自臺座邊飄出，自然生動，給人以絲織物的柔軟質感。觀音半跏趺坐姿，左腿橫盤，右腿下垂，足踩蓮花。作品整體體態優美生動傳神，表現出觀音慈悲為懷、普度眾生的氣度，頗見功力。



125

唐 鎏金釋迦牟尼佛像

H:15.5cm

JPY: 500,000-800,000
RMB: 25,000-40,000

這尊造像為釋迦銅坐像，頭頂發髻，佛衣斜披，雙腿盤坐於一高足臺上，雙手結禪定印，身上鎏金。比例舒展勻稱，結構合理，已完全擺脫了隋代佛像頭部偏大，體態略僵板的感覺，動態極為自由，充滿生氣，可謂是造像之精品。

126

清 銅鎏金準提坐像

H:11cm

JPY: 500,000-1,000,000
RMB: 25,000-50,000

準提佛母，又稱準提觀音、七俱胝佛母，其造型有多種形象，此像表現的是三面六臂準提觀音。常修持準提觀音像，可摧破一切眾生之惑業，成就長壽、除災、求子等諸願。

此尊造像銅製，銅質精良，通體鎏金，三面六臂，頭戴寶冠，髮髻高束，耳垂大鐺，胸配璎珞，軀體健碩，主臂持金剛杵和金剛鈴，身出四臂各持法器，身後披帛翻卷，動感十足，珈趺坐於蓮花寶座之上，蓮座規範，蓮座底部刻有八卦蓮花紋。整體造像權衡有度，形象莊嚴慈祥，做工精緻，工藝考究，實為收藏佳品。





127

清 純銀彌勒佛造像
清咸豐十一（1861）年造

H:6.5cm

JPY: 300,000-500,000
RMB: 15,000-25,000

此尊彌勒佛為布袋和尚形象，面相飽滿，張嘴作大笑狀。雙眼微眯，雙耳垂肩，袒胸露腹，結半跏趺坐於方形臺座之上。肚大而圓，右靠裝滿寶物的布袋，左手持念珠，一副憨態可掬之姿。此尊佛像整體造型靈巧，工藝精湛，更為可貴的是臺座底部還嵌有一方紅瑪瑙彌勒佛。

此外底座還刻有“永保佑，咸豐十一年五月吉日造，信士寧恩福送永和村。”等字樣，可知是咸豐十一年即1861年，由信士寧恩福捐款所造，以期保佑全族安康。這尊跨越了百十年歲月的佛像，承載者先人的祈願，來到各位藏家面前，實屬珍貴，願各位藏家能得之寶之！



128

十六世紀 藏傳泥金嵌紅銅多羅菩薩度母包銀立像

H:11.5cm

JPY: 100,000-150,000
RMB: 5,000-7,500

此座藏傳多羅菩薩立像為西藏守護神，造型端莊，開臉自然，慈眉善目，雕工精細。整體刻畫傳神，面部泥金，身嵌紅銅，整體包銀。製作工藝繁雜，所用材質十分珍貴。此座立像保存完整，具有較高的收藏價值跟歷史價值。

129

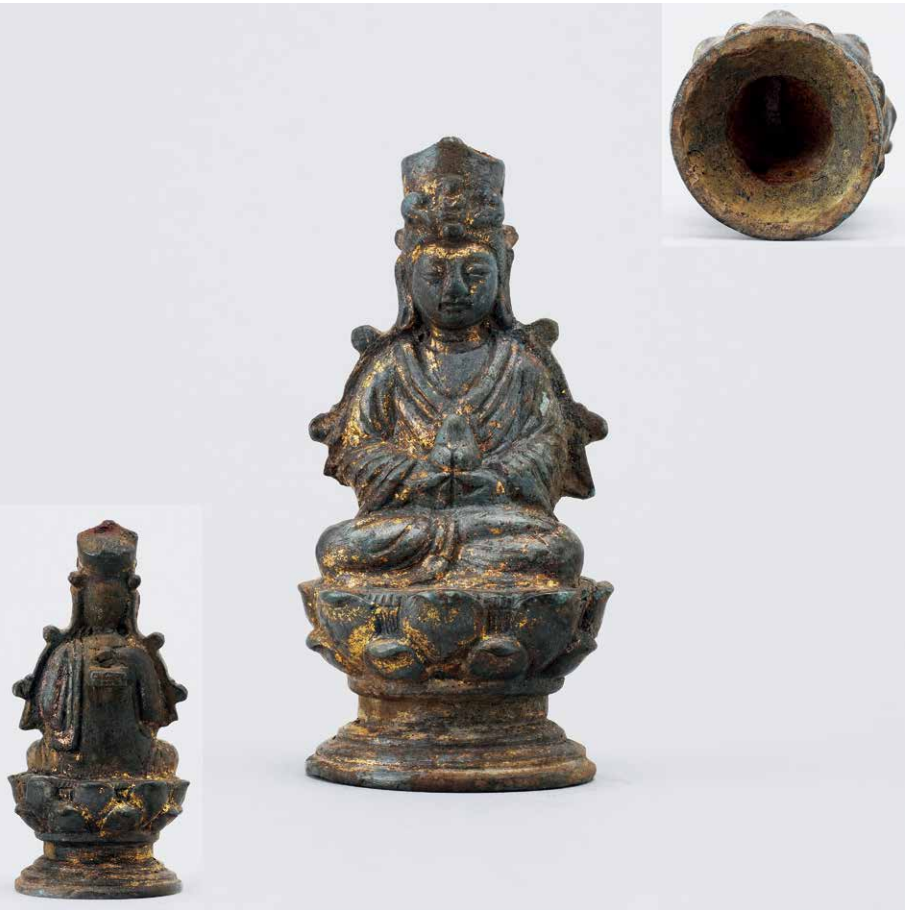
隋 觀音像

H:10cm

JPY: 200,000-500,000
RMB: 10,000-25,000

銘文：開皇十二年吉日供，弟子彌宗□父母兄弟俱聞正法敬諸菩薩像□□供千人家。

此尊佛像用料與製作古樸敦實，佛像結半跏趺坐，左手扶膝，右手托蓮，胸戴佛珠，著通肩大衣，衣紋陰刻粗獷。整體具有極強的立體感，風格端莊秀麗。佛像面容豐滿，神情慈祥，體態清瘦，肩膀較寬，造型大方。佛像有蓮瓣型背光及四方足座，四方足座前方刻有“開皇十二年吉日供，弟子彌宗□父母兄弟俱聞正法敬諸菩薩像□□供千人家。”，可知此尊佛像造於開皇十二年即592年，乃隋朝造像，古老難得。





131

宋 韋陀銅像

H:13cm

JPY: 200,000-500,000

RMB: 10,000-25,000

此尊佛像為青銅材質並附木底座。頭戴明珠寶冠，寶鐙捲曲披肩，飄帶凌空輕曼，整體的姿態具沈著和力量之美感。雙手結合十印，目視前方，眼神堅定；臉型圓潤，表情柔和；雙腿裸露，肌肉畢現，腰系裙，赤足站立。整體形象刻畫生動，比例準確，是青銅造像之精品。



132

清代 金彩木雕關公像

H:60cm

JPY: 10,000-30,000

RMB: 500-1,500

明 銅鑲金關公坐像

H:20cm

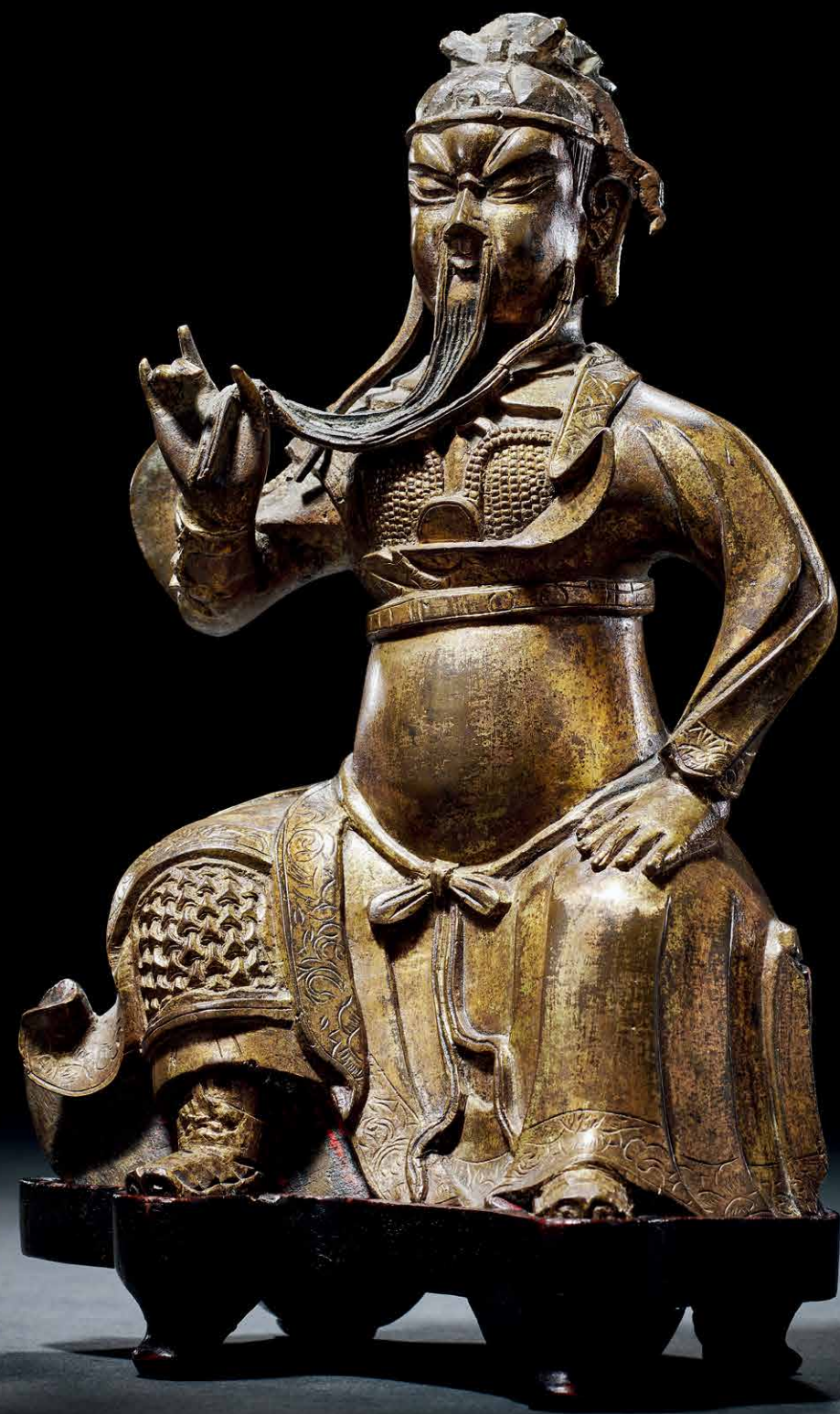
JPY: 200,000-500,000

RMB: 10,000-25,000

此尊關公坐像，以精銅為材鑄造，並配以木座。通身原有鎏金，傳承供養年代久遠，覆之以厚重的包漿，古意盎然。關公頭戴青巾皂角帽，面龐圓闊，眉頭緊皺，丹鳳眼，長須美髯，足踏長靴，呈威震四方的姿態端坐。

整體造型深具美感，技巧精湛，剛柔並濟，以陰陽雙刻表現出流暢的衣紋、裙邊上的花紋和層層凸起的鱗甲，呈現出不同物料的質感。軀幹造型亦無一處重複，其手肘鎧甲線條硬朗筆直，左肩袈裟光滑簡潔，手肘下垂衣紋順暢。右膝鎧甲露出，左膝袈裟垂落，雖為坐姿，卻仍器宇軒昂，難擋英武之姿，顯現出關羽的智慧與勇武，實為難得之作。





明 銅鎏金觀音坐像

H:31cm

JPY: 500,000-1,000,000

RMB: 25,000-50,000

此觀音像頭戴寶冠，寶冠正面安住化佛彌陀。觀音頭頂束高髮髻，餘髮垂於兩肩，面容豐滿，耳下垂飾耳鐏。觀音雙眉較長，兩眼微微下視，嘴角略有上翹，稍帶淡淡的微笑，給人以親切慈祥的感覺。跏趺端坐，身著通肩式大衣，胸前佩飾璎珞，左手於臍前托淨瓶，右手拇指與中指相合，似乎持一楊柳枝，做出以楊枝蘸水向外揮灑的姿勢，表示以大慈悲遍灑甘露水，為眾生消災避難。整尊觀音造型端莊優美，紋飾繁復華麗，鎏金厚重，是漢傳佛教中典型的觀音形態，十分難得。





135

西周早期 青銅丁日簋

銘文：□丁日

H:15.6cm D:30.5cm

JPY: 5,000,000-10,000,000

RMB: 250,000-500,000

來源:

傳J.F.H.Menten(1882-1964) 舊藏

Rietberg Museum舊藏，瑞士蘇黎世，編號RMe73

丹麥Svendborg Auktionerne，2006年6月15日，第27號拍品

銅簋為西周早期貴族所用。器形呈大撇口、鼓腹，高圈足外撇，獸首耳下垂方紋，頸部 紋地上鑄獸首、鳥形紋，腹部鑄對稱鳥紋，地紋皆為雲雷紋。圈足外，同樣鑄對稱雙鳥紋。圈足內有網格狀鑄造範模線痕，此為範鑄特點。西周銅器以鳥圖騰為多見，部分地紋延續了商代的特點，高浮雕鳥紋多呈曲線特點，線條流暢、鑄造精美，器形端莊而華貴，體現了西周貴族的審美特點。簋是商周飪食器，同時也是貴族祭祀及禮儀用器，常與鼎組合使用，故《周禮》有九鼎八簋、七鼎六簋之說。此簋鑄造精良、品相極佳，殊為珍貴。





136

商晚期 青銅獸面紋爵

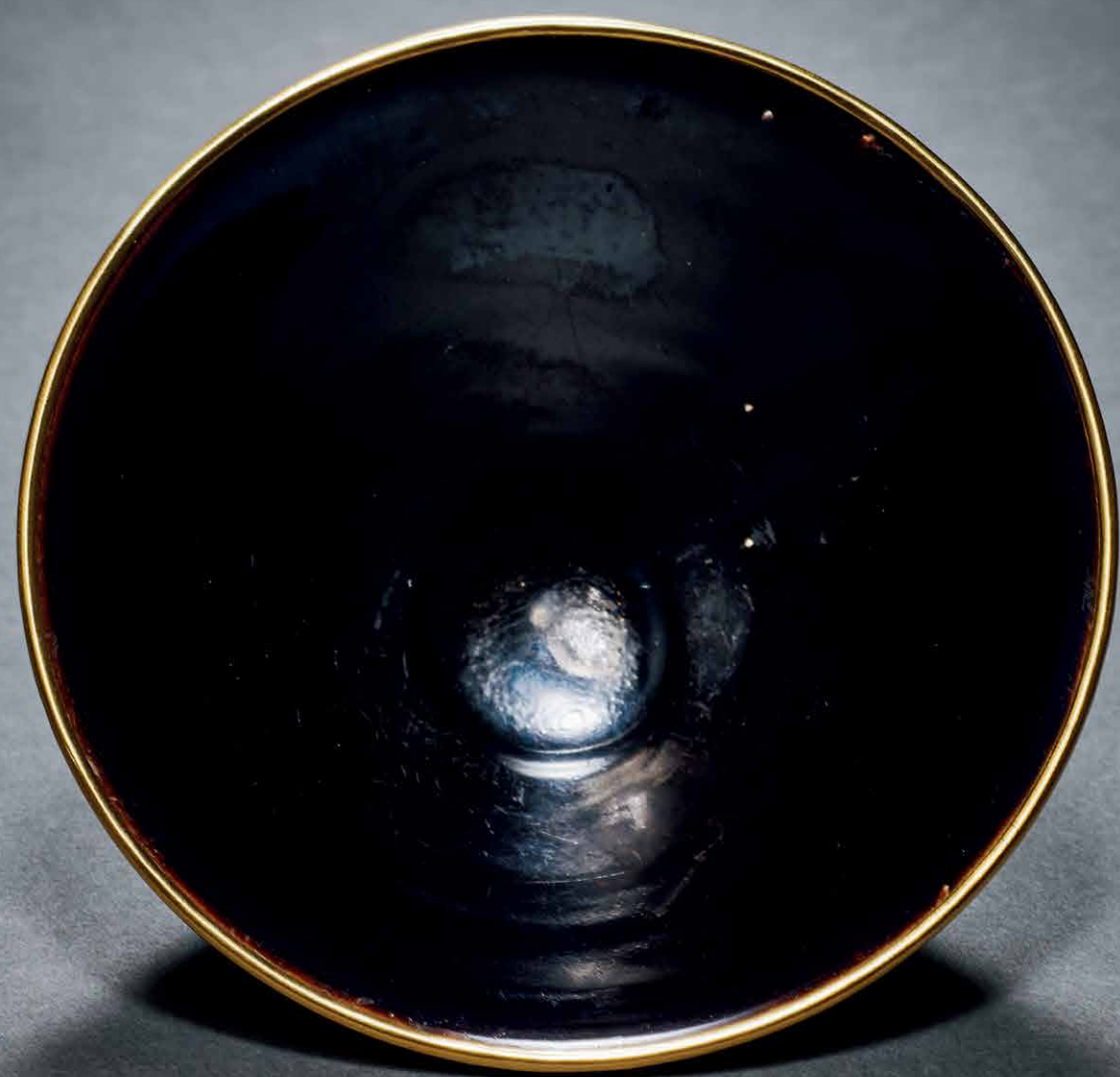
H:20cm L:16.5cm W:10cm

JPY: 600,000-1,200,000

RMB: 30,000-60,000

此三足爵前流揚後尾翹，二柱在口沿內側流折之上，菌狀頂飾渦紋，杯身呈直筒狀深腹，圓形腹底，三棱錐狀實足，爵身一側為捉手的鑿。爵，禮器也。是中國歷史上最早出現的青銅容器，也是中國青銅禮器中最具代表性的酒禮器。此爵造型周正，大氣端莊，層次分明，青銅質地精良，歷時久遠以致銹跡斑駁，銹色自然，是爵器中難得一見的精品。





宋 黑定窯包金口茶盞

H:15.5cm D:12.5cm

JPY: 600,000-1,200,000
RMB: 30,000-60,000

此盞為定窯黑釉燒造，器呈鬥笠形，鑲銅口，矮圈足，足部露灰白色胎體，胎質緊密細膩，壁薄身輕。通體施黑釉，釉色烏黑，寶光內斂，使得器物頗顯神秘之感。

定窯是宋代六大窯系之一，它是繼唐代的邢窯白瓷之後興起的一大瓷窯體系。主要產地在今河北省保定市曲陽縣的澗磁村及東燕川村、西燕川村一帶。考古資料表明，定窯創燒於唐，盛於北宋及金，終於元。定窯以燒製白釉瓷著稱，但也燒製高質量的黑釉瓷，即黑定。明曹昭《格古要論》「有紫定色紫，有墨定色黑如漆，土俱白，其價高於白定，俱出定州。」明張應文《清秘藏》「定窯有光素凸花二種，以白色為正，白骨而加以釉水有如淚痕者佳，間有紫色、黑色者，不甚珍也。」明許次紓《茶疏》「茶歐，古取定窯兔毛花者，亦鬥碾茶之用耳。」兩宋時期黑釉瓷的美學內涵大多數是通過茶文化體現出來的。宋代「鬥茶」之風興盛，鬥茶勝負的標誌為茶是否粘附碗壁，哪一方的碗上先形成茶痕，即為輸家，這和茶的質量及點茶的技術都有關係，更為重要的是選用的茶盞。為適應鬥茶之需，宋代將白色的茶盛在深色的碗裏，對比分明，易於檢視。蔡襄在《茶錄》中指出：「茶色白，宜黑盞，其痕易驗」。所以宋代特別重視黑釉茶盞。北方定窯的「黑定」，南方「建窯」、「吉州窯」的黑釉瓷，都做為鬥茶器皿的首選。

此盞釉黑如漆，手感光滑潤澤，其釉面光可鑒人。口沿因高溫下釉流動快速而形成了一道不規則的醬口，醬口外鑲嵌銅口，使得器物更加古樸高雅。外部器身施釉不及底，底部均露胎之原色，強烈的色地反差，給黑定增添了一種神秘的色彩。「黑定」器非常稀少，珍罕程度甚至比禦製汝窯及官窯器更甚，故遇之極為難得，可寶可藏。美國大都會博物館有一件 北宋定窯黑釉斗笠盞，其形製與本拍品極為相似，茲可參考。



新石器時代 大汶口黑陶高足杯

H:19cm

JPY: 100,000-500,000

RMB: 5,000-25,000

來源：日本九州大分縣某藏家舊藏。

此杯器口微微外撇，杯身呈圓筒形，下接杯柄，杯柄呈橄欖形，中空，柄部鏤有圓形錐孔，排布整齊，下承圓形底座。全器通體黝黑，寶光內斂，器身輕薄，部分表面稍有土沁痕跡，整體保存完整，歷經千年而色澤如新，極為不易。

蛋殼黑陶高柄杯是山東龍山文化的典型器物，因其胎薄如蛋殼而得名。龍山文化黑陶工藝，它是經過溫度達1000℃左右才燒成的，黑陶有細泥、泥質和夾砂三種，其中以細泥薄壁黑陶工藝水準最高，這種黑陶的陶土經過精細淘洗，輪製，胎壁厚僅0.5—1毫米左右，表面烏黑發亮，故有蛋殼黑陶之稱。它的黑色光澤之美是令人陶醉的。那種細膩潤澤的質感，透射出高雅的氣質，散發著沁人、誘人的黑色魅力。這類器物超薄的器壁如同蛋殼一般，因此有「蛋殼黑陶」之美譽。龍山文化製作蛋殼黑陶使用的陶泥全部是經過了反復淘洗的細泥，陶胎內不見任何雜質，其質地細密堅硬，幾乎沒有滲水率，說明龍山文化時期的製陶工匠對陶土的選擇和燒窯技術的掌握均已達到了十分高超的境地。蛋殼黑陶高柄杯是由大汶口文化晚期的黑陶高柄杯發展而來，多在墓中發現，但並非凡墓皆有，而是出自較大型的墓葬，在墓中也往往是單獨擺放，不與其他的隨葬物品混雜，其位置顯要。蛋殼黑陶高柄杯的造型一般都是頭重腳輕，器壁超薄易碎。因此推斷這類器物不可能是生活中的日常用品，應是龍山文化時期富貴人家享用的高級別隨葬禮器。本器器身高挑，釉色均勻，品相狀態頗好，是較為少見的高古雅瓷，可寶可藏。





139

西夏 梅瓶

H:38cm

JPY: 200,000-500,000

RMB: 10,000-25,000

梅瓶始見於唐代，宋、遼、西夏時期極為流行，之後各個朝代多有燒造，是一種常見的瓷瓶造型。許之衡《飲流齋說瓷》描述梅瓶：「口細而項短，肩極寬博，至脛稍狹折，於足則微豐。口徑之小僅與梅之瘦骨相稱，故名梅瓶。」

梅瓶作為當時酒器的一種，在宋金元時期非常的流行，這件梅瓶，敞口，短頸，豐肩，腹部逐漸下收，圓足。工藝古樸，具有明顯的遊牧民族風格。罐體施黑釉，釉汁肥厚，瓶身上剔劃花卉祥雲等紋飾，紋飾豪放隨意。胎釉結合緊密，整體給人古樸、自然的感覺。現收藏於福建省源古歷史博物館的一隻西夏梅瓶，與此拍品整體氣息極為相似，以茲參考。



140

藍釉胡人騎馬俑

H:46cm L:48cm

JPY: 2,000,000-5,000,000

RMB: 100,000-250,000

參閱：1、北京故宮博物院藏唐代 騎馬女俑（《故宮博物院藏品大系雕塑編3》 故宮博物院編，紫禁城出版社，2009.9）
2、《中國陶磁〈上〉》，出光美術館選書 小山 富士夫，1970年，圖版16

三彩騎馬人物俑整體造型生動逼真。此俑女子雙髻高聳於頂，身著藍色開領寬袖的束腰長衫，跨騎在彩鞍黃馬上，左手近馬首如勒韁繩，右手微提仿似握桿擊球。波斯馬球，就很受唐代上層社會的歡迎。而唐代名媛貴族以健康為美，常穿著翻領窄袖軟靴的胡衫，裝束輕便地打馬球。既然是名媛貴族遊玩良伴，馬也必須是上等良馬，見此馬便是，馬形壯碩，頭微側，四肢勁立於長方板上，似蓄勢待動。整件作品為灰黃陶胎，施白色陶衣，單飾低溫三彩釉，黃、綠、白、褐色相間，色彩淋漓鮮艷，然女子面容素淨無釉，良馬卻色釉淋漓，宛如一片艷麗繁花之中，一股清心微風吹過，令人對此良辰佳色無限心傾。馬在唐朝極受重視，李世民將騎馬狩獵視為大丈夫三大樂事之一。唐玄宗李隆基馴養舞馬在自己生日的千秋節上應節踢踏，翩翩起舞。詩人李白吟出「五花馬，千金裘，呼兒將出換美酒，與爾同銷萬古愁」之佳句。正是因為如此的風氣，連名媛都參與到其中，馭馬，打馬球等，這也自然表現在藝術創作中，這件唐三彩就是在這樣濃厚的風氣下誕生。唐三彩本就是以其釉色的巧妙變幻聞名，匠人們巧妙地運用施釉的方法，使三種顏色互相交錯，又令三彩就變成了斑駁淋漓的多種彩色。

該件作品造型生動逼真，刻劃細膩，釉色鮮明，表現出唐代匠師高超的技能。保存完整，實屬難得珍品。





商晚期 青銅獸面紋乳丁簋

H:17.8cm D:24.8cm

JPY: 500,000-1,000,000

RMB: 25,000-50,000

來源：1. 美國加州洛杉磯貝弗利山莊（Beverly Hills）私人家族舊藏，傳世兩代
2. 美國加州著名東亞藝術收藏家 Robert W. and Mee-Din Moore，購自上述貝弗利山莊私人家族財產
3. 紐約邦瀚斯拍賣品



Mee-Din and Robert W. Moore at Asia
Week New York 2019



簋是青銅禮器組合中重要的類型，始見於商代，至西周時期仍十分流行，是在饗宴及祭祀時使用作盛放熟食的器皿。西方學者在其學術傳承中，稱這種敞口、無耳的銅簋為孟。

此件乳丁簋呈高身碗狀，敞口，口沿外侈，器身腹壁向下斜收斂，底下承接高圈足。器表紋飾分三塊陶範鑄造，上部飾目雷紋，以雲雷紋補底。目雷紋帶以下的主體器腹，飾以圓珠凸出的斜菱格乳釘紋，菱格內亦以雷紋填地。圈足則飾一周歧尾獸面紋，獸身向兩側伸延，尾向上揚起，周邊同樣以雲雷紋襯地。此器通體布滿紋飾，從大紋飾之中可見細紋飾，裝飾細緻華麗，工藝考究，目雷紋和獸面紋增添了神秘詭異的氣氛，乳釘紋具有古樸的味道，加上器身表面的紅斑綠銹，局部泛鉛錫光，更添古意。且流傳有序，來源可靠，是不可多得的獸面紋乳丁簋，可寶可藏。





142

秦 青銅錯金甬鍾

H:44cm

JPY: 2,000,000-5,000,000

RMB: 100,000-250,000

拍賣記錄：2006年9月蘇富比拍賣Lot159 錯金銅甬鍾

甬鍾為秦代鑄造，青銅質地，鍾組衡長筒狀，有箍，底部鑄有獸環，鍾身橢圓，下鍾身鑄有六段三排突起長枚，銑間呈扁圓尖形，鍾中鉦部錯金對稱夔龍紋，下部錯變體鳥紋，每排枚之間錯變體鳥紋，舞部平坦，錯以金飾。此鍾錯金部位較多，形式華貴、莊重，鍾體厚重，工藝較為精細，為秦代銅鍾之最，極為珍貴，是銅鍾之中最為珍貴的品種。此鍾為編鐘之一，多成組出現，此為其一。編鐘是周代貴族重要禮器之一，常在大型祭祀、宴飲中使用，具有很高的美學價值與收藏價值。





商晚期 青銅婦女羊告鼎

H:14cm

JPY: 3,000,000-8,000,000

RMB: 150,000-400,000

來源：1、梁上椿(1888-1954以後) 舊藏

2、日本重要收藏

出版：1、梁上椿《岩窟吉金圖錄》，卷上，北京，1943年，圖7

2、中國社會科學院考古研究所，《殷周金文集成》，第4

冊，北京，編號01710

3、吳鎮烽《商周青銅器銘文暨圖像集成》，上海:上海 籍出

版社，2012年，第2冊，第00967號

拍賣記錄：保利香港2021年春季拍賣會lot3420（2021年4月）



此件銅鼎以模範法青銅鑄造，圓腹、立耳、圓柱狀三足，器身上部鑄對稱變體鳥紋，地子為雲雷紋，中部鑄蟬葉紋，銅鼎器形厚重而古樸，為商晚期貴族所用，銘文也十分罕見，為珍貴國寶級銅器。婦女羊是婦好以外，極少數同時出現在甲骨文和金文的人名，而出現婦女羊的甲骨，現在所知不少於四條，都跟婦好 一樣，屬於殷墟甲骨第一期，即商王武丁時期，其中一條「貞婦女羊娩嘉」(《甲骨文合集》974正)，出現在今見最多字數的一片完整龜甲上，現藏臺灣「中央研究院」歷史語言研究所，是商王武丁貞問婦女羊生育是否吉利的命辭。從其餘的卜辭「婦女羊示十屯」(《合集》7287白)、「婦來」(《合集》6826反)，又可以知道婦女羊同樣曾經主持祭祀及領有封地。

郭沫若於1934年撰寫的〈骨白刻辭之一考察〉中，認為商王武丁蔔辭常見的「帚某」為人名，帚為「婦」之省文，帚某乃是商王的妃嬪。陳夢家《殷虛蔔辭綜述》同意郭沫若的看法，並認為帚(婦)雖然跟金文中的薑姓可能有關，但還是認為帚下一字是名而不是姓。現代的研究已普遍認為，婦女羊告屬於「婦+私名+氏族徽號」的排列組合。

梁上椿(1888-1954以後)，字義喬，或作西樵，山西崞縣人，清末立憲派元老梁善濟(1861-1941)之第三子，早年留學日本，獲早稻田大學採礦科工學學士學位。歸國後，歷任晉北礦務局局長、山西旅京同鄉會副會長等職。梁上椿是商周青銅器、漢唐青銅鏡、善本方誌的重要收藏家，二十世紀四十年代著有《巖窟吉金圖錄》二卷、《巖窟藏鏡》四集。根據梁上椿在他為自藏品編纂的《巖窟吉金圖錄》(1943年)卷上七的記錄，1940年春河南安陽殷墟出土同形同銘青銅鼎一對，厚質完整，其中一件即為本拍品。按記錄，銅鼎頸部圍以饕餮紋，四組饕餮均口旁有足，其身有尾作下捲形，空隙處填以雷紋，腹部為三角雷紋二十組，全面生綠土鏽。





西周早期 青銅饗饗紋方彝

H:27.5cm W:18.5cm D:16cm

JPY: 20,000,000-50,000,000

RMB: 1,000,000-2,500,000

參考資料：香港瀚海2016年秋拍-青銅時代II—組西周
中期 應（金匱）方彝連方尊以六千五百
萬港幣（HK\$65000000）拍出

參閱：《考古圖》、《博古圖》

青銅彝為商代祭天禮器，《周記》多有記載，後成為青銅禮器的
統稱，宋代文獻也多稱青銅禮器為「鼎彝之器」。這類祭天方彝不僅
鑄造精良，而且製作和使用很少，是青銅器裏的珍貴品種。此彝厚
重，鑄工十分精緻，蓋子為四方覆鬥形，並有方鬥形紐，蓋及身四角
出脊，底足外也鑄有出脊和鳳鳥紋，蓋及身鑄高浮雕饗饗紋，線條流
暢，工藝精湛，為西周同期中精品，具有代表性。彝器是青銅器收藏
家眼裏的無上神品，具有極高的文物與收藏價值。此器底有王族賞
賜重要銘文30字。此類彝器在宋代《考古圖》、《博古圖》中皆有記載。





西周早期 青銅饗饗紋方尊

H:20.5cm L:18.5cm D:19cm

JPY: 20,000,000-50,000,000

RMB: 1,000,000-2,500,000

參考資料：香港瀚海2016年秋拍-青銅時代II一組
西周中期 應（金甌）方彝連方尊以
六千五百萬港幣（HK\$6500000）拍出

方尊為西周早期青銅器，模範法鑄造成形。器形敦厚、古樸，上圓下方，四角出於圓形喇叭口之外，四角出脊稜、厚重，頸部飾夔龍紋，腹部四周鑄高浮雕饗饗紋，方圈足外壁鑄變體鳥紋，風格古拙、豪放，為典型西周特徵。圓口方尊形式稀少而珍貴，僅流行於商末周初，遠遠少於普通圓形尊，這類重器多為王侯所用，湖北隨州博物館藏有同類器物，在觚或尊類中屬特殊品種，固稀少而珍貴，具有極高的文物與收藏價值，也是深受藏家喜愛的重要品種，更是西周王室重要器物。





商 乳釘紋青銅簋

H:19cm D:28cm

JPY: 1,000,000-2,500,000

RMB: 50,000-125,000

拍賣記錄：關西美術競賣2018年春季拍賣Lot2009
商晚期青銅蟬紋乳釘饗饗紋獸面簋



此件青銅簋為模範法鑄造成形，深腹、高圈足口沿微撇，口沿下雲雷紋地子鑄蟬紋和火珠紋，腹部鑄網狀雷紋地，格中間鑄凸起乳釘紋，高圈足外鑄雲雷紋地，兩側鑄饗饗紋，此類簋流傳於商晚期與西周早期，是王及貴族重要宴饗或祭祀之器。此簋為無耳類型，較少見，工藝精湛、紋飾精美、造型端莊，簋也為禮器，常與鼎組合使用，為西周代表器物之一，且保存較佳，流傳有序，具有很高的藝術與收藏價值。





147

宋 鈞窯泡泡碗

H:5.5cm D:9cm

JPY: 1,000,000-2,500,000

RMB: 50,000-125,000

此碗斂圓口，深弧壁，圈底，矮圈足，足壁微外撇。通體罩施天藍色釉，釉質勻潤清澈，釉層由上往下垂流，口沿釉薄呈現一道黃褐色邊。外壁施釉不到底，釉層呈天藍色，肥潤凝厚，極富油脂感，遠望之如雨後之晴空，頗具藝術美感，是一件鈞窯的典型器。

鈞窯是河南地區的重要窯口，宋代最為繁盛，以燒造銅紅彩窯變釉而聞名，尤善製作大器和觀賞用器，直至元代仍有製作，然精品存世不多，是中國北方窯變釉器的重要窯口。此件鈞釉小盞便是代表性的鈞窯精品。





148

宋 鈞窯粉盒

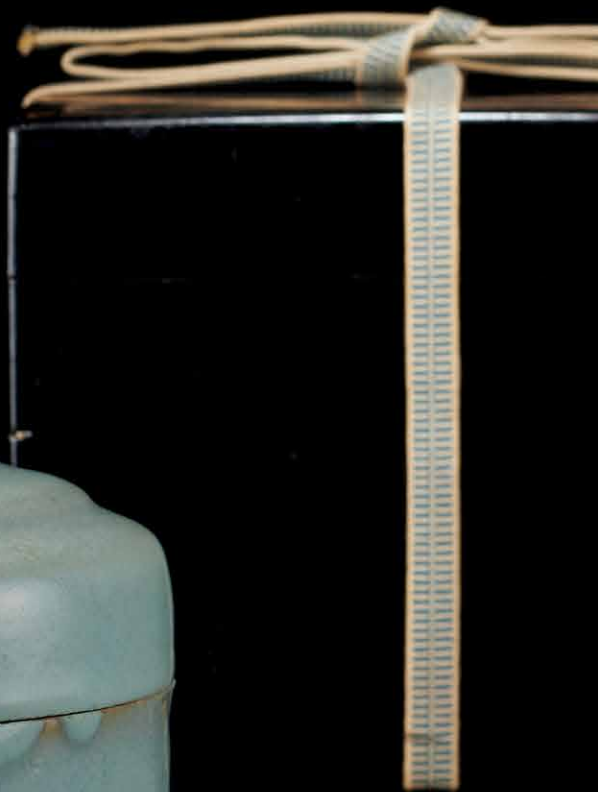
H:11.5cm W:17cm D:15cm

JPY: 1,300,000-2,500,000

RMB: 65,000-125,000

此件鈞釉粉盒，蓋與盒身比例相近，蓋上飾以圈紋，頂部留一圓孔，斜平頂，直壁，子口。罐為子母口，圈足。內外壁皆施天藍色釉，釉質勻潤清澈，釉層由上往下垂流，釉面光亮，勻淨細潤，足底無釉。總體來說，此粉盒釉色勻淨光亮，積釉肥厚，是元代鈞窯中的佳品。除此之外，此件鈞窯粉盒之器型亦不多見，足見其珍貴，可寶可藏。





宋 定窯點褐斑黑釉枕

H:10.5cm W:21cm L:23.5cm

JPY: 4,000,000-8,000,000

RMB: 200,000-400,000



熱釋光檢測報告書

此枕為定窯白胎黑釉燒造，枕面點綴鐵鏽斑裝飾，枕身釉下裝飾錦地紋，底部露胎，胎體潔白，精緻細膩。器身大小適中，敦實厚重，釉色黑中泛紫，點點鐵鏽斑如繁星點點裝飾其上，極為古樸美觀。

枕，《說文解字》中曰：「枕，臥所薦首者」，說明枕就是躺臥時墊頭部之用。瓷枕始燒於隋朝時期，在唐朝時大量進行生產，兩宋、金、元時期，瓷枕藝術得到了大力發展，並且進入了其最繁榮鼎盛時期，瓷枕的形製豐富、裝飾圖案多樣性、工藝技巧多元化。各朝各代的瓷枕都具有其鮮明的時代特色，反映了當時社會的文化習俗、審美觀念、人文追求等方面的內涵。定窯是宋代六大窯系之一，它是繼唐代的邢窯白瓷之後興起的一大瓷窯體系。定窯以燒製白釉瓷著稱，但也燒製高質量的黑釉瓷，即黑定。明曹昭《格古要論》「有紫定色紫，有墨定色黑如漆，土俱白，其價高於白定，俱出定州。」。定窯不管是白釉還是黑釉，燒製品類極多，除了品級較高的宮廷陳設賞玩用器外，大部分為日常實用器物，涉及到了日用器物的方方面面。因瓷枕為實用之物，亦有陪葬明器，故定窯黑釉燒造瓷枕如今可見到的極少，本器器型周正，敦實可愛，釉水肥厚滋潤，是極為少見的定窯瓷枕器物，可寶可藏。





150

戰國 錯銀戈蹲

L:11.5cm

JPY: 300,000-800,000
RMB: 15,000-40,000

蹲是戈秘末端的構件，東周時出現。其作用有三個，一是防止有機質地秘在地面過度磨損，其二是裝飾，其三是使用時準確把握戈的方向以及牢固地抓持。此件青銅鑄造，錯銀裝飾。上部呈方形，下部呈錐狀，中部作三道凸起，一條寬而高，兩條窄而細。寬凸起帶上銀絲勾勒“S”形勾雲紋，其輪廓依然保留戰國早期變形龍紋的形態；以錯金銀工藝裝飾捲曲紋，錯金與錯銀互相呼應，相互襯托。整件紋飾率性而不失工整，充滿流動的韻律感。



151

春秋 包金車害

H:5.5cm

JPY: 200,000-500,000
RMB: 10,000-25,000

車害是古代車上的重要部件，“害”位於兩個車輪的外側，用於固定車輪，將害套於軸的最外端，防止輪子脫落。此銅車害為長管形，一端外突為沿，另一端呈臺階狀，一端粗一端細，粗端套接車軸，用於加固軸頭，近粗端插輻的方孔飾有重環紋一周，細端有鑲扣用來連接轄。此車害使用錯金工藝，鑄造之精良，規格之高，世所罕見，為車馬器中的精品，具有很高的歷史、科學價值。

同時，扁長方形的轄鍵頂端，以細致獸面紋裝飾，與前者形成對比，頗有雅俗交織的趣味，本件拍品展現了兩千年前的先人對於審美的實際應用，著實令人贊嘆。且成對完整的出現殊為不易。



152

戰國 嵌綠松石鏤空劍

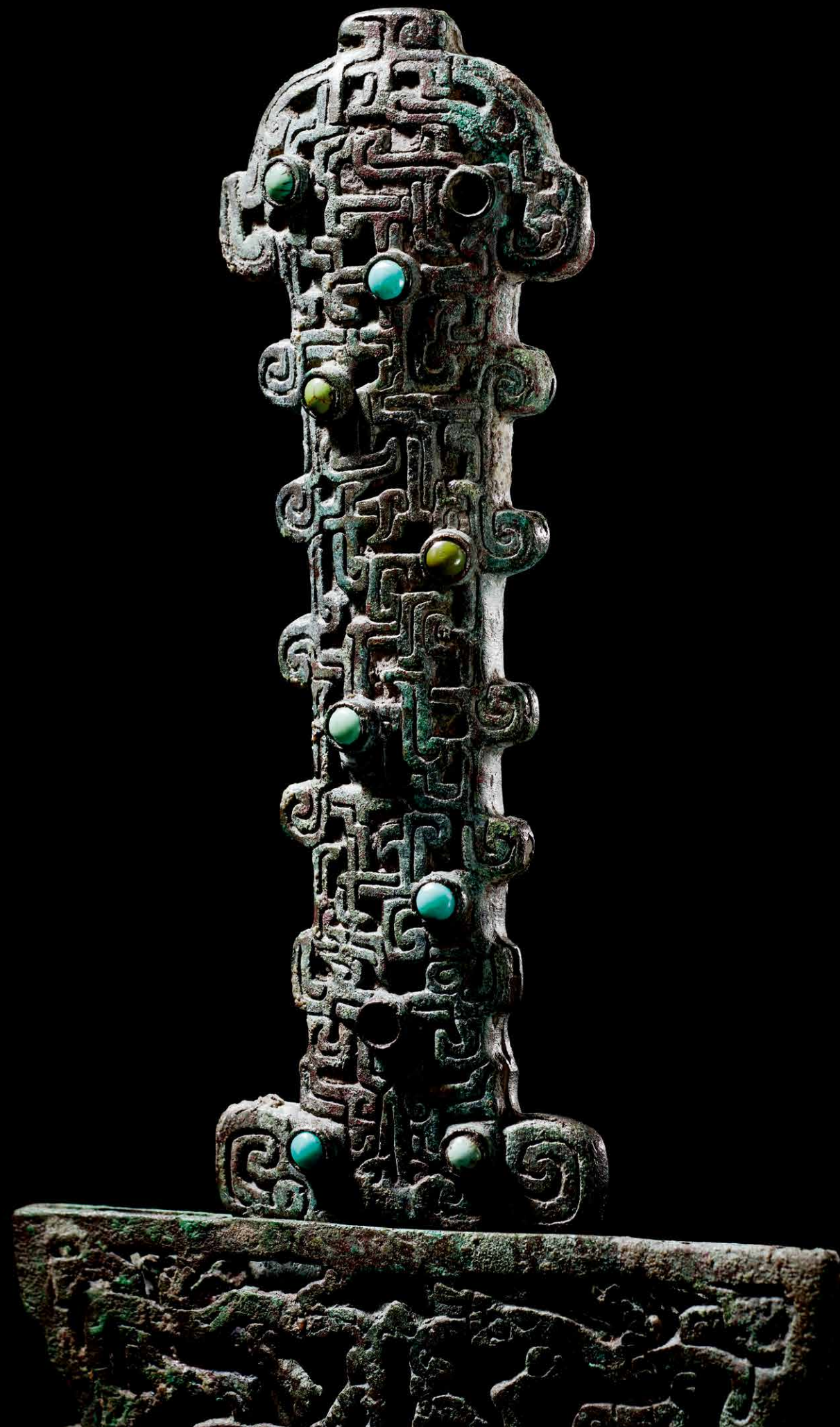
H:27cm

JPY: 1,000,000-2,500,000

RMB: 50,000-125,000

此件嵌綠松石鏤空劍精巧無比，乍看猶如鑲綠松石的鏤雕佩飾，實則為寶劍。劍身整體鏤空，可見這柄劍並非實戰所用，而是主人用來顯示身份地位的佩戴物。通過這件珍罕之作，我們終可一窺早期達官貴人生活之高雅和品味之精緻。2004年山西省韓城梁帶村M27號墓出土一件金刀鞘首（編號M27:1221），其斷代為春秋時期，此刀鞘首，其上亦飾鏤空蟠虺紋，此出土例與本拍品極為近似，以茲參考。





西周初期 青銅作寶尊彝卣

銘文:

蓋：乍(作)寶尊彝

身：乍(作)寶尊彝

H:30cm W:20.8cm

JPY: 5,000,000-10,000,000

RMB: 250,000-500,000

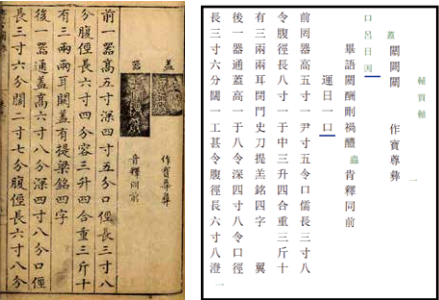
來源：Mathias Komor，紐約，1977年8月18日

Isamu Noguchi(1904-1988) 舊藏

1990年代入藏於日本

參閱：1、信陽博物館藏，1986年信陽市浉河區浉河港鄉出土，西周初年父丁卣。

2、《泊如齋重修宣和博古圖錄九》頁59。



《泊如齋重修宣和博古圖錄九》頁59



信陽博物館藏父丁卣



提梁卣為西周早期鑄造的貴族宴飲酒器。器身呈橢圓形，有凸起圓頂蓋，溜肩，下腹外鼓，高圈足外撇，曲尺形提梁，固定在右頸部，蓋有方鈕，外區鑄雙身合首夔龍紋，卣身上部鑄獸首與一對牛紋，腹部鑄饕餮紋，圈足外鑄雙身合首夔龍紋，提梁兩側下端鑄蛙紋及夔龍首紋，器形莊重而典雅，紋飾有商代遺風，為典型西周早期器物，銅卣鑄造精良，應出自王族，灰綠皮殼兒，品相較佳，因這提梁卣多出自貴族，流行於商晚期至西周早期，戰國以後少見，因此較為珍貴，也是收藏圈青銅門類的熱門品種，並有傳承，來源於1977年8月18日的紐約Mathias Komor和1990年代入藏於日本。





154

商 夔龍紋休方鼎

銘文：伐/休乍（作）□乙寶尊彝萬年□□□□□。

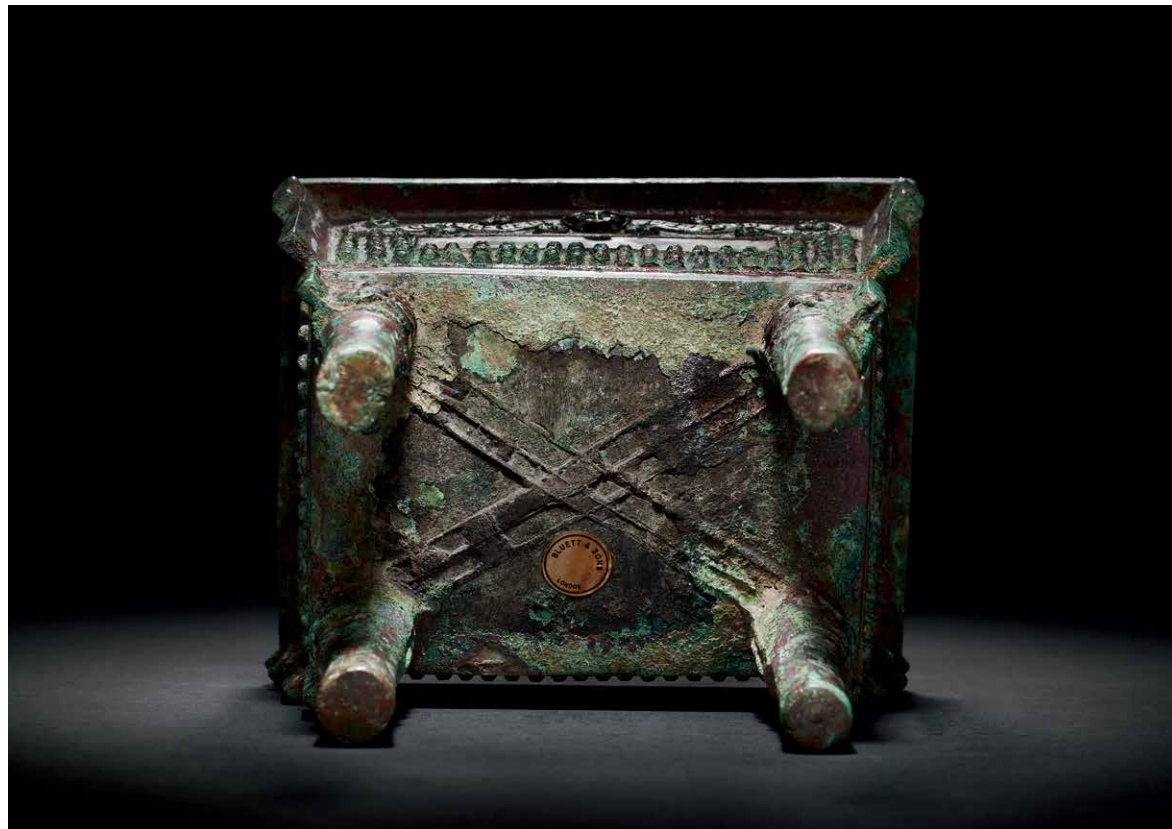
H:22.3cm D:18.1cm

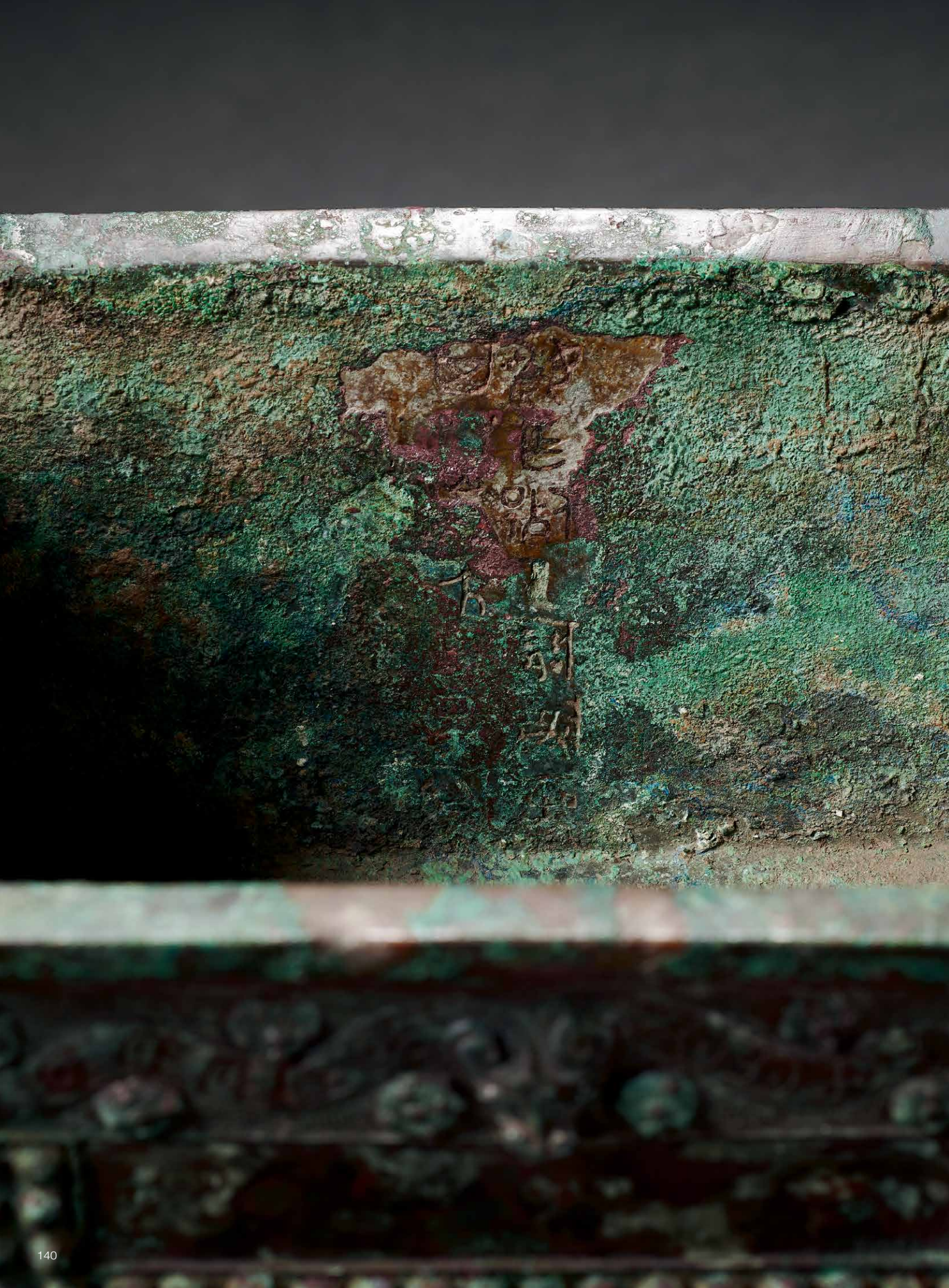
JPY: 8,000,000-10,000,000

RMB: 400,000-500,000

來源：Bluett & Sons Oriental Art，倫敦，1970年10月3日

方鼎為青銅模範法鑄造，器形呈長方形，四足、口沿外侈，有對立耳，四角及四足外側出脊稜，鼎身四面皆鑄高浮雕雙身合首夔龍紋，其上部鑄饕餮紋，夔龍紋下鑄三排曲尺形鼓丁紋，體現了商代的濃厚特點，銅鼎造型渾厚、古樸、莊重，器身厚重，氧化皮殼兒呈赭紅色、間以綠銹，品相較佳，為銅鼎中上品，歷來藏家重視商代銅器，尤以方鼎為重，故有「一方頂十圓」之說，殊為珍貴。此鼎來源可靠，為倫敦 Bluett & sons Orienta/Avt1970年10月3日，沿有銘文。





155

五代 越窯膽瓶

H:19cm

JPY: 1,000,000-2,500,000

RMB: 50,000-125,000

參閱：五代 越窯青釉長頸瓶（香港蘇富比2014年11月拍賣）



此器系出越窯，細長頸，溜肩，圓腹，圈足。足內及底邊無釉，映出白色胎骨。此瓶既無精美繁復的雕飾，也無艷彩濃抹的圖案，唯以其造型之秀美，釉色之純淨俏麗，風格之敦厚，顯示出迷人的藝術魅力。它的釉為青釉，其色澤和質地之美，代表了我國歷史上越州窯的較高水準。可寶可藏。





北宋 耀州窯青釉刻花卉紋梅瓶一對

H:21cm×2

JPY: 3,000,000-8,000,000

RMB: 150,000-400,000

此器為耀州窯青釉刻花所製，成對出現。二器均小平口出沿，短直頸，豐肩，腹以下漸收斂，圈足。肩部有弦紋，另刻花瓣紋。瓶身以刻花工藝為飾，腹部刻纏枝牡丹花，下腹刻雙層蓮瓣紋。此瓶刻工刀鋒犀利，深淺有致。牡丹花繁而不亂，花冠豐滿，花枝纏繞，俯仰結合。瓶通體施青釉，釉面晶瑩溫潤，釉層勻淨，大小氣泡隱現其中，玻璃質感強。

北宋馳名的耀州窯窯址在今陝西銅川黃堡鎮，因古屬耀州而得名。耀州窯刻花青瓷以盤碗為多，瓶類較少。此瓶為典型的宋代梅瓶樣式，小口短頸，襯出瓶身的雍容飽滿，刻線處積釉色深，凸起處色較淺，使花紋更加清晰，有立體圖案的效果，為耀瓷中的精品，且成對出現，更顯難得。上海博物館藏有一件 宋 耀州窯青釉刻花瓶，其形製與本對器物極為相似，茲可比較。







157

宋 影青八棱粉盒

H:8cm D:12.5cm

JPY: 200,000-500,000

RMB: 10,000-25,000

粉盒唐代時期便有燒製，盛行於宋朝。用於盛放妝粉、胭脂、黛粉，也可盛放香料和香油，是古代女子閨房中不可缺少的器皿。粉盒樣式的精美和繁復程度亦彰顯著使用者的身份地位和生活品位。

此件影青八棱粉盒整體呈八方形，棱角分明，直壁斜下收，平底，子母口，蓋扣合其上。施青白釉，釉層均勻，釉色白中閃青，青中透白，故有影青的美稱。底部露胎呈白色並有刻花。蓋盒造型雅致，「蓋面印一把蓮」紋飾，盛開的蓮花、翻卷的荷葉、落花の蓮實、欲放的花苞用錦帶系在一起。直壁飾一圈凸出的豎條紋。整體清雅精緻，十分珍貴！



158

宋 花口銀溝窯小碗

H:6cm D:12.5cm

JPY: 100,000-200,000

RMB: 5,000-10,000

此件黑釉碗為花瓣形敞口，斜弧腹，圈足。外施黑釉至足部，有流釉現象，黃白色胎，內施有鐵銹斑紋。這種黑釉鐵銹花工藝，是在施掛黑釉的坯胎上，用富含氧化鐵的塗料繪畫花紋，然後經1300℃以上的高溫燒製，在緩冷過程中，釉層表面花紋處富集的鐵分，形成過飽和赤鐵礦（三氧化二鐵）晶體析出，由於赤鐵礦呈鐵銹紅色，故最後形成了鐵銹色花紋。此件黑釉鐵銹斑花口碗將這種工藝展現的淋漓盡致，實為珍貴。

159

宋 影青包銀口大碗

H:7.5cm D:20cm

JPY: 200,000-500,000

RMB: 10,000-25,000

此件銀溝窯小碗保存完整，敞口，斜壁，深腹，呈鬥笠狀。器內外均施青白釉，釉層薄而透明，釉色瑩潤光亮，口沿包有銀邊。碗內燒有簡潔大氣的花朵紋飾，與碗口之六曲荷口形式相呼應。此器製作工藝精湛，在靈動的釉汁與素雅的紋飾的相互映襯下，整體顯得簡約質樸。且體積適中易於手中把玩。此種器型的碗以宋代尤為多見，整體不浮、不囂、不靡、不媚，完美詮釋了「美到極致是自然」的藝術境界，是一件品相完好的精品之作，具有很高的藝術價值和收藏價值。



160

金 耀州窯荷花盤

H:4cm D:18.5cm

JPY: 100,000-200,000

RMB: 5,000-10,000

參閱：日本町田市博物館藏 北宋 耀州窯青瓷刻花牡丹紋盤

此盤盤敞口，寬唇口，斜弧腹略深。通身施橄欖綠釉，積釉處色深如深湖，沈靜幽深，釉水開片。外壁無紋飾，盤心刻仰覆蓮紋，花朵碩大，枝葉舒展，紋飾佈局有序，運刀流暢，線條剛勁有力，花葉具有強烈立體感，雖線條寥寥，但卻生動傳神。整器胎體堅實，釉色潤澤，色彩雅致，秀麗大方。盤背素面，淺圈足，足底無釉，微露火石紅，樸實大方，十分難得。

本品造型、釉色、紋飾、剔刻工藝無不體現耀州窯製瓷工藝典型特徵，尤其刻花手法適麗灑脫，運刀如筆，刃隨心至，為典型的耀州窯青瓷精品。日本町田市博物館藏有一件「北宋 耀州窯青瓷刻花牡丹紋盤」，與本器極為類似，以茲參考。



五代 定窯橄欖瓶

H:26cm

JPY: 4,000,000-8,000,000
RMB: 200,000-400,000

此壺為唇口，溜肩，鼓腹，腹下斜收，平底圈足，通體施白釉，釉色輕盈溫和，晶瑩剔透，瑩潤光潔有開片紋，胎色潔白如玉，胎體薄而堅實，胎質細膩。

定窯為宋代五大名窯之一，遺址位於我國河北省曲陽縣潤磁村和西燕川村一帶。這裏人傑地靈，有著豐富的煤炭資源，也有著燒製白瓷的上等原料——靈山白坭土，當地人也稱之為“坭子土”，因為含鋁量高，燒製後呈白色。曲陽縣亦有豐富的石英石和白雲石等製釉原料，此地水源充足，是得天獨厚的製瓷聖地。繼邢窯之後，定窯開始崛起。早在唐朝時期，定窯已經開始燒製瓷器，北宋時期，定窯的白瓷質量已經趨於穩定，精品率頗高。此時的定窯匠人們開始潛心钻研瓷器的裝飾藝術。定窯白瓷質量上乘，形態優美，受到了皇家的喜愛，至此之後，定窯在統治者的支持之下開始走向巔峰。

此件定窯白釉素紋壺具有定窯白瓷的“白如玉、薄如紙、聲如磬”的典型特徵。此壺整體典雅流暢，規整大方，頗具風雅氣質，符合宋朝文人和士大夫階級的審美情趣，是難得一見的定窯白瓷精品！





商晚期 蟬葉饗餐紋觚

H:30cm D:17cm

JPY: 800,000-1,500,000

RMB: 40,000-75,000

來源：日本關西某家族舊藏。



青銅觚為商晚期貴族宴飲器，模範鑄造成形，器身呈大喇叭口外撇，器身修長，中部略鼓，高圈足外撇，圓形器身外鑄四出脊棱，上部鑄蟬葉紋，以雷紋為地底，中部飾饗餐紋，上下以蟠虺紋為飾，底部外部鑄饗餐紋。器形精巧、實用，為商晚期貴族酒器。據《周禮》記載，貴族宴饗、祭祀，皆離不開青銅禮器，且多為成組使用。這類酒觚流傳於商至西周，到戰國時期被羽觴（耳杯）取代，因此，這類器物較為珍貴。其品相也較佳，保存完好。圈足內有銘文及徽記，為貴族標誌。此觚為日本關西一個家族舊藏。





商晚期 青銅饗饗紋甗

H:39cm W:24.5cm D:23.5cm

JPY: 2,000,000-3,000,000

RMB: 100,000-150,000

來源：日本九州大分縣某藏家舊藏。

本青銅甗，侈口，束腰，袋狀腹，腹下設三柱形足，口沿設雙耳。器身由上而下分別飾簡化饗饗紋一周，腹部光素無飾，鬲部分別飾饗饗紋，其紋飾立體呈現，如若牛首，故名牛首饗饗紋。全器色如古鐵，鏽色青翠，沁痕自然，為標準的商晚期，西周早期青銅禮器。

本類青銅甗主要流行於商代晚期至西周早期，原為烹飪用的廚具，造型分上下兩部分。上部用以盛放食物，稱為甗，甗底是一有穿孔的箒，以利於蒸汽通過；下部是鬲，用以煮水，高足間可燒火加熱。甗不僅是上古先民蒸煮食物的炊具，也是禮製社會用於朝聘、宴享、祭祀等大型場合的宗廟祭器之一。另外在貴族的喪葬儀式上，甗又與鼎、豆、簋、尊等青銅器一起配套作為隨葬品。

青銅甗作為青銅禮器中的重要器物之一，歷來備受藏家重視，本件器物器型端莊周正，鏽色自然古樸，紋飾為商周代表之紋飾，器身範痕明顯，是一件極為開門的商代晚期青銅重器，可寶可藏。





北宋 定窯花口盤

H:4cm D:20cm

JPY: 250,000-500,000

RMB: 12,500-25,000

備註：藏家早年購於英國杜克拍賣公司。

此盤定窯白釉燒造，器呈花口盤形，平足，底施滿釉；整體胎釉潔白如玉，釉水滋潤如脂，寶光內斂，典雅大方。

唐、五代時期，白瓷在北方有很大的發展，增加釉面白度的措施由施化妝土改為選用高質量原料，提升了釉面光潔度接近高級細瓷標準。代表宋代白瓷最高水準的定窯，白瓷燒製技術達到完全成熟的程度。白釉瓷器的燒製，其釉色透明瑩亮為釉下彩和釉上彩瓷的發展奠定了基礎，使得中國瓷器從此發生了革命性的變化。此器即為早期白釉器物，其器身造型周正雅緻，時代風格突出，胎質細膩，釉色純淨，釉水肥潤，點點氣泡凝結於釉水之中，極為美觀，整器品相完好，是一件頗為少見的傳世佳器。





商 饗餐紋丁冉鼎

H:19.5cm W:16cm D:15.5cm

JPY: 3,000,000-5,000,000

RMB: 150,000-250,000



- 來源：1.日本收藏家佐野隆一(1889-1977)舊藏品
2.日本靜岡縣三島市佐野美術館舊藏1986年以前入藏
3.紐約蘇富比，2011年9月 14 日，編號 261

著錄：佐野美術館:《佐野美術館藏品抄》，1986 年，頁74、第97號

參閱：湖南省博物館藏「冉」獸面紋青銅爵上銘文。



湖南省博物館藏「冉」獸面紋青銅爵

此器青銅鑄造，寬沿，左右鑄雙立耳，下承柱形三足，足部飾蟬樣雷紋，器身出戟，其間以雷紋為地，上飾饗餐紋，紋飾清晰流暢，立體端莊；整體色呈古銅，鑄色沈穩，包漿自然厚重，為早年出土並傳世許久之器。器內有「冉」之銘文，字形周正，為商代「冉」族之族徽。

銘文最早始於商代，最初所鑄的銘文字數不多，一般為一字、兩字。徵記為最早出現的一類青銅器銘文，其作用是標識器主。徵記有繁簡之分，繁式徵記主要流行於西周和春秋早期。「冉」爵是徵記銘文的典型代表，「冉」氏是商代的中原大族，與王室曾有婚姻關係，其族徽多見於商周銅器。從出土地看，「冉」族活動地域較為廣泛。商亡後，其中一支進入湖南。湖南省博物館藏有一件「冉」獸面紋青銅爵，其銘文於本器相同，茲可對比參考。本器物為日本佐野美術館藏舊物，收錄於《佐野美術館藏品抄》目錄一書，第97號。此器整體品相完好，氣韻古樸，器型敦實，紋飾周正清晰，是一件流傳有序的商周青銅佳器，具有極高的藝術價值，和歷史價值，殊為難得，可寶可藏。





春秋戰國 青銅嵌綠松石盤龍形燈

H:28cm W:23cm D:21.4cm

JPY: 20,000,000-80,000,000

RMB: 1,000,000-4,000,000

來源：藏家早期購於日本，附有收據。



藏家購入收據

此燈青銅鑄造，以整條盤龍為器身，兩前爪舉托寬大燈盤，器身敦實，造型靈動，器身陰刻紋飾，並嵌有綠松石裝飾，整器端莊大氣，威嚴肅穆，且成對出現，是一件極為少見的春秋戰國青銅器物。

青銅燈，古代一種照明工具，其發明源於火的使用，除了實用之外，在祭祀，葬儀等方面，亦經常使用。一般認為，燈的形製最早是從豆演變而來。「豆」是遠古先民使用的一種淺盤狀、內底微凹，下有高柄的食器。早期燈的造型與豆無異，也是高柄淺盤，研究指出，二者最顯著的不同就是燈在淺盤中央加了一個尖錐狀突起，用以支靠燈芯，使其能夠直立。在燈的形製方面，商周到春秋戰國，乃至兩漢，均多以青銅鑄造而成，形狀各異，有人形，動物形，已經各種瑞獸形，其中以龍為原型的各式燈臺，頗受重視，或許世界各民族都有共通性，大體上古人會把蛇的圖騰看做是守護之神。而華夏民族又將它上升為龍的雛形，春秋時代的螭龍交織纏繞的藝術造型是我們耳聞目睹的，是古人將交錯群蛇升華的藝術結晶。

本件器物龍身一體鑄造而成，線條曲折流暢，動感十足，尤其其器身所刻紋飾及鑲嵌之松石，更是當是青銅鑄造工藝的集中體現，品級頗高，當是春秋戰國時期祭祀禮樂之器，整器品相完整，可謂彌足珍貴，可遇而不可求之珍貴青銅器物，可寶可藏。







167

隋唐 白釉瑞獸

H:35cm L:16cm W:16cm

JPY: 1,500,000-2,500,000

RMB: 75,000-125,000



此器通體施白釉，作瑞獸蹲坐狀，頭部作龍首，頭飾雙角，闊耳後揚，雙目圓突，大口怒張，胸前有雲狀翼翅，前足直立，後足蹲坐，下承底板；器身通體白胎白釉，釉水清澈，並滿佈細小冰裂紋，釉面光潔，為極為少見的隋代白瓷瑞獸形器物。

白瓷又稱白釉瓷，其起源可上溯商代，白瓷燒造技術在原有青瓷燒製的基礎上不斷發展，在隋代得到了長足的發展，成為隋代最具代表性的瓷品之一。隋代白瓷在中國陶瓷發展史上佔有極為重要的地位，這一時期生產的白瓷，胎土潔白，釉水純淨，胎釉結合完美如一，是真正意義上白瓷的開啟。也正是由於此類白瓷的燒製，此後才有了各式彩瓷的出現，足見其影響之大。隨著近些年人們對隋代白瓷研究的不斷深入，意識到隋代白瓷的重要性，所以隋唐白瓷的價位也在率創新高。如東京中央2022年秋拍的一件隋白釉梅瓶，以一億八千萬落錘，創下隋代白瓷藝術品之記錄。本件器物無論從胎釉，還是造型，均是典型的隋代器物風格，加之整體品相狀態亦頗好，是極為少見難得的隋代白釉珍品，可寶可藏。



北宋 耀州窯瑞獸擺件

H:10cm L:14cm

JPY: 2,000,000-5,000,000

RMB: 100,000-250,000

備註：附英國牛津熱釋光檢測報告單。



此擺件瑞獸形神似虎如獅，昂首張口，怒目圓睜，雙耳豎立，四肢蹲立，尾上卷，採用了雕、刻、劃、捏塑等多種工藝手法，形象地表現出蹲獅的威嚴，然威猛之中又不乏順和，格調肅穆詭秘；神獸背馱菊瓣紋盞，腹部作瓜棱形，整器造型一氣呵成，雍容華貴。通體施青釉，釉色青中泛黃，均勻明亮，玻璃質感強。其造型精美特殊，精秀小巧，又形象地顯露出獅子的威嚴。

耀州窯在唐五代時就採用獅子造型或獅紋來裝飾陶瓷，宋代耀瓷中也多有採用此裝飾，《宋代耀州窯址》考古報告中就頻頻出現各種蹲獅瓷塑和青瓷獅形帶座燈盞。金代亦不乏薑黃釉獅座燈盞，民國時期也可見香黃地青花雜寶獅紋枕和青花獅形枕等。獅紋與獅子造型在耀州窯自始至終頻頻出現，而此件瓷器尤為珍貴之處是其還背馱菊瓣紋盞，這種形式極為罕見。是一件集觀賞與實用性於一體的器物，可寶可藏。





唐初期 白瓷盤口壺

H:17cm

JPY: 2,000,000-5,000,000

RMB: 100,000-250,000



本壺盤口，口沿外撇，短頸，溜肩，半腹下垂，腹下略收，寬圈足，為典型的唐代邢窯器物。此器胎土潔白細膩，外施白釉，釉水肥潤，清澈透亮，釉水中片片開片如冰面自然開裂一般，極為賞心悅目。全器雖素面無飾，但多變的釉裂紋，更加突出釉色之美，極為素雅大方，堪為唐代少見之白瓷佳器。

在中國陶瓷史上，隋朝是一個新時代的開端，它處於兩晉南北朝和唐代之間，是一個承上啟下的過渡階段，起著不可忽視的作用。它孕育著我國瓷器發展的第一個高峰期——唐代瓷器巨大成就的到來。至唐代，北方形成了以邢窯為代表的白瓷系統，南方則有以越窯為代表的青瓷系統，一青一白兩大瓷窯系統並駕齊驅，形成「南青北白」之說。在北方燒造白瓷的眾多的窯場之中，邢窯白瓷無疑是其中的佼佼者。邢窯始燒於北朝，衰於五代，終於元代，唐代時為製瓷業七大名窯之一，也是我國北方最早燒製白瓷的窯場。邢窯開創的獨特製瓷工藝和先進的燒造技術，同樣是我國陶瓷史上的重要裏程碑。唐人李肇在《國史補》裏寫道：「內丘白瓷甌，端溪紫石硯，天下無貴賤通用之」。陸羽在其《茶經》這樣評價：「邢瓷類銀，越瓷類玉」，「邢瓷類雪，越瓷類冰」。皮日休《茶甌詩》寫道：「邢窯與越人，皆能造瓷器。圓似月魂墜，輕如雲魄起。」段安節《樂府雜錄》記載，唐大中初年，有調音律官郭道源者，「善擊甌，率以越甌、邢甌共十二隻，旋加減水於其中，以箸擊之，其音妙於方響。由此可見，邢窯這個被公認的「中國白瓷的鼻祖」，其生產的白瓷，以其優異的品質，在茶道、音樂、普通生活等諸多領域被廣泛使用。直到數千年後的現在，白瓷碗，茶盞，盤口壺，鳳首瓶等等，仍然是眾多喜愛白瓷藏家所追逐的經典藏品。

本盤口壺，其造型敦實大氣，線條彎轉優美，釉面如玉如冰，類銀似雪，加之其品相極好，為極為少見難得的白釉器物精品。故宮博物院，日本出光美術館等均有類似藏品，可茲參考。







宋 清涼寺窯線條壺

H:25.5cm

JPY: 16,000,000-30,000,000

RMB: 800,000-1,500,000



壺直口，長頸，筒形腹，圈足，圈足漏灰白胎，胎質緊密細膩，足內亦施滿釉。頸部兩側對稱塑貼花紋，肩一側置長彎曲的長流，另一側置扁圓柱形柄。通體施黑釉為主，腹部以線形筋紋裝飾，筋紋挺拔，頗富韻律。此壺造型、釉色都獨具特色，特別是腹部採用線形筋紋工藝，利用胎、釉形成的色調差異造成淺浮雕的藝術效果，極為美觀別緻。

宋代壺的樣式大體可分為兩種，一種與瓶類似，壺身並無多餘的附件，另一種則是帶有流、蓋、紐、把等具有功能性附件的壺形，即稱「執壺」。執壺是自唐以來較為常見的壺形之一，又被稱為「註子」或「註壺」。唐代執壺的流、頸都較短，壺身較大，而發展到宋代，其特點為器身修長，壺腹較於唐代稍小，且多為瓜棱狀，流行細長彎曲，有助於倒酒時能更好的控制酒的流速及方向，不易灑出。柄多於壺口等高或稍高於壺口，以便人能以更舒適的姿勢使用。此壺為標準宋代執壺形樣，同類器形見北京故宮博物院藏 宋 綠釉剔刻花卉紋執壺，茲可對比參考。本器整體釉色凝重古樸，其頸部及流部釉水流淌，頗有窯變之韻味，整體造型周正，品相完好，是一件極為少見難得的茶道佳器，可寶可藏。



商 青銅蟬形貫耳尊

H:25cm

JPY: 20,000,000-50,000,000

RMB: 1,000,000-2,500,000

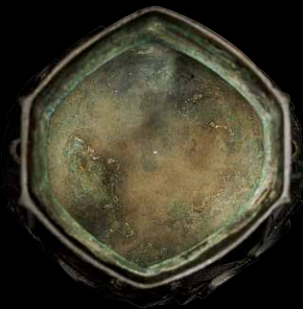
來源：法國藏家舊藏。

中國青銅器以商代為最，原因是商代青銅在夏代基礎上發展而來，已經很成熟。為體現祭祀文化，許多原始圖騰在商代便運用在青銅器上。這些青銅器鑄造精良，紋飾繁縟，工藝上採用多層次、高浮雕技術。

此件蟬形尊便是其中代表，青銅範鑄法成形，器呈厚胎橄欖雙貫耳壺形，六方口，頸部左右飾小貫耳，溜肩鼓腹，下置高圈足，圈足左右兩側各有一個對穿小孔。色呈古銅醬色，包漿厚重，寶光內斂。雲雷紋地上鑄蟬翅與眼部高高凸起，眼部圓圈較大，體現商代特點，頸部略內收，兩側各鑄一小環，底部高圈足，足外側飾斜角目雲紋，表面經多年傳世呈黑漆古銅色。工藝精湛，代表了商代青銅冶鑄最高工藝。

值得註意的是，此件青銅器整體以蟬為造型。自古以來，蟬在人們心目中是一種神秘而聖潔的靈物，歷來就是美好願景的隱喻。包括殷墟婦好墓在內，上古墓葬出土的大量玉器中，玉蟬佔有突出的比重；商周的青銅器上，蟬紋是與饕餮紋並重的兩大主體紋樣。如果說，饕餮紋所象徵的是傳統審美中的「寧厲之美」，那麼，蟬紋所表現的正是傳統審美中的「優雅之美」。晉代郭璞有《蟬贊》云：「蟲之清潔，可貴惟蟬，潛蛻棄穢，飲露恒鮮。」是說蟬有出汗穢而不染，吸晨露而潔淨的天性。可見，蟬紋被廣泛的用於青銅器紋飾，或代表有飲食清潔之意。另有《史記·屈原賈生列傳》中載：「蟬蛻於濁穢，以浮遊塵埃之外。」蟬從幼蟲、蛹蛻變成長翅的成蟲可謂出汙泥而不染，因其整個生命歷程象徵著一種神奇的變化和再生，故而古人十分推崇，裝飾於青銅器物之上，寓意生生不息。所以，在商周青銅器，如鼎、爵、觚、尊、盤等器物之上，均有蟬紋的裝飾出現。這些紋樣有寫實的，有抽象的，有簡略的，亦有繁複的，有平面的，亦有立體呈現的，均獨具時代特徵。

可見，蟬紋形象在商周時期比較常見，極具代表性。蟬紋做為青銅器紋飾雖比較多見，但直接以蟬為整體造型的青銅容器則十分少見。在歷史上，動物昆蟲造型的青銅器，歷來為藏家所重視。極為珍貴，拍賣價經常以億記。此尊便是十分罕見的蟬型青銅尊，器身高挑，敦實厚重，尤其蟬形之雙翼，雙目部位，以立體高浮雕形式呈現，使得器物極為典雅高貴，亦顯現出商周青銅特有的神秘之感。同類紋飾器物多收藏於國內外各大博物館，如陝西歷史博物館藏有商 蟬紋鼎，其紋飾亦以高浮雕蟬紋裝飾，茲可參考，本件器物最早為法國藏家舊藏，後轉藏於日本，來源有序，彌足珍貴，具有極高的藝術價值與收藏價值。





宋 盤口刻花長頸瓶

H:34cm

JPY: 8,000,000-15,000,000
RMB: 400,000-750,000



此器定窯白瓷燒造，盤口，直頸，短斜方肩，槌形腹，淺圈足，足部露胎，胎質潔白細膩，器底部分施釉。通體施白釉，釉水透亮，釉底頸部劃刻蓮瓣紋，器身主體刻蓮花紋裝飾，線條流暢，紋飾大氣雅致。

定窯紙槌瓶，宋代五大名窯系列，器型誕生於宋代。為宋代瓷器中的一個創新品種。北宋時期大量進口大食等國「番琉璃」，為裝載高檔香水「薔薇露」的玻璃瓶，由於本土所製玻璃質量不佳，故用瓷器進行模仿，因模器型長頸，斜方肩如一把槌，形製如造紙打漿的槌，故獲得美稱「紙槌瓶」，為宋代插花及陳設所多用器形，備受當時文人雅士所喜愛。中國有六大傳統花器，瓶、盤、缸、碗、筒、籃，材質也很豐富，明張謙德《瓶花譜》說：「凡插貯花，須先擇瓶，春冬用銅，秋夏用磁，因乎時也。堂廈宜大，書室宜小，因乎地也。貴磁銅，賤金銀，尚清雅也。」六大中式花器中，除筒、籃為竹製或竹編外，其他四大類都是陶瓷中常見的品種，從性價比上說，瓷質花器居第一位當仁不讓。退卻火色、不飾鉛華的定瓷無疑是其中翹楚，潔白細膩的胎釉，最大限度地展示著花材本真的色彩而又不喧賓奪主，給了插花很大的藝術發揮空間。瓶花在花器中占第一要位，因「瓶」音同「平」，被國人寓為平安、吉祥的象徵。瓶花是隨著佛教的蓮花供養傳入中原的，需高大深峻才足以支撐碩大的花朵和葉片。唐宋時期佛教世俗化，瓶花進入民間，侍花、買花、插花、簪花成為唐宋十分詩意的存在。因瓶器多為小底高身，置地不穩，多配以底座，更顯華貴雅致，如宋人詩「花梨架子定花瓶，一朵紅梅對熾燈」，說的就是一只用花梨木做底座的定瓷瓶。

此瓶器型敦實，釉色光潔明淨，所刻紋飾大有出淤泥而不染之韻味，與宋代文人「燒香點茶，掛畫插花」之雅好所相契合，是定窯白瓷中的珍品無疑。此器外配日本老桐木盒，盒外貼有老簽，上寫「藤田加藏」，表明此器最早為日本著名收藏家藤田家所藏。





萬邦オークション株式会社　入札者規則

萬邦オークションは、萬邦オークション株式会社(以下「当社」といいます。)の主催によって、以下の規則に基づいて行われます。入札希望者、入札者、落札者その他の参加者（以下「入札者等」といいます。)は、本規則及び入札者登録 表、書面・電話入札委託書、オンライン入札登録票その他本規則関連資料の各条項に従うことを確約します。ただし、入札者等と当社との間で別途の合意をした場合、当社とその合意をした者との間ではその合意が優先します。

第1条（原則）

- 萬邦オークションは公開のオークションであり 参加申込みを済ませた方がオークションに参加することができます。競売品への入札を希望する場合は、当社へ入札参加の希望を事前に 申し出るものといたします。同時に、当社は当社の裁量により理由を告げることなくオークションへの参加を拒否する権限を有し、必要に応じて本規則を変更できるものといたします。
- 当社は、出品者の代理人として競売品をオークションにより売却します。競売品に関する売買契約は、出品者と落札者との間に成立します。落札後のキャンセルはできません。参加登録者は当社にオークションの開催及び売買契約の媒介を委託します。
- オークション会場での写真撮影、映像撮影および録音等の行為を禁止します。当社は本項の規定に違反する者に対して、入札参加を拒否しあるいは会場から退去することを要求できます。
- 本規則に特別の定めが無い限り、オークションに関する費用は日本円で支払うこととします。

第2条（定義）

本規則において、下記の用語は、以下に定める意味とします。

- 「入札」とは、競売品を買い受ける申し出をすることをいいます。
- 「出品」とは、競売品の売却を当社に委託することをいいます。
- 「競売日」とは、当社が公表するオークションを行う日をいいます。
- 「成立日」とは、競売人がハンマーを打ち下ろして、またはその他の方式により競売の成立を確定した日を指します。
- 「競売人」とは、オークションの進行を行う者（オークションニア）のことをいいます。
- 「落札額」とは、競売人がハンマーを打ち下ろして、またはその他の方法により競売の成立を確定させた入札価格を指します。
- 「売主」とは、落札された競売品の出品者を指します。
- 「落札者」とは、競売品の買主であり、競売品を落札した入札者を指します。
- 「買主仲介料」とは、当社が買主から受け取る報酬のことをい　い、落札額1件につきの18％である。
- 「パドル」とは、登録を済ませたオークション参加者に交付される番号札のことをいいます。
- 「競売品」とは、当社に対し当社の主催するオークションによる販売を委託された美術品や宝飾品等の品物をいいます。

- 12「予想落札額」とは、落札の予想額として、当社がカタログに表示した競売品の落札の目安となる価格のことをいいます。
- 13「ロット番号」とは、競売品に付けられた通し番号のことを指します。ロット番号は競売品 1 点に、または複数の競売品を 1 セットとして付けられます。原則として、オークションはこのロット番号の順に進行します。

第3条（競売品及びカタログ）

- 競売品は、現状有姿のまま販売されます。当社は競売品のシミ、キズ、その他の物理的及び法的瑕疵、欠陥等について一切の責任を負いません。
- 当社は、オークション参加希望者に対して、競売品の掲載されたオークションカタログを作成し、交付します。カタログは、オークション参加者にとって競売品の参考となるべく作成されたものであり、カタログに掲載されている説明（作者、年代、寸法、重量、素材、技法、真性、来歴、状態等）については、あくまでも一つの意見に過ぎません。よって、カタログ記載の内容の誤り、実物との相違等について当社は一切責任を負いません。同様に、写真の掲載についても、必ずしも現物の色調や色彩、欠落等を正確に伝えるものではなく、写真が実物を正確に表さないことにつき当社は一切責任を負いません。
- 当カタログに記載された内容は、事前の予告なくオークション会場において変更される場合があります。この場合、書面や口頭にて変更通知された内容に基づきオークションが実施されるものといたします。
- 本条第 2 項のとおり、オークション参加者においては、当カタログは競売品の完全なる情報を伝えるものではないことを踏まえて参加していただきます。したがってオークション参加者は、可能な限り下見会に参加して、購買希望競売品を自らの目でご確認ください。落札後に、カタログ掲載情報と落札競売品との差異を理由とする売買契約の解消には応じられません。
- 当社はカタログに競売品の予想落札額を記載することがあります。予想落札額は日本円で上限および下限の 2 つ(当社の仲介料および仲介料に対する消費税は含まれません。) を記載いたします。この予想落札額は、競売品の市場価格等に基づき当社が適切と考える価格をオークション参加希望者の参考のため記載するものです。競売により実際に売買される価格は、予想落札額に拘束されず、予想落札額の上限を超えることもあれば、下限を下回ることもあります。カタログに日本円とその他の通貨による記載がなされることもあります。が、日本円による表記を優先します。

第4条（瑕疵担保責任）

当社は、落札者に対して、競売品に関する一切の瑕疵担保責任を負いません。

第5条（下見会）

- 当社は、オークションの前の下見会を開催する場合、競売品をオークション参加希望者に対し閲覧に供します。具体的な期日や詳細については、その都度当社が発行するリーフレットやポスター類において告知します。
- 入札希望者は、各自希望の競売品の状態（瑕疵、欠陥の有無等を含みます。）を確認して、自らの判断および責任において入札に参加してください。必要がある場合には調査を行うことができますが、当社が承認する場合以外、競売品に触れることはできません。
- 当社は、下見会場への入場希望者に対し当社の認める身分証明書の提示を求めます。また、場合によっては、当社の裁量により、理由を告げることなく下見会場への入場を拒否できます。
- 下見会での写真撮影、映像撮影および録音等の行為を禁止します。

第6条（参加登録）

- 入札希望者は、競売日あるいはその前に、当社に対して、当社の認める身分証明書（本人の現住所、顔写真が確認できるもの）を提示し、入札者登録表に必要事項を記入し、参加登録を行う必要があります。
- 入札希望者は、会場受付において、保証金**2 0 0 万円**（一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円）を当社に預け入れる必要があります。保証金の質入れ、債権譲渡は禁止します。
- 当社は、保証金と引き換えに預り証を発行し、保証金を預け入れた者（以下「預託者」といいます。）にパドルをお渡しします。
- 保証金の返却は、預託者本人がパドルを返却する際に、預り証と引き換えに行われます。なお、保証金には利息がつきません。預託者と預り証の返却者が異なる場合、または預り証を紛失された場合等当社が保証金の返却を行うべき者を明確に認識できない場合には、当社が保証金の返却を行うべき者が明らかになるまで、当社は、その保証金の返却を拒むことができます。なお、保証金返却までの間、保証金に利息はつきません。
- 競売品の落札により購入代金の支払いが必要となった場合は、預かった保証金を優先的に代金支払に充当します。
- 落札できなかった場合に、当社は保証金を利息を付けずに、預託者に返還します。その際、預託者は預り証とパドルを提示しなければならず、いずれか一点を提供できない場合、当社は保証金の返却を行うべき者を特定できないと判断し、特定できるまで保証金を返還しません。
- 当社は、入札希望者がオークションの運営に支障をきたすと判断した場合、参加の登録を拒否し、登録後であっても登録を抹消することができます。
- 参加登録を行うことにより、入札希望者が当社に対して売買契約の媒介を委託する準委任契約が成立します。

第7条（パドル）

- 当社は、第 6 条の参加登録をした者に対し、競売当日、オークシ

- 会場の受付において、保証金と引換えにパドルを交付いたします。
- パドルは他人に貸し渡すことはできません。参加登録者が勝手にパドルを他人に貸し渡し、その貸し渡された者が競売品を落札した場合には参加登録者は落札代金全額を支払う義務があります。
- パドルの番号は、競売人が入札者を特定するために用いられるため、競売人が入札者に対し、パドルを掲げて見やすくするように求めたときは直ちにその指示に従わなければなりません。
- 入札希望者は、自らのパドルの番号を常時認識し、競売人が随時述べるパドル番号に注意を払わなければなりません。
- パドルを紛失したときは直ちにオークション会場の当社係員に通知し、入札参加資格の失効手続を行ってください。
- 途中退場時または競売終了時にはパドルを当社に返還しなければなりません。
- 1 つのパドルを 2 名以上で取得してはなりません。パドルの登録申請者は 1 名のみです。オークション参加者は、パドルを適切に保管するものとし、譲渡や貸出、他者の代理でオークションに参加したり、落札したりしてはなりません。このような行為が発見された場合、当社は、オークション会場にて、当該違反者の参加資格または当該オークションに関連する契約を取り消す権利を有します。また、本項において前述した要因により生じたあらゆる損失については、オークション参加者自らが負担することになります。なお、パドルを紛失した場合は、速やかに当社にご連絡頂き、当社の所定の方法により紛失手続を行ってください。

第8条（オークション会場における競売方法）

- 萬邦オークションの競売は、登録参加者のみ入札することができます。入札は、競売当日に当社より交付したパドルを上げる方法によ行います。なお競売における入札額は当社の手数料および手数料に対する消費税を含まない価格で行われます。競売品を落札した者は、第 1 2 条の定めによる購入代金を支払います。
- 当社は、競売人に、オークション会場における自由な裁量によるオークションの運営の権限を一任いたします。競売におけるスタート価格の決定は競売人がその裁量により行い、競り上げ価格の幅の決定、落札者の決定、拒否等についてすべて競売人の裁量が認められます。オークション参加者を含むすべての関係者は、競売人の裁定に従わなければなりません。また、オークション会場に投影される競売品番号、画像、価格が、競売人の進行と差異を生じた場合であっても、競売人に従わなければなりません。また、表示される外国通貨の金額は、あくまでも目安であり価格を確約するものではありません。
- 入札者は自らの入札行為が競売人に認識されないと判断したときは直ちに競売人の注意をひくべき行動をしなければなりません。入札行為が競売人に認識されず、落札できなかった場合であっても、当社はその責任を負いません。
- 入札者はオークション会場へ入場して参加できます。書面、電話委託、オンライン入札による参加も可能です。書面、電話委託、オンライン入札はそれぞれ本規則9条、10条、11条の規定に従うものとします。
- 競売人により最終的に最高額入札者と認定された者が、落札者となります。競売人はハンマーを打ち下ろして落札者を決定いたします。この時点で、当社を代理人とする売主と落札者との間の売買契約が成立いたします。
- 当社は、競売人に、次の事項を決定する権限を与えます。

- (1) 入札を拒否すること。
- (2) 競売品の出品を撤回すること、競売品を分割しあるいは併合してオークションにかけること、入札単位を増減させることその他オークション進行の方法を決定すること。
- (3) 落札者を決定すること。
- (4) その他オークションの進行に必要と判断する措置を行うこと。
- 7 当社は、競売品に最低額を設定して、入札額が最低額に達しなかった場合に、競売を不成立とすることができます。当社は、競売の不成立について一切責任を負いません。
- 8 当社は、競売品に対して予想落札額を設定することができ、かついつでも予想落札額を修正することができます。如何なる予想落札額も参考のためにのみ利用され、法的拘束力はありません。
- 9 当社の判断により入札者や入札の状況を録音・録画させていただく場合があります。

第9条（書面による入札）
10 入札の方法は、当日オークション会場での入札を原則としますが、会場に来場できない方も、書面による入札が可能です。
11 書面による入札希望者は、当社に書面による入札希望である旨を申し込み、当社の指示に従わなければなりません。
12 書面による入札希望者は、所定日までに保証金（金額は原則として200万円としますが、一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円を請求することがあります）をお振り込みください。所定日までに保証金の入金が確認できない場合は、書面による入札参加の申込みは無効となります。
13 書面による入札の申込みは、書面入札委託書に必要事項を記載し、所定日までに当社宛てに郵送またはFAXでお送りください。
14 落札者の決定は、オークション会場における入札の場合と同様に、オークション会場において競売人が最高額の入札者を定めハンマーを打つことにより行われ、この時点で売買契約が成立します。
15 同一の競売品に対し、同一の額を最高入札額とする複数の書面による買受けの申し出があった場合は、先に当社に到着したものが優先します。なお、書面入札委託書の到着が同時であった場合および到着の先後が不明の場合には、抽選により入札者を決定します。
16 当社は、書面による入札に対し、理由を問わずこれを拒否できます。その際、当社は、拒否の理由を当該入札者に対して告げることを要しません。なお、当社の拒否の意思表示が当該入札者に到達しなかった場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
17 手違いその他理由のいかんを問わず、書面による入札に不備があった場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
18 第3条第3項に規定するカタログ記載の説明等が変更された場合、書面による入札は変更後の説明等に従って行われたものとみなします。
19 当社は、できる限り前項の変更を通知する努力をしますが、当該変更が予め書面による入札の申出をした者に伝達されなかった場合であっても、一切の責任を負いません。
20 書面による入札者が落札者となった場合、その旨を同人に通知します。

第10条（電話による入札）

- 1 入札の方法は、当日オークション会場での入札を原則としますが、会場に来場できない方も、オークション会場と直接結ばれ電話を通じて入札に参加することが可能です。

- 21 電話による入札希望者は、当社に電話による入札希望である旨を申し込み、当社の指示に従わなければなりません。
- 22 電話による入札希望者は、所定日までに保証金（金額は原則として200万円としますが、一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円を請求することがあります）のお振り込みと参加者登録を済ませてください。保証金の入金が確認できない場
- 23 合は、入札参加の申込みは無効となります。
- 24 電話による入札の申込みは、電話入札委託書に必要事項を記載し、所定日までに当社宛てに郵送またはFAXで送る方法で行います。なお、電話入札委託書に記載の連絡先に連絡しても何らかの理由で連絡が取れなかった場合、当社は一切の責任を負いません。
- 25 落札者の決定は、オークション会場における入札の場合と同様に、オークション会場において競売人が最高額の入札者を定めハンマーを打つことにより行われ、この時点で売買契約が成立します。
- 26 当社は、電話による入札に対し、理由を問わずこれを拒否できます。その際、当社は、拒否の理由を当該入札者に対して告げることを要しません。なお、当社の拒否の意思表示が当該入札者に到達しなかった場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
- 27 次の各号の理由により入札ができなくても、当社は当社の故意または重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。
- (1) 回線トラブル、機械トラブル等による交信不良
- (2) 当該競売品の競売時に何らかの理由で申込者と連絡が取れなかった場合
- 28 会場での競り上がりに対応しきれない等競売人からそれ以上高額での入札意思がないと認定された場合その他申込者の入札意思がないと当社が認める場合
- 29 第3条第3項に規定するカタログ記載の説明等が変更された場合、電話による入札は変更後の説明等に従って行われたものとみなします。
- 30 当社は、できる限り前項の変更を通知する努力をしますが、当該変更が予め電話による入札の申出をした者に伝達されなかった場合であっても、一切の責任を負いません。
- 31 電話による入札者が落札者となったときは、その旨を同人に通知します。
- 32 電話による入札の内容は、申込者の入札意思の確認のため、当社の判断により電話の内容を録音させていただく場合があります。

第11条（オンライン入札）

- 33 入札者は、原則として、オークションのために直接会場に来場する必要があります。ただし、来場できない場合には、オンライン入札を通じて入札をすることができます。
- 34 オンライン入札を通じて入札を希望する入札者は、オークションが開催される2023年7月23日前に当社に申請し、当社の指示に従うものとします。
- 35 オンライン入札を利用する入札者は、保証金200（一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円）万円を当社に預ける必要があります。前記保証金は、指定された期限までに当社が指定する口座に送金し、登録手続きを完了させる必要があります。指定された期限までに当社が入札者からの保証金の振り込みを確認できなかった場合には、入札者のオンライン入札の申請は無効とみなされます。

- 1 オンライン入札を利用する者は、QRコードを長押しやスキャンで「オンライン入札登録票」に必要な情報を記入し、指定された期限までに当社に送る必要があります。また上記登録票に記載されている連絡先によっても入札者と連絡が取れないことにより、オンライン入札者に損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。
- 2 オンライン入札の落札者を確定する方法は、オークション会場での方法と同じです。即ち、競り上げにより競売人がハンマーを打ったことが確認された後に、売買契約が成立することとなります。
- 3 当社は、理由を告げることなく、入札者によるオンライン入札の申請を拒否できます。当社は、書面による拒否の決定が入札者に到達したか否かにかかわらず、一切の責任を負わないものとします。
- 4 当社は以下の理由により、入札が成功しなかった場合、又は入札者に損失が生じた場合、一切の責任を負わないものとします。:
- (1) オンライン入札中に、当社又は入札者のネットワーク接続が切断された場合
- (2) オンライン入札ソフトウェアの障害又は問題による場合
- (3) インターネット接続、電卓、モバイルデバイス、又はシステムの障害又は問題による場合
- (4) デジタル画像の画質エラーによる場合
- (5) 入札プロセスにおける入札者の操作ミスによる場合
- (6) ネットワーク遅延による情報受信遅延の場合
- 5 本規則3条3項に規定するカタログに記載されている内容が変更された場合、オンライン入札を申し入れた入札者は当該変更を了承し同意したものと見なします。
- 6 当社は、前項に規定するカタログの変更について、通知するよう努力します。しかし、オークション前にオンライン入札者に通知が到達しなかった場合においても当社は一切の責任を負いません。
- 7 オンライン入札者の落札が確定した後、当社はすみやかにその旨通知します。しかし、競売人がハンマーを打ったときに売買契約が成立することとなりますので、オンライン入札者はいかなる理由をもっても売買契約の成立を取り消すことはできません。
- 8 当社は、入札プロセス中いつでもオンライン入札者の入札権を取り消し又は無効にする権利を有します。

第12条（購入代金の支払い）

- 1 落札者が当社に支払う購入代金は、競売品の落札額に加えて、当社の買主仲介料として第2条第9号に定める金額、および当社の買主仲介料に対する消費税を合計した総額（以下「購入代金」といいます。）となります。但し、落札者が日本人でない場合は日本国内に住所及び居所を有する者でないと推定し、買主仲介料に対する消費税を免除します。ただし、日本国内にある事務所に勤務する者、または日本国に入国後6ヶ月以上経過するに至った者は居住者として取り扱います。また、日本人の場合でも、非居住者として免税される可能性がありますので当社にご相談下さい。
- 2 落札者は、当社が札、競売開催日当日、日本円による現金または所定のカードにより決済を行わなければなりません。但し、当社が認めた場合に限り、後日振込による決済を行うことができます。
- 3 振込による決済の場合、その際の支払いは、オークション終了後7日間以内（ただし、土曜日・日曜日および国民の祝日に関する法律に規定する休日を除きます。以下この期間を「支払期間」といいます。なお、この期間

- 内の各日は当社の営業時間内に限ります。以下同じ。）に行ってください。振込手数料は落札者の負担となります。
- 4 前2項に規定する支払期限を過ぎても入金されない場合は、購入代金の全額から既払金を控除した額に対し、年14.6%の遅延利息が加算されます。
- 5 落札した競売品は、当社が認めた場合を除き、いかなる理由があってもキャンセルすることはできません。キャンセルとなった場合には、その理由のいかんを問わず、落札額の30%が違約金として課されます。
- 6 代金の支払いについて話し合いによる解決が困難な場合には、法的措置によって処理することとなります。その結果生じた裁判費用（印紙代、郵券代を含みます）、仲裁費用、弁護士費用等のすべての費用は、落札者の負担とします。また、当社は、当該落札者に対し参加登録の抹消および今後の参加を禁止する措置をとります。

第13条（落札競売品の引渡しおよび受領義務）
1 当社は、落札者による購入代金の支払い完了後、お支払い清算書と引き換えに、落札競売品を落札者に引き渡します。但し、落札者が購入代金のほかに、当社に対し履行期に達している他の債務（第16条第3項に規定する保管費用を含みます）を負担している場合は、購入代金及びその他の全ての債務（以下、購入代金及び履行期に達している当社に対する全ての債務を「購入代金等」といいます。）を履行するまで、当社は競売品の引き渡しを拒むことができます。
2 落札者は購入代金等を完済した後、支払期間内に競売品を受領しなければなりません。落札者が当社指定期間内に競売品を受け取らない場合、競売品ごとに1日当たり1000円の保管費用を支払わなければなりません。
3 競売品の引き渡しの場所は当社または当社の指定する場所とし、引渡費用は落札者の負担とします。当社は売買成立時点以降の事故（滅失、紛失、盗難、毀損、汚損等）について、当社の故意または重大な過失による場合以外一切の責任を負いません。
4 落札者の希望による後日発送については、原則としてお受けいたしません。落札者の求めにより例外的に当社が運送業者を斡旋した場合、斡旋は全く当社の好意によるものであり、落札者は自ら保険を付す等するべきものとし、当社は運送業者選定の可否も含め外一切の責任を負いません。なお、落札者は自らの判断と責任、負担において、適当と考える梱包をしなければなりません。当社は競売品の引き渡しの際に梱包をすることがありますが、当社が好意により適当と考える梱包をするのみであり、当社の行った梱包について、当社は一切その責任を負いません。
5 日本国外への配送をご希望の場合は、地域によりますが、到着までに3カ月以上かかる場合があります。また、支払い期間経過後の競売品の保管に関する費用は落札者の負担となります。
6 落札者は受領にあたり競売品を検査できます。落札者が現実に検品したか否かを問わず、当社が競売品を落札者に引き渡したときは、落札者は、引き渡し時点以降、競売品違いおよび引き渡し時点以前の競売品の毀損、汚損の主張並びに競売品違い、毀損、汚損を原因とする契約解除、その他一切の請求を当社に対してすることができません。但し、当社が誤って別の競売品を引き渡した場合、その返還を当社が求めることを妨げるものではありません。
7 日本法、国際条約及びその他の関係法令により輸出が規制され

る競売品(象牙、珊瑚、サイの角、沈香等)について、落札者は慎重に処理しなければならず、これらによって法的紛争が生じた場合、落札者は自ら一切の責任を負わなければなりません。輸出が許可される競売品について、落札者は日本の関係規定に従い自ら海外への持出しに関する手続をしなければなりません。

第14条（危険負担）

売買成立の時（競売人が最高額入札者を落札者と認めハンマーを打った時点）以降競売品に生じた滅失、紛失、盗難、毀損、汚損等の損害については、落札者がその危険を負担し当社は一切の責任を負いません。

第15条（所有権移転）

落札者が購入代金等の支払いを完了し、かつ、当社が競売品を落札者に引き渡すまでは競売品の所有権は落札者に移転せず、落札者が購入代金等を完済した後、当社が競売品を落札者に引き渡した時点で当該競売品の所有権は落札者に移転します。

第16条（落札競売品の保管）

- 支払期間終了後の競売品の保管は、当社の裁量により、当社が適当と認めた方法で保管します。落札者への引き渡し以前に競売品が滅失・紛失・盗難・毀損・汚損等した場合、当社は当社の故意または重大な過失によるものである場合以外、一切の責任を負わないものとし、落札者は購入代金等の支払義務を免れません。当社は、この間当該競売品に保険を付す義務を負いません。
- 落札者は、購入代金の支払期間内は、保管費用を支払うことを要しません。
- 落札者は、支払期間内に競売品の受領ができなかった場合、支払期間終了後受領時までの保管費用(競売品ごとに1日当たり1000円)を支払わなければなりません。

第17条（盗品、遺失物）

- 当社が落札者に競売品の引き渡しをする前に、当該競売品が盗品、遺失物であるとして真正な所有者と主張する者から返還請求があった場合または法令の定める売買禁止物(所持の禁止を含みます)であることが判明した場合、当社は催告をせずに売買契約を解除できます。この場合、当社は落札者から保証金等の金銭の支払いを受けているときは当該金銭を無利息で返還しますが、落札者は当社に対し損害賠償等名目のいかなを問わず当該金銭の返還以外の一切の請求をすることができません。
- 警察本部長等が古物営業法第21条の規定により当社に対し保管を命じた場合、その保管の期間の満了日まで当社は競売品の引き渡しをいたしません。この場合、警察本部長等が保管を命じた期間の満了日から30日以内に当社は競売品を引き渡し、落札者は競売品を引き取る義務を負います。また、落札者は、警察本部長等が保管を命じた期間の満了日から30日間は、落札した競売品の保管費用を支払うことを要しません。落札者が、警察本部長等が保管を命じた期間の満了日から30日以内に、購入代金等の全額を支払わないときは、落札者は、債務不履行責任

を負います。なお、この理由により引き渡しが遅滞しても当社はその遅滞に起因する結果について一切その責任を負いません。落札者は、警察本部長等が保管を命じた期間の満了日から30日を経過した場合は、競売品ごとに1日当たり1000円の保管費用を支払わなければなりません。

第18条（解約）

- 当社は、落札者が次の各号の一つに該当したときは、催告なしに直ちに、当該オークションで成立した売買契約の全部または媒介契約を解除することができます。
 - 破産・民事再生または会社更生等の申立があったとき
 - 第三者から強制執行等を受けたとき
 - その他信用状態の悪化が認められるとき
 - 競売が成立した日から60日を経過しても、落札者が購入代金等の全部または一部を支払わないとき、または、競売品を受領しないとき
- 落札者が前項に定める事由に該当したときは、当社は落札者に対し、媒介契約に関する違約金として当該オークションの落札額総額の30%に相当する金銭を請求することができます。また、当社が当該オークションの落札額総額の30%を超える損害を被った場合はその損害を賠償することを請求できます。
- 落札者が支払期間内に購入代金等の一部を支払わないときは、次の各号の定めに従い損害額を算定し処理します。
 - 落札者は、支払期間終了日の翌日から購入代金等（保管費用を含みます。）の支払済みに至るまで、購入代金等の全額から既払金を控除した残金について年14.6%の割合による遅延損害金を支払わなければなりません。
 - 当社が購入代金等の支払いを催告しても落札者が支払わない場合、当社は売買契約を解除できます。落札者への催告および解除の意思表示は当社に登録または通知のあった落札者の住所への発信をもって到達したものとみなします。
 - 前号その他理由のいかににかかわらず、落札者の債務不履行により売買契約が解除された場合、落札者は、解除に伴う損害賠償金として、当該オークションの落札額総額の30%に相当する金銭を支払わなければなりません。
- 当社は、本規則に基づき売買契約を解除した後、競売品を再度オークションに付することができます。

第19条（規則の変更）

当社は本規則を変更でき、規則の変更は、カタログに記載する方法その他当社が適当と認める方法により行います。規則の変更はその時から効力を生じます。

第20条（免責条項）

- 当社とその従業員は、次の各号に定める場合に一切責任を負いません。但し、当社とその従業員に故意または重過失がある場合にはこの限りではありません。
 - 当社及びその従業員が過失により入札者に損失を与えた場合
 - 当社が原因のいかなを問わず、オークションにおいて予定通りに入札を行わなかった場合

- 落札者が当社に対し請求できる賠償金額は競売品の落札額を上回ることができません。
- 当社は、天災地変、戦乱、核燃料物質、争議行為等に起因する損害について、一切の責任を負いません。

第21条（真贋保証義務の不存在）

当社は、競売品の真贋及び品質について一切責任を負いません。入札者は自己の判断において入札をしなければなりません。落札後のキャンセルはできません。

第22条（守秘義務）

当社は、オークションの業務に関して知り得た一切の情報について守秘義務を負います。当社は本人の事前の同意がない限り当該情報を第三者に開示できません。但し、次のいずれかの場合には、第三者に当該情報を開示できます。

- オークションを運営するため及びオークションに関連する業務を遂行するために必要な場合
- 公官庁または裁判所の指示により情報を開示しなければならない場合
- 税理士、公認会計士等の専門家に当社の方針、管理、融資、財務、業務分析または財務諸表の連結決算を依頼するために必要な場合

第23条（著作権）

本規則及び入札者登録表、書面・電話入札委託書、その他本規則関連資料及びカタログ等萬邦オークションに関連して創作された著作物に関する一切の著作権は、当社に帰属します。当社の書面による許可を得ない限り何人も当該著作物の複製その他の利用をすることはできません。

第24条（資格制限）

- 当社は、次の各号に該当する者に対して一切の取引に応じず、また次の各号に該当する者と判明した時点以降は、その者と一切の取引を行いません。
 - マネーロンダリング等の行為を目的とする者、反社会的勢力等違法・不当な方法、暴力的威力、詐欺的手法を駆使して資金獲得活動を行う者及び勢力またはその関係者（以下「反社会的勢力等」といいます。）
 - 反社会的勢力等を同伴してオークションに参加する者または紹介により反社会的勢力等をオークションに参加させようとする者
 - 役員の中に反社会的勢力等に属する者がいる法人
 - 当社との取引に関して脅迫的な言動を、または暴力等を用いる者
 - 風説を流布し偽計を用いまたは威力を用いて当社の信用を毀損しまたは当社の業務を妨害する行為等をする者
- 当社は、前項各号に掲げるほかにこれらに類するやむを得ない事由があると判断した場合には、当該事由に該当する者の取引を中止でき、以後の取引を拒否できます。

第25条（準拠法、管轄及び仲裁合意）

- 本規則は、日本法を準拠法とし、日本法により解釈されるものとし、本規則に定めがない事項については日本法に従い処理するものとします。
- 本規則に定めるオークションに関連して、当社と入札者等との間に生じたすべての紛争については、まず当社と入札者等の協議により解決します。協議が整わないときまたは協議ができないときは、一般社団法人日本商事仲裁協会の商事仲裁規則にしたがって、日本国東京において仲裁により最終的に解決されるものとします。仲裁言語は日本語とし、仲裁手続きにおいて、当社及び入札者等は文書の提出又はその他のディスカバリーを求める権利を有しないものとします。
- 仲裁判断は、事件の終局的判断であり、当社は入札者等の住所地等を管轄する裁判所に強制執行を申請することができます。
- その結果生じた裁判費用(印紙代、郵券代を含みます)、仲裁費用、弁護士費用等のすべての費用は、入札者等の負担とします。
- 仲裁申立の際、仲裁申立書その他書面の送達場所は、オークション参加登録時の現住所とします。

第26条（通知）

- 本規則に関する通知は参加登録時の現住所への郵送FAXまたは電子メールによって実施します。
- 当社が次の方法により発送した通知は以下のとき相手方に到達したとみなします。
 - 郵送で発送する方法 投函日から7日を経過したとき
 - FAXで発送する方法 FAX通信レポートに記録された発送時間
 - 電子メールで発送する方法 電子メールの送信済み時間
 - 人を派遣して送達する方法 指定した住所に届けたとき

第27条（雑則）

- 本規則に基づき、入札者等の関係者が当社に対し有する権利、義務および地位は第三者に譲渡できずまた担保に供してはなりません。
- 本規則に定めのない事項、または本規則の解釈について疑義が生じたときは、誠意をもって協議のうえ解決します。
- 当社は本規則を変更でき、規則の変更はカタログに記載する等その他当社が適当と認める方法により行います。規則の変更は変更時から効力を生じます。
- 競売注意事項、入札者登録表、書面・電話入札委託書その他本規則関連資料は本規則の一部になり、本規則と同等の効力を有します。
- 本規則には、日本語版と中国語版があります。当オークションは、日本語版を基準として行います。中国語版は中国語翻訳にすぎません。
- 本規則の解释权は当社に帰属します。

作成期日：2023年7月

萬邦拍賣株式会社　競投人規則

萬邦拍賣會是由萬邦拍賣株式会社（以下簡稱“本公司”）依據本規則的相關內容舉辦的拍賣活動。凡參加本公司所組織的拍賣活動的競投人、買方以及其他參加人（以下簡稱“競投人等”），視為完全接受並同意遵守本規則以及競投人登記表、書面●電話競投委託書、網絡競投登記表等與本規則相關的其他各項規定。但，競投人等與本公司另行達成協議的，優先適用另行達成的協議。

第 1 條（總則）	
1、萬邦拍賣會是公開舉行的拍賣會，任何人都可通過事前向本公司提出競投申請，並進行登記手續後，參加本公司舉辦的拍賣會。同時，本公司依據具體情況，在無需告知理由的情況下，有權拒絕競投申請，並在必要的情況下隨時有權對本規則進行修改。 2、本公司作為賣方代理人通過拍賣的方式出售拍賣品。賣方與買方是拍賣品買賣合同的當事人。買方不得以任何理由撤銷已落槌拍賣品的交易。參加者委託本公司舉辦拍賣會以及買賣合同之居間服務。 3、拍賣會場內禁止拍照、攝像以及錄音等行為。 4、除非本規則有特別約定外，拍賣會的費用均以日元支付。	
第 2 條（定義）	
本規則中的下列用語以如下解釋為準： 1、「競價」系指在拍賣會上競投人等針對拍賣品提出買入價格的行為； 2、「出品」系指賣方委託本公司出售拍賣品的行為； 3、「拍賣日」系指本公司公佈進行拍賣交易之日； 4、「成交日」系指拍賣官落槌或以其他慣用方式宣佈拍賣成交的日期； 5、「拍賣官」系指代表本公司主持拍賣並決定落槌的人； 6、「落槌價」系指拍賣官落槌或以其他慣用方式宣佈拍賣成的最高競投價； 7、「賣方」系指委託本公司出售拍賣品的任何出售方； 8、「買方」系指拍賣品的買受人，拍賣官接納的作出最高競投價的競投人； 9、「買方佣金」系指本公司從買方收取的佣金。當落槌價的1 8％。 10、「競投號牌」系指本公司向完成登記手續的參加拍賣會之競投人交付的號碼牌。 11、「拍賣品」系指賣方委托本公司進行拍賣的物品，如美術品珠寶首飾等。 12、「參考價」系指作為落槌價的預測，本公司在圖錄上所標示的拍賣品的參考落槌價。 13、「拍賣品號」系指拍賣品之號碼。每一個拍賣品或一組拍賣品將付一個號碼。拍賣活動原則上按照該拍賣品號碼的順序進行。	
第 3 條（拍賣品以及圖錄）	
1、拍賣品以拍賣時的現存狀態進行出售，以現存實物為準。本公司對拍賣品的汙垢，劃痕以及其他的物理及法律上的瑕疵缺陷等均不負任何責任。 2、本公司制作刊載有拍賣品的圖錄，並發給有意參加拍賣會的競投人。該圖錄是為方便競投人及其他參加者進行競投制作而成，該圖錄上所刊載的說明（作者，年代，尺寸，重量，素材，技法，真實性，來歷，狀態等）僅為本公司的單方評價及參考意見。因此，對於圖錄所刊載內容的不準確以及與實物不相符等情況，本公司不承擔任何責任。同樣，圖錄上所刊載的照片如與實物存在色調，色彩或者層次上的誤差，以現存實物為準，本公司不承擔任何責任。 3、該圖錄所刊載的內容，本公司有權在不事先通知的情況下，在拍賣會現場進行修改。屆時，依據現場張貼或者口頭宣布的修改內容進行拍賣活動。 4、如本條第 2 款所述，競投人應熟知本圖錄以及知曉本圖錄未完全刊載拍賣品的全部信息的情況下，參加本拍賣會。因此，競投人應盡可能的參加本公司舉辦的預展會，親自過目想競投的拍賣品，並基於本人的判斷和責任進行競投。成交後，不能以圖錄上所載信息與成交拍賣品存在差異為理由要求解除買賣合同。 5、本公司在圖錄上記載有拍賣品的參考價，參考價是以日元的形式分別表示拍賣品的最高價與最低價（此價格不含有本公司的買方佣金以及買方佣金的消費稅）。此參考價是本公司基於拍賣品的市場價格等因素僅供競投人參考而適當制定的價格。落槌價不受參考價的約束，可高於參考價也可低於參考價。且，如圖錄上的參考價分別用日元和其他貨幣分別表示的，優先適用日元表示的價格。	
第 4 條（瑕疵擔保責任）	
本公司對買方不承擔任何關於拍賣品的瑕疵擔保責任。	
第 5 條（預展會）	
1、本公司在拍賣會之前會舉辦預展會，有意參加拍賣會的競投人可對拍賣品進行鑒閱。具體的時間及內容，本公司將會在定期發行的宣傳材料及廣告中予以告知。 2、有意參加拍賣會的競投人，對於符合自己要求的拍賣品請務必親自確認（包括是否存在瑕疵、缺陷等），基於本人的判斷和責任參加拍賣會。有意參加拍賣會的競投人在有必要之時可對拍賣品進行調查，但未經本公司的允許不得觸碰拍賣品。	

- 3、本公司有權要求希望參加預展會的競投人提交本人的身份證明，並且根據具體情況，本公司有權依據其判斷，在不告知理由的情況下拒絕競投人參加預展會。
- 4、預展會禁止拍照，攝影及錄音等行為。

第 6 條（登記）
1、有意參加拍賣會的競投人在參加預展會當日，需依照本公司的要求提供本人的身份證明（能確認本人現住址及照片的證件），並在登記表上填入必要的信息，完成登記手續。 2、有意參加拍賣會的競投人需在拍賣會場的前臺預交保證金 2 0 0 萬日元(一部分拍品需繳納保證金 1 0 0 0 萬日元或 3 0 0 0 萬日元)。禁止保證金的質押，債權轉讓等行為。 3、競投人向本公司交付保證金後，領取保證金發票以及競投號牌。 4、保證金返還時本人需持競投號牌和保證金發票進行領取，且保證金不產生任何利息。如申請保證金返還人與保證金發票記載人不一致，或者保證金發票丟失，導致本公司無法判斷其身份的，在確認其身份為止暫不退還保證金。 5、競投人購得拍賣品的價款優先從保證金中支付。 6、若競投不成功，本公司會將競投保證金（不包括利息）還給競投人。屆時，競投人需提供保證金發票及競投牌號，不能提供其中任何一個的，本公司將視為無法判斷其身份，在確認其身份為止暫不退還保證金。 7、本公司如認為競投人等的行為不利於拍賣會順利進行的情況下，有權拒絕為申請登記人辦理登記手續，如已辦理則有權撤銷該登記。 8、完成登記手續後，競投人與本公司之間成立居間合同。

第 7 條（競投號牌）
1、本公司於拍賣會當日在拍賣會場收取保證金後會根據第 6 條向已經完成登記的競投人交付競投號牌。 2、競投人不得將競投號牌借與他人。如因將競投號牌擅自借與他人，而他人又利用該競投號牌購得拍賣品的情況下，競投人對於該拍賣品有全額付款的義務。 3、競投號牌是為方便拍賣官準確認識競投人而制作，競投人應根據拍賣官的要求進行正確的舉牌行為。 4、參加拍賣會的競投人，應牢記自己的競投號牌的號碼，並應時刻注意拍賣會場內的競投號牌的變化。 5、丟失競投號牌時應立即通知會場的本公司員工並辦理註銷競投人資格的手續。 6、中途退場或拍賣會結束之後應將競投號牌歸還本公司。 7、同一競拍號碼無法由 2 名以上競投人取得。競拍號碼的註冊申請人僅限一名。參加競拍的競投人須妥善保管競拍號碼，不得轉讓、出借、或由他人代理出席競拍并落槌。如發現上述行為，本公司有資格取消違反人員之競拍權利并有權解除其合同。因本款上述理由導致一切損失，均有競投人自行承擔。並且當發生遺失競拍號碼時，應立即聯繫本司，按照本司規定遺失手續予以處理。
第 8 條（拍賣方法）

- 1、拍賣會僅允許競投人進行競投行為。拍賣會當日競投人通過高舉本公司交付的競投號牌的方式進行競投。且，競投人的出價不包含本公司的買方佣金以及買方佣金所涉及

- 費稅。競投人應在買賣合同成立後，依照本規則第 1 2 條的規定向本公司支付拍賣品所涉及的買方佣金以及買方佣金的消費稅。
- 2、本公司賦予拍賣官在拍賣會場內依據其自由裁量運營拍賣會的權利。起拍價由拍賣官決定，拍賣官有權決定提高或降低競投幅度，確定買方，以及拒絕競投行為等。包含競投參加人在內的一切相關人員必須服從拍賣官的指揮。並且，在拍賣會場內投影屏幕所顯示的號碼，畫像，價格與競投人信息的更新不一致的情況下，須聽從拍賣官的裁定。另外，拍賣會上所表示的外幣價格，僅供參考，不代表本公司對於此價格的承諾。
- 3、競投人認為拍賣官沒能發現其做出的舉牌競投行為時，競投人應自行及時有效地采取可引起拍賣官註意的補救行為。拍賣官沒能發現其競投行為導致競投失敗的，本公司不承擔任何責任。
- 4、競投人可直接前往拍賣會場進行競投，也可通過書面、電話委托或網絡競投的形式進行競投。書面或、電話委托或網絡競投參照本規則的第 9 條、第 1 0 條及第 11 條的規定。
- 5、買方是指被拍賣官最終認定為最高應價的競投人。拍賣官以落槌的方式或其他慣用方式確認買方，此時，即表明委托本公司作為代理人的委托人与買方之間的買賣合同成立。
- 6、本公司賦予拍賣官以下權限：

- (1) 拒絕任何競投；
- (2) 拍賣進行的方式，包括撤回拍賣品、將拍賣品分開或合併拍賣、提高或降低競價階梯以及其他拍賣方法；
- (3) 決定成功競投的競投人；
- (4) 採取其他拍賣官認為適當的措施。
- 7、拍賣官對所有拍賣品均設定底價。若無競投人出價或競投價低於底價，拍賣品將不會被出售。在任何情況下，本公司均不會就拍賣中無競投人出價或競投價未達底價而承擔任何責任。
- 8、本公司有權在拍賣會前對拍賣品設定參考價，並隨時修正參考價。任何參考價僅作參考，沒有法律約束力。
- 9、本公司認為有必要的情況下，可對競投人、競投情況進行拍攝、錄音。

第 9 條（書面委託競投）
1、競投人原則上應親自到會場參加拍賣會。如無法出席，可通過書面形式委托本公司代為競投。 2、采取書面委托申請的競投人，應向本公司進行申請並應遵從本公司的指示。 3、采取書面委托申請的競投人，須在指定日前以匯款形式交納保證金（原則上為 2 0 0 萬日元，一部分拍品需繳納保證金 1 0 0 0 萬日元或 3 0 0 0 萬日元）。以上保證金應在指定期限之內匯至本公司指定的賬戶內，如本公司未在指定期限內收到競投人的保證金，則視為競投人的書面委托申請無效。 4、采取書面委托申請的競投人，須在《書面・電話競投委託書》上填寫所需信息，並在指定期限內郵送或者傳真至本公司。 5、確定書面委托拍賣的買方之方法與現場拍賣會場內的確定方法一致，即會場內出價最高的競投人經拍賣官落槌的方式確認後，買賣合同成立。 6、若兩個或者兩個以上的競投人以相同最高競投價委托本公司競投同一件拍賣品，則最先將書面委托申請書郵寄或者傳真至本公司的為本件拍品的競投人。如同時到達本公司，則通過抽選的方式確定競投人。

- 7、本公司有權在不告知理由的情況下拒絕競投人等的書面委托申請。該拒絕的書面決定無論是否送達競投人之處，本公司不負任何責任。
- 8、無論原因如何，如本公司未能依照《書面・電話競投委託書》所載價格競投成功的，本公司不承擔任何責任。
- 9、本規則第3條第3款所規定的圖錄上記載的相關內容被修改後，視為提出書面委托申請的競投人也已了解並同意該修改內容。
- 10、對於前款所述的圖錄修改，本公司會盡力完成通知義務。但如未能在拍賣會之前通知到提出書面委托申請的競投人，本公司不承擔任何責任。
- 11、本公司在為競投人競投成功後，會盡快將結果通知其本人。

第 10 條（電話委託競投）

- 1、競投人原則上應親自到會場參加拍賣會。如無法出席，可通過電話委託的形式委托本公司代為競投。
- 2、希望通過電話委托的方式進行競投的競投人，應向本公司提出申請，並應遵從本公司的指示。
- 3、採取電話委托申請的競投人，須在指定期限內以匯款形式交納保證金（原則上為200萬日元，一部分拍品需繳納保證金1000萬日元或3000萬日元）並完成競投人的登記。以上保證金應在指定期限內匯至本公司指定的賬戶內並完成登記手續，如本公司未在指定期限內收到競投人的保證金，則視為競投人的電話委托申請無效。
- 4、採取電話委托申請的競投人，須在《書面・電話競投委託書》上填寫所需信息，並在指定期限內郵送或者傳真至本公司。且，無論理由如何通過上述委託書記載的聯繫方式聯繫不到委託競投人的，本公司不負一切責任。
- 5、確定電話委托拍賣的買方之方法與現場拍賣會場內的確定方法一致，即會場內出價最高的競投人經拍賣官落槌的方式確認後，買賣合同成立。
- 6、本公司有權在不告知理由的情況下拒絕競投人的電話委托申請。該拒絕的書面決定無論是否送達競投人之處，本公司不負任何責任。
- 7、如本公司因下列理由未能競投成功的，除本公司故意或重大過失外，本公司不承擔任何責任。
- （1）線路等機械問題引起的通信故障；
- （2）因在該件拍賣品拍賣時無法與競投人取得聯繫；
- （3）拍賣官落槌之前，競投人通過電話沒有及時向本公司工作人員準確地傳達出價信息，或者本公司認為競投人沒有繼續加價意圖的其他事由。
- 8、本規則第3條第3款所規定的圖錄上記載的相關內容被修改後，視為提出電話委托申請的競投人已了解並同意該修改內容。
- 9、對於上條所述的圖錄修改，本公司會盡力完成通知義務。但如未能在拍賣會之前通知到提出電話委托申請的競投人，本公司不承擔任何責任。
- 10、本公司在為競投人競投成功後，會盡快將結果通知其本人。
- 11、為保證電話委托的準確性，本公司根據具體情況可對電話委托過程中的內容進行錄音。

第 11 條（網絡競投）

- 1、競投人原則上應親自到會場參加拍賣會。如無法出席，可通過網絡競投形式進行競投。
- 2、希望通過網絡競投方式進行競投的競投人，應在拍賣會舉辦2023年7月23日之前向本公司提出申請，並應遵從本公司的指示。
- 3、採取網絡委托申請的競投人，須交納保證金200萬日元(一部分拍品需繳納保證金1000萬日元或3000萬日元)。以上保證金應在指定期限內匯至本公司指定的賬戶內並完成登記手續，如本公司未在指定期限內收到競投人的保證金，則視為競投人的網絡競投申請無效。
- 4、採取網絡競投申請的競投人，須在《網絡競投登記表》上填寫所需信息，並在指定期限內郵送或者傳真至本公司。且，無論理由如何通過上述申請表記載的聯繫方式聯繫不到網絡競投人而造成網絡委託人損失的，本公司不負一切責任。
- 5、確定網絡競投拍賣的買方之方法與現場拍賣會場內的確定方法一致，即網絡出價最高的競投人經拍賣官落槌的方式確認後，買賣合同成立。
- 6、本公司有權在不告知理由的情況下拒絕競投人的網絡競投申請。該拒絕的書面決定無論是否送達競投人之處，本公司不負任何責任。
- 7、如因下列理由未能競投成功的或造成競投人損失的，本公司不承擔任何責任。
- （1）在線競投時，本公司或競投人的網絡連接發生任何中斷
- （2）在線出價軟件出現故障或問題
- （3）任何互聯網連接，計算機，移動設備或系統出現故障或問題。
- （4）由於數碼圖像的質量引起的任何錯誤
- （5）競投人在競投過程中的操作失誤
- （6）網絡延時造成的信息接收延遲
- 8、本規則第3條第3款所規定的圖錄上記載的相關內容被修改後，視為提出網絡委托申請的競投人已了解並同意該修改內容。
- 9、對於上條所述的圖錄修改，本公司會盡力完成通知義務。但如未能在拍賣會之前通知到提出網絡競投人，本公司不承擔任何責任。
- 10、網絡競投人競投成功後，本公司會盡快將結果通知其本人。 買賣合同在拍賣官落槌之時即已成立，網絡競投人不得以任何理由取消買賣合同。
- 11、本公司有權在競投過程中隨時禁用或停用網絡競投人的競投權力。

通過網絡競投形式進行競投。

- 2、希望通過網絡競投方式進行競投的競投人，應在拍賣會舉辦2023年7月23日之前向本公司提出申請，並應遵從本公司的指示。
- 3、採取網絡委托申請的競投人，須交納保證金200萬日元(一部分拍品需繳納保證金1000萬日元或3000萬日元)。以上保證金應在指定期限內匯至本公司指定的賬戶內並完成登記手續，如本公司未在指定期限內收到競投人的保證金，則視為競投人的網絡競投申請無效。
- 4、採取網絡競投申請的競投人，須在《網絡競投登記表》上填寫所需信息，並在指定期限內郵送或者傳真至本公司。且，無論理由如何通過上述申請表記載的聯繫方式聯繫不到網絡競投人而造成網絡委託人損失的，本公司不負一切責任。
- 5、確定網絡競投拍賣的買方之方法與現場拍賣會場內的確定方法一致，即網絡出價最高的競投人經拍賣官落槌的方式確認後，買賣合同成立。
- 6、本公司有權在不告知理由的情況下拒絕競投人的網絡競投申請。該拒絕的書面決定無論是否送達競投人之處，本公司不負任何責任。
- 7、如因下列理由未能競投成功的或造成競投人損失的，本公司不承擔任何責任。
- （1）在線競投時，本公司或競投人的網絡連接發生任何中斷
- （2）在線出價軟件出現故障或問題
- （3）任何互聯網連接，計算機，移動設備或系統出現故障或問題。
- （4）由於數碼圖像的質量引起的任何錯誤
- （5）競投人在競投過程中的操作失誤
- （6）網絡延時造成的信息接收延遲
- 8、本規則第3條第3款所規定的圖錄上記載的相關內容被修改後，視為提出網絡委托申請的競投人已了解並同意該修改內容。
- 9、對於上條所述的圖錄修改，本公司會盡力完成通知義務。但如未能在拍賣會之前通知到提出網絡競投人，本公司不承擔任何責任。
- 10、網絡競投人競投成功後，本公司會盡快將結果通知其本人。 買賣合同在拍賣官落槌之時即已成立，網絡競投人不得以任何理由取消買賣合同。
- 11、本公司有權在競投過程中隨時禁用或停用網絡競投人的競投權力。

第 12 條（付款）

- 1、買方支付給本公司的價款應包括，落槌價，本公司的買方佣金（本規則第2條第9項）以及買方佣金的消費稅的總合計金額（以下簡稱為“購買金額”）。買方非日本國籍的，且被推定為不屬於在日本國內具有住所或居所之居住者，則免除其買方佣金所需的消費稅。但，在日本國內事務所工作，或進入日本國已經停留超過6個月的將視為居住者。另，存在日本國籍者因屬於非居住者而免除其稅金的情況，具體情況敬請諮詢本公司。
- 2、買方應在拍賣會當日，以日元現金或銀行卡的方式向本公司支付購買金額。但，經本公司同意可在拍賣會結束後通過匯款的方式支付購買金額。
- 3、採取匯款方式付款的，應在拍賣會結束之日起7日內（不包含周末或者法定節假日，以下簡稱“付款日期”，付款時間須在本公司的營業時間內完成）進行匯款。匯款所涉及的手續費由買方承擔。

- 4、超過前2項規定的付款期限仍未付款的，買方在應付款項的基礎上還需承擔年利率為14.6%的延遲利息。
- 5、除本公司同意外，買方不得以任何理由撤銷已落槌拍賣品的交易。已撤銷交易的，不論任何理由，買方應支付落槌價30%的違約金。
- 6、關於購買金額未支付問題，在協商無果的情況下，本公司可採取法律手段進行解決。屆時，買方需承擔一切相關費用（如印紙費，律師費等），且本公司有權撤銷買方的會員資格並禁止其再參加本公司以後所舉辦的拍賣。

第 13 條（拍賣品之交付及領取義務）

- 1、買方全額支付購買金額後，本公司立即交付拍賣品。但，買方除了購買金額外，對本公司負有其他到期債務（包括第16條第3項規定的保管費）的，買方履行其他到期債務後本公司方可交付拍賣品。以下，購買金額及其他到期債務統稱為“購買金額等”。
- 2、買方完全支付購買金額等之後，必須在支付期限內領取拍賣品。超過期限未領取拍賣品的，以1件拍賣品1日1千日元的標準收取保管費。
- 3、拍賣品的交付場所為本公司內或本公司指定的其他場所，交付所需費用由買方承擔，買賣合同成立之後，除因本公司的故意或重大過失導致外，本公司不對拍賣品的風險（滅失，丟失，失盜，毀損，汙損等）承担任何責任。
- 4、本公司原則上不接受遲延發貨要求。根據買方的要求，本公司出於好意可為買方介紹運輸公司，買方應自行投保，本公司不對因運輸公司的原因等造成的買方損失承擔任何責任。且對貨物的包裝方法等，買方應充分考慮，自擔後果。本公司可為買方提供包裝及處理的服務，因此發生的任何風險由買方承擔，本公司不承擔任何責任。
- 5、收貨目的地為日本國外的，根據目的地的不同，到達目的地可能需要3個月以上。支付期限到期之後繼續存放貨物的，其保管費由買方負擔。
- 6、領取拍賣品時，買方可驗收拍賣品。不論買方對拍賣品實際驗收與否，本公司對買方交付拍賣品後，買方不得以拍賣品不一致或領取之前拍賣品已損毀、汙損等理由主張解除與本公司的買賣合同，或提出其他請求。但，上述規定不適用於因本公司錯誤交付拍賣品而請求買方返還的情況。
- 7、根據日本國法律、國際條約及其他相關規定，限制出口的拍賣品（象牙、珊瑚、犀牛角、沉香等），請買方慎重處理，如若產生法律糾紛，買方將自行承擔一切責任；關於允許出口的拍賣品，買方應根據日本國有關規定自行辦理出境手續。

第 14 條（風險轉移）

買賣合同成立（拍賣官對於最高競投價的落槌之時）以後，拍賣品發生滅失、丟失、失盜、毀損、汙損等損害的，由買方承擔其風險，本公司不承擔任何責任。

第 15 條（所有權的轉移）

在買方全額支付購買金額等後，本公司將拍賣品交付買方之前，拍賣品的所有權不發生轉移。在買方全額支付購買金額等，且本公司將拍賣品交付買方之後，買方方可取得拍賣品的所有權。

第 16 條（拍賣品的保管）

- 1、支付期限到期後的拍賣品，本公司依據判斷，可采取認為適當的方式予以保管。如買方領取之前拍賣品發生滅失、丟失、失盜、毀損、汙損等情況，除本公司有故意或重大過失行為之外，本公司不負任何責任，同時買方繼續負有支付購買金額等的義務。在此期間，本公司沒有對拍賣品進行投保的義務。
- 2、支付期限內，買方無須承擔拍賣品保管費用。
- 3、買方在支付期限內無法領取拍賣品的，領取之時需支付从支付期限到期後至領取拍賣品之時為止的保管費用（拍賣品1件1日1000日元）。

第 17 條（被盜品、遺失物）

- 1、本公司將拍賣品交付買方之前，如該拍賣品被主張為被盜品或遺失物從而真正所有者提出返還請求的，或者查明是法律禁止買賣的物品（包括禁止攜帶物品）的，本公司無需催告即可解除買賣合同。發生上述情況，買方已支付價款的，本公司無息退還價款，買方對本公司不得提出損害賠償和其他任何請求。
- 2、警察署長基於古物營業法第21條的規定命令本公司保管拍賣品時，所定保管期間結束為止本公司不交付拍賣品。若發生上述情況，本公司將在警察署長命令的保管期間結束後的30天之內交付拍賣品，買方有義務接受拍賣品。買方無需支付警察署長命令的保管期間結束後30天之內的保管費用。警察署長命令的保管期間結束後30天之內買方拒絕支付價款時，買方需承擔債務不履行責任。因買方的債務不履行導致本公司遲延交付或其他後果的，本公司不承擔任何責任。警察署長命令的保管期間結束後30天之日起，超出1日以1件拍賣品1000日元的標準收取保管費。

第 18 條（解約）

- 1、買方發生下列任何一項時，本公司有權無需催告即可單方解除該次拍賣會上成立的買賣合同或居間合同：
- （1）申請或被申請破產、重整或重組時；
- （2）被強制執行時；
- （3）發生其他本公司認為信用低下情況時；
- （4）買賣合同成立之日起超過60日，買方仍未支付全額購買金額等或不領取拍賣品時；
- 2、買方發生前款規定的情形時，本公司有權要求買方支付與該次拍賣會落槌價總額30%的金額相等的居間合同之違約金。另，本公司蒙受的損害額超出上述金額時，本公司有權要求買方另外賠償其超出部分損失。
- 3、買方在規定的期限內未完全支付購買金額時，根據下述各項規定計算本公司蒙受的損害金額：
- （1）買方應承擔，付款期限到期後第2天始至實際付款（包括管理費等）之日為止的，對未支付部分（不含消費稅）依照年14.6%的利息支付延遲損害賠償金的義務。
- （2）買方經催告仍不付購買金額等的，本公司有權解除買賣合同。本公司的解除通知或催告狀將根據買方登記或通知本公司的住址發出時將被視為已到達。
- （3）無論前項規定如何，因買方的債務不履行導致解除買賣合同的，買方應支付該次落槌總額30%的賠償金。

4、 本公司根據本規則解除買賣合同後，可再次拍賣該拍賣品。

第 19 條 (規則的修改)

本公司有權變更本規則，並將變更後的規則通過圖錄或其他方法公佈。規則的變更於公佈之時發生效力。

第 20 條 (免責條款)

- 1、 發生下列情況時，本公司及員工不承擔任何責任。但，因本公司及員工的重大過失或故意導致的除外。
- (1) 因本公司及員工的過失導致競投人等蒙受損失的；
- (2) 無論其原因如何，本公司未能按照預定進行拍賣會的；
- 2、 買方請求本公司賠償的金額不得超出拍賣品的收益金額或評估價。
- 3、 天災地禍、戰亂、核燃料物質、罷工等不可抗力原因引起損害的，本公司不負任何責任。

第 21 條 (無真假保證責任)

本公司特別聲明不保證拍賣品的真偽及品質，對拍賣品的瑕疵不承擔擔保責任。競投人應親自審看拍賣品原物，對自己競投拍賣品的行為承擔法律責任。一旦競投人競投成功，便不可取消買賣合同。

第 22 條 (保密條款)

- 1、 本公司為經營拍賣會及處理相關業務的過程中會向賣方、買方、競投人、入場者或其他第三方收集資料，或者會以其他方式取得上述人士的資料（例如在拍賣過程中錄音、錄影或拍攝）。本公司對因拍賣會相關業務所知悉的所有信息有保密責任，在未獲提供信息的一方同意前，不得向其他任何第三方披露，但下列情況除外：
- (1) 進行拍賣會或拍賣相關業務所需要的；
- (2) 根據具管轄權的有權部門或法院的命令披露資料的；
- (3) 本公司向稅務師、會計師等專業顧問為其本身的決策、管理、信貸、財務或業務分析、或合併財務報表，作出的資料披露。

第 23 條 (著作權)

本公司對本規則、競投人登記表、書面●電話競投委託書、及本規則所涉的文件、以及萬邦拍賣會相關創作的宣傳品及前述所有作品的內容享有版權。未經本公司許可，任何人不得複製、存儲、傳送或以其他任何方式利用前述作品以獲取商業利益。

第 24 條 (資格限制)

- 1、 本公司不與以下幾項規定的人進行一切交易，發現參加競投人是以下幾項規定的人時，本公司有權停止與其進行一切交易。
- (1) 洗錢等為目的者，反社會勢力等使用違法、不當的方式，暴力、欺詐等方法獲得資金者及勢力或其他有關聯的人（以下簡稱“反社會勢力等”）。
- (2) 反社會勢力等陪同下的競投人，或企圖介紹反社會勢

力等參加競投的人。

- (3) 高級管理層中有反社會勢力等的法人。
- (4) 與本公司進行交易時使用脅迫言論或暴力等的人。
- (5) 使用流言等誹謗本公司的人、或妨害本公司業務等的人。
- 2、 本公司查明參加競投人有前項規定的各種情況以外的類似於這些情況的，有權中止交易，且此後有權拒絕與其進行一切交易。

第 25 條 (準據法、管轄及仲裁協議)

- 1、 本規則以日本國法律為準據法，適用日本國法律予以解釋。未規定之事項根據日本國法律解決。
- 2、 本公司與競投人等之間就本規則所規定的拍賣事宜產生的一切爭議，應首先通過協商解決。未能自行解決的，任何一方可將有關爭議提交一般社團法人日本商事仲裁協會，按其現行有效的商事仲裁規則在日本東京通過仲裁進行最終解決。仲裁語言應當為日語，在仲裁程序中，本公司及競投人無權請求披露文書或其他證據開示。
- 3、 仲裁裁決是終局性的，對各方皆有約束力。仲裁裁決可由裁決敗訴方或其資產所在地的法院或司法機關強制執行。

- 4、 該項仲裁以及執行裁決有關的費用，包括仲裁委員會或法院的費用、律師費、專家費、證人費、差旅費等，均由買方承擔。
- 5、 仲裁申請書及其他文書的送達場所為競投人等參加拍賣會時所登記的現地址。

第 26 條 (通知)

- 1、 本規則相關通知將郵寄至競投人等登記時的現住址或以傳真、電子郵件方式送達。
- 2、 本公司以下列方式送達的通知在下列時間視為送達：
- (1) 如果是以郵寄方式發出的，則為郵寄日之後第 7 日；
- (2) 如果是以傳真形式發出的，當傳真報告確認發出時；
- (3) 如果是以電子郵件形式發出的，當電子郵件發出之時；
- (4) 如果是專人送遞的，當送到有關方之地址時。

第 27 條 (一般事項)

- 1、 競投人等皆不得轉讓、授權他人享有或承擔其基於本規則對本公司享有或承擔的任何權利、義務或責任。
- 2、 關於本規則未盡事項或本規則的解釋發生分歧時，各方應協商解決。
- 3、 本公司有權變更本規則，並將變更後的規則通過圖錄或其他方法公佈。規則的變更於公佈之時發生效力。
- 4、 競投事項須知、競投人登記表、書面●電話競投委託書以及其他本規則相關資料是本規則的構成部分，與本規則具同等效力。
- 5、 本規則有日文版及中文版，以日文書寫為準，中文僅為譯本。
- 6、 本規則的解釋權屬於本公司。

版本日期：2023 年 7 月

書面・電話委託買受 入札依頼書

番号札		記入日
		年 月 日

署名：

No.	LOT番号	作家名・作品名	最高限度額(JPY)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

【確認事項】

- ・私は、萬邦オークション株式会社のオークション規約を了承の上、上記の通り書面による買受の依頼をします。
- ・落札が成立した場合、私はハンマープライス、当オークション規約に規定された落札手数料にかかる消費税を加算した金額を、10日以内に貴社に支払うものとします。

【注意事項】

- ①必ずオークション登録に必要な保証金をお支払い後に、本入札依頼書をご使用ください。
- ②ご記入にあたっては、カタログのLOT番号順に明確に記入してください。また、最高限度額を必ずご記入ください。
- ③本書面の到着後に、弊社からご本人様へ直接ご連絡する場合がありますので、連絡先を必ずご記入ください。

年 月 日 本人署名：

本依頼書は、2023年7月23日までに弊社に到着するよう、郵送またはFAX、Emailにてお送りください。
〒104-0033
東京都中央区新川1-23-5新川イーストビル11F
TEL：03-6260-3991 03-6260-3992
FAX：03-6260-3990
E-MAIL：bids.japan@united-auction.com

書面・電話

購買競投委託書

番號札		記入日
		年 月 日

署名：

氏名：	身分証明書番号：
住所：	
TEL：	FAX：
E-MAIL：	
支払い方法	☐ 現金 ☐ 信用卡 ☐ 銀聯 ☐ その他

No.	LOT番號	作家名・作品名	最高限度額(JPY)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

- 【確認事項】
- ・ 我接受萬邦拍賣的拍賣規則，按照以下文字內容委託競投

・ 成交後，我將於 1 0 日內交付落槌價以及拍賣規則所規定的成交佣金和所需消費稅。

【注意事項】

①請務必支付拍賣登記所需保證金之後再使用委託書

②填寫時，請明確記入圖錄上的編號。並務必記入最高限度額。

③此書面文到本公司後，根據需要會聯係本人，請務必填好聯繫方式。

本委託書請於2023年7月23日之前已郵寄・傳真或電子郵件方式送達本公司。

〒104-0033

東京都中央區新川1-23-5新川イーストビル11F

TEL：03-6260-3991 03-6260-3992

FAX：03-6260-3990

E-MAIL：bids.japan@united-auction.com

年 月 日 本人簽名：

